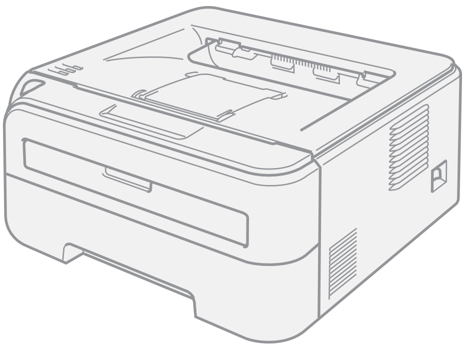
brother

本マニュアルをよくお読みになって、製品をご利用ください。

レーザープリンタ
HL-2140
HL-2170W

画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな？
と思ったときなどは、以下の手順で原因を
お調べください。

1 第6章「困ったときは」で調べる　6-1 ページ

2 サポート ブラザー　検索

ブラザーのサポートサイト
にアクセスして、最新の情報を調べる
http://solutions.brother.co.jp/

携帯電話からでも簡単な
サポート情報を見ること
ができます。

http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル

オンラインユーザー登録をお勧めします。
https://myportal.brother.co.jp/
ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

Version B
JPN

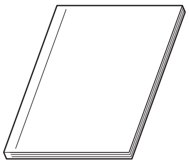
取扱説明書のご案内

本製品を正しくご使用いただくため、また幅広く活用していただくため、次の取扱説明書を用意しています。
本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

冊子

はじめにお読みください

「かんたん設置ガイド」



はじめにお読みください。
本製品を使えるようにするための準備について記載しています。

- 設置する
- パソコンへの接続
- ドライバのインストール

CD-ROM

使いたい機能をすばやく探せます

「画面で見るマニュアル（HTML 形式）」

おもにパソコン上で閲覧するときにご使用ください。

- プリンタの使いかた
- メンテナンスのしかた
- トラブルが起きたときの対処方法
- 有線LAN、無線LANにつないで使う



PDF 形式

全ページを印刷したいときなどは、PDF 形式をご使用ください。

- 「かんたん設置ガイド」
- 「ユーザーズガイド」
- 「ネットワーク設定ガイド」

消耗品の回収リサイクルのご案内

http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

ブラザー　回収　［検索］

ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品がございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくは、ホームページをご参照ください。

回収の対象になる消耗品
・トナーカートリッジ　・ドラムユニット

国際エネルギースタープログラム

この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を、開発・普及させることを目的としています。
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

物質エミッションの放散に関する認定基準について

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。
(トナーは本製品用に推奨しております TN-26J を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

VCCI 規格

本製品は、クラス B 情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品をラジオやテレビジョン受信機に近づけて使用されますと、受信障害を引き起こすことがあります。
「画面で見るマニュアル（HTML 形式）」に従って、正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

無線 LAN ご使用時のご注意（HL-2170W をお使いの方）

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、「お客様相談窓口」へお問い合わせください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「お客様相談窓口」へお問い合わせください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意（HL-2170W をお使いの方）

- 無線 LAN では、ネットワークケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
- その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

- 本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
- セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

電波の種類と干渉距離（HL-2170W をお使いの方）

2.4 DS4/OF4

「2.4」　：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
「DS」　：変調方式が DS-SS 方式であることを表す。（IEEE802.11b のとき）
「OF」　：変調方式が OFDM 方式を表す。（IEEE802.11g のとき）
「4」　：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを表す。
「---」　：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において、保健および安全に関する放射線規制法（1968 年制定）にしたがった米国厚生省（DHHS）施行基準で、クラスⅠレーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときに、レーザー光が製品から漏れることはありません。

⚠ 警告	（本マニュアルで指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明の恐れがあります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品
本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

無線モジュール内蔵について

本製品は、日本電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

安全にご使用いただくために

ご使用になる前の注意事項

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この画面で見るマニュアル(ユーザーズガイド)には、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
!お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

本マニュアルで使用している絵文字の意味は次のとおりです。

「してはいけないこと」を示しています。	「分解してはいけないこと」を示しています。
「水場で使ってはいけないこと」を示しています。	「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。
「さわってはいけないこと」を示しています。	「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。
「しなければいけないこと」を示しています。	「電源プラグを抜くこと」を示しています。
「必ずアース線を接続すること」を示しています。	「特定しない危険通告」を示しています。
「感電の危険があること」を示しています。	「火災の危険があること」を示しています。
「火傷の危険があること」を示しています。	

- 本マニュアルの内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、「お客様相談窓口(ブラザーコールセンター) 0120-590-382」へご連絡ください。
- 「かんたん設置ガイド」など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはダイレクトクラブへ申し出ていただければ購入できます。

ご使用の前に、以降の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

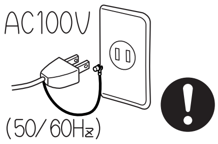
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

電源について

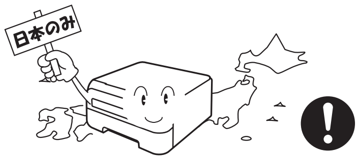
火災や感電、やけどの原因になります。

⚠ 警告

●電源は AC100V 、50Hz または 60Hz でご使用ください。



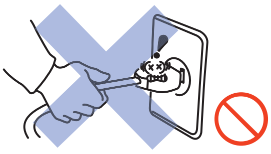
●日本国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。



●ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。



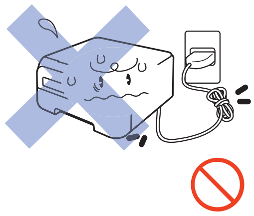
●電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。



●電源コードを破損するようなことはしないでください。

以下のことをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 加工する
- 高温部に近づける
- ねじる
- 重いものをのせる
- 金属部にかける
- 折り曲げをくり返す
- 壁に押しつける
- 無理に曲げる
- 引っ張る
- たばねる
- 挟み込む

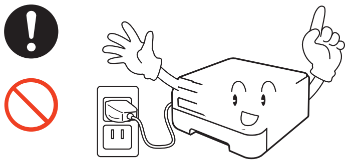


●タコ足配線はしないでください。



●電源プラグやACアダプタは根元まで確実に差し込んでください。

●傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。



●保護アース線のない延長用コードを使用しないでください。保護機能が無効になります。

●同梱されている電源コードセットは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードを本製品に使用しないでください。

●DC 電源またはインバータ（DC-AC 変換装置）を接続してのご使用は絶対におやめください。
火災、感電の原因になります。

●必ずアース線を接続してください

万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本製品を守るため、アース線を接続してください。

アース線の接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。

また、アース線を外すときは、必ず電源スイッチを OFF にし、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。

●接続するところ

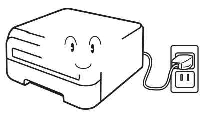
例）

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
- 接地工事（第３種）が行われているアース端子

●絶対に接続してはいけないところ

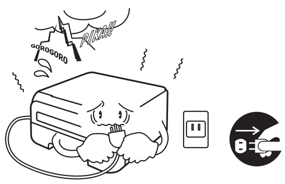
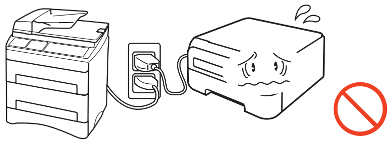
例）

- 電話専用アース線
- 避雷針
- ガス管



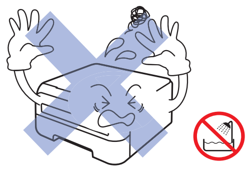
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

火災や感電、やけどの原因になります。

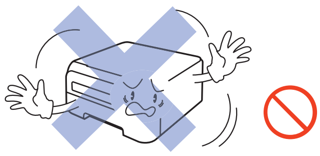
注意	! お願い
●雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。 	●電源コンセントの共用にはご注意ください。コピー機などと同じ電源は避けてください。 

このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障、変形の原因となります。

警告	
●湿度の高い場所、水のかかる場所 浴室や加湿器などのそば 	●医療用電気機器の近くでは使用しないでください。 本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。 

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障、変形の原因となります。

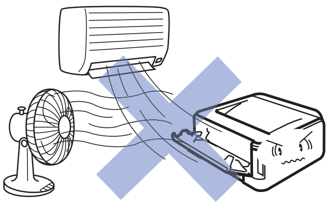
注意		
●温度の高い場所 直射日光の当たるところ、暖房設備などのそば 	●不安定な場所、傾いた場所 ぐらついた台の上や傾いたところ 	●油飛びや湯気の当たる場所 調理台などのそば 

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

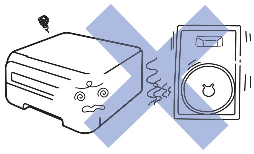
以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障、変形の原因となります。

! お願い

● **風が直接当たる場所**
扇風機、クーラー、換気口など

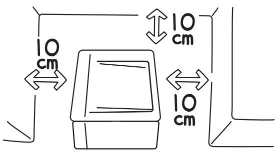


● **磁気の発生する場所**
テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど



● **高温、多湿、低温の場所**
本製品をご使用いただける環境の範囲は次の通りです。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80%
（結露なし）

● **壁のそば**
本体を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。



● **急激に温度が変化する場所**
● **いちじるしく低温な場所（製氷倉庫など）**
● **ホコリ、鉄粉や振動の多い場所**
● **揮発性可燃物やカーテンに近い場所**
● **じゅうたんやカーペットの上**

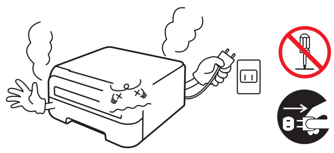
● **換気の悪い場所**
換気の悪い部屋などで長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が発生する恐れがあります。また、印刷動作中には、化学物質の放散があります。（放散については、3 ページを参照してください。）
快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分に行うよう心がけてください。

もしもこんなときには

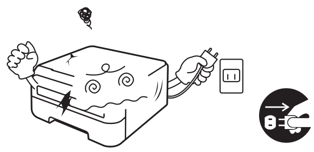
下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告

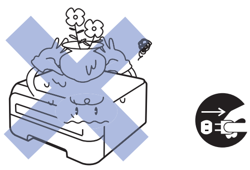
● **煙が出たり、異臭がしたとき**
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



● **本製品を落としたり、破損したとき**
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



● **本体内部に水が入ったとき**
本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないように注意してください。万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



● **本体内部に異物が入ったとき**
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



● **電源プラグやインレットに水などの液体がかかったとき**
電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

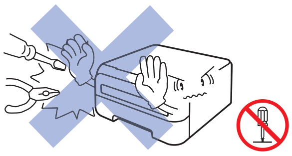
その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。

警告

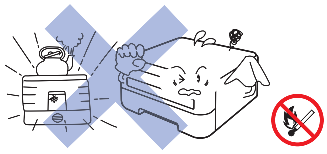
●分解、改造はしないでください。

修理などはコールセンターにご相談ください。火災、感電の原因となります。

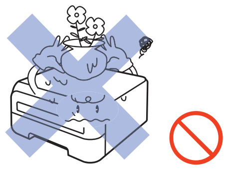


●火気を近づけないでください。

故障や火災・感電の原因となります。



●本製品の上に水、薬品などを置かないでください。



●本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。

可燃性スプレーの例

・ほこり除去スプレー
・殺虫スプレー
・アルコールを含む除菌・消臭スプレーなど
・アルコールなどの有機溶剤や液体

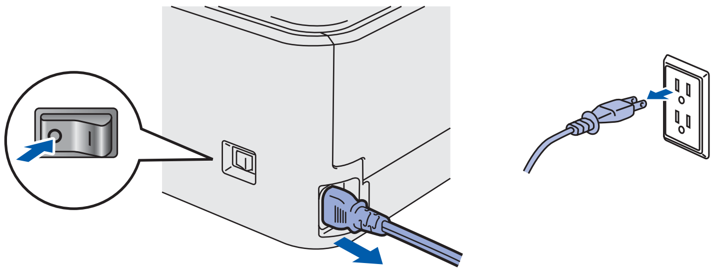
本製品の掃除のしかたは、「クリーニング」P.5-15 をお読みください。



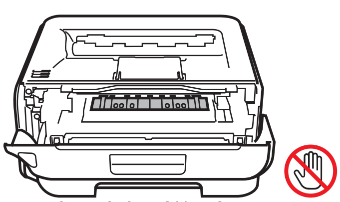
●差し込み部のホコリなどは定期的に拭き取ってください。電源コードをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。



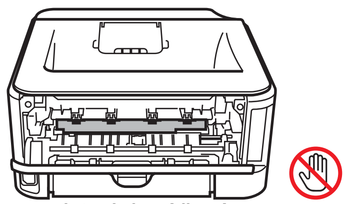
●本体内部には、電圧の高い箇所があります。本製品を清掃するときは、必ず電源を OFF にし、コンセントから電源コードを抜いてください。



●本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、右図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

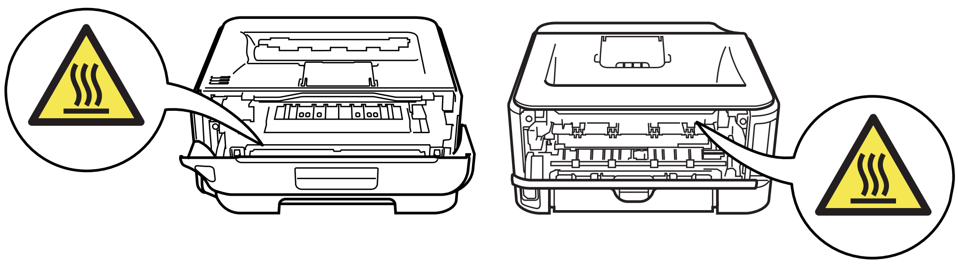


本体内部（前面）



本体内部（背面）

●本製品には下図のような警告ラベルが表示されています。警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。また、警告ラベルがはがれたり、傷ついたりしないように十分に注意してください。

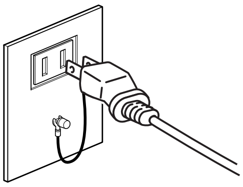


故障や火災、感電、けがの原因となります。

⚠ 注意

●アース線について

万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本製品を守るため、アース線を取り付けてください。



●クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。

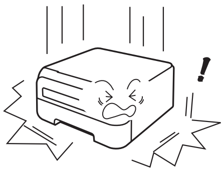
シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本製品の表面が損傷を受けたり、火災の原因になります。

●アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。

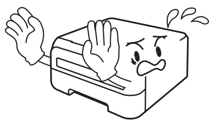
本体およびドラムユニットに損傷を与えます。

! お願い

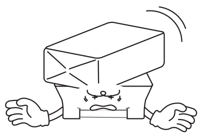
●落下、衝撃を与えないでください。



●動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください

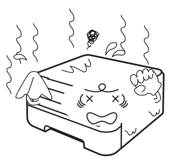


●本製品の上に物を置かないでください。

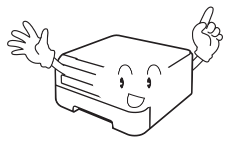


●室内温度を急激に変えないでください。

本体内部が結露する恐れがあります。



●指定以外の部品は使用しないでください。



●本製品に貼られているラベル類ははがさないでください。

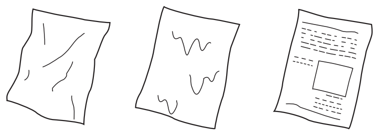
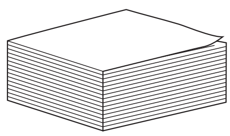
●お買い上げいただいた本製品を廃棄する際、事業所等でご使用の場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でご使用の場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

トナーについて

健康障害や火災の原因になります。

警告	
●トナーカートリッジを無理に開けないでください。トナーが漏れる恐れがあります。	●市販の家庭用掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内で粉じん発火し、爆発したり火災の原因になります。
●トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。 万一、お子様がトナーを飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の診察を受けてください。	●漏れたトナーを誤って吸引しないよう、また皮膚や目などに付着しないよう、注意してください。 ●衣服や皮膚に付着した場合 石けんを使って水でよく洗い流してください。 ●吸引した場合 新鮮な空気の場所へ移動し、多量の水でうがいをしてください。せきなどの症状があれば医師の診察を受けてください。 ●飲み込んだ場合 口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。すみやかに医師の診察を受けてください。 ●目に入った場合 すぐに流水でよく洗ってください。刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。

用紙について

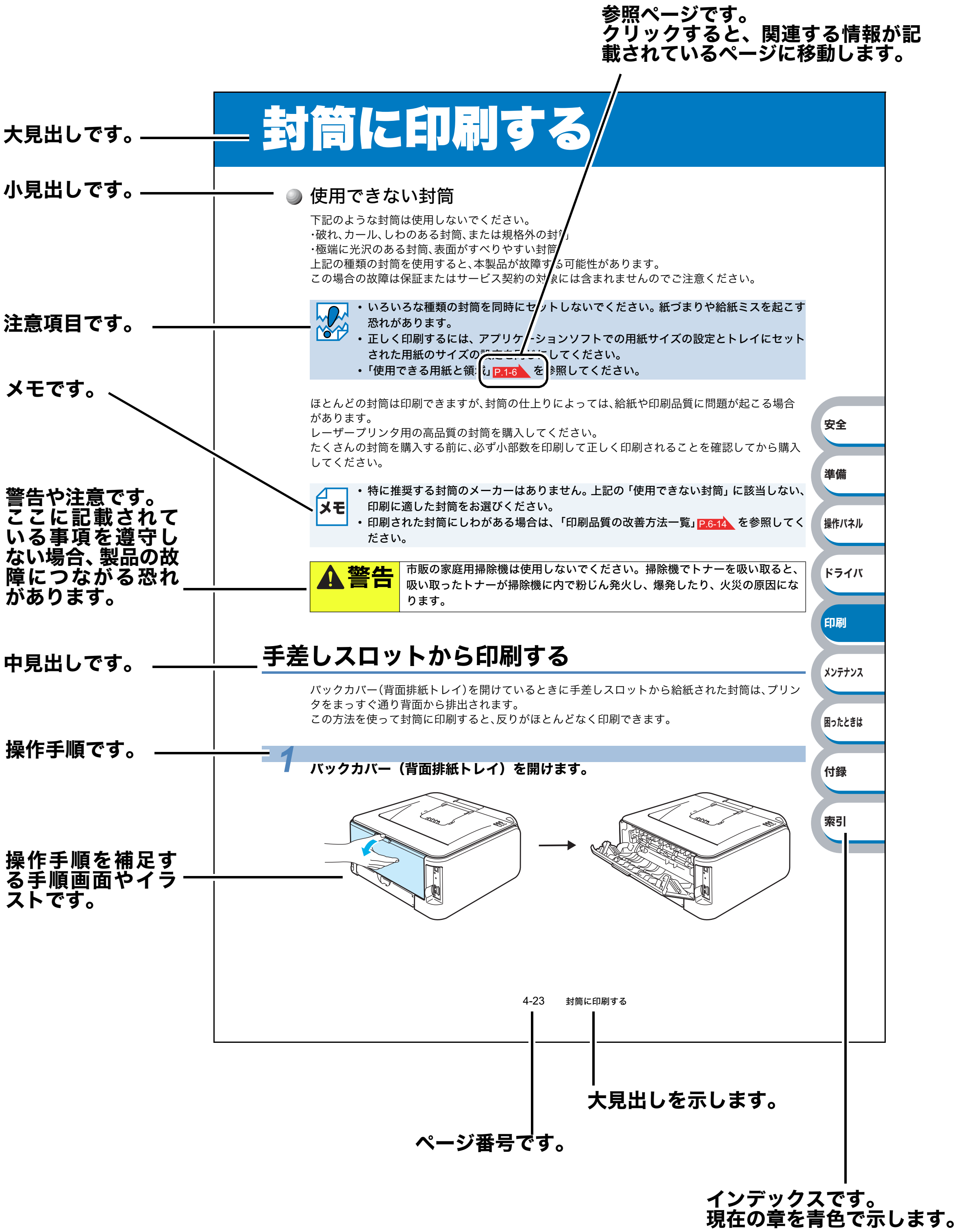
! お願い	
●使用する用紙にはご注意ください。 しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙、広告紙などは使用しないでください。 	●保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。 

やりたいこと目次

目　次

本マニュアルの読みかた

本マニュアルのレイアウトについて



このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

本マニュアルで使われている記号やマーク・表記について

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

	本製品をご使用になるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。
メモ	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。

商標について

Brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
Windows Vista® の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating system です。
本文中では、OS 名称を略記しています。
Microsoft 、MS-DOS、Windows 、Windows Vista、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Apple のロゴ、Macintosh、Mac OS は、Apple Inc. の商標です。また TrueType は同社の商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader、Photoshop および PostScript は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
IBM は、IBM Corporation の商標です。
本マニュアルに記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

編集ならびに出版における通告

ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

Adobe® Reader® 簡単な機能・便利な機能

本マニュアルをお読みになるときに、知っておくと便利な Adobe® Reader® の基本機能について説明します。

Adobe® Reader® の基本機能

Adobe® Reader® 8 を例としています。画面や機能は、お使いの Adobe® Reader® または Acrobat® Reader® によって異なります。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

機能名称		説　明
①	印刷	開いている文書を印刷します。
②	前ページ	前ページを表示します。
③	次ページ	次ページを表示します。
④	ページ番号ボックス	“現在のページ / 総ページ”の形式で、現在何ページ目を表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。
⑤	ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑥	ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑦	倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑧	ウィンドウの幅に合わせて連続ページで表示	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて、連続ページで表示します。
⑨	1 ページ全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、1 ページ単位で表示します。
⑩	検索ボックス	検索したいキーワードとなる言葉を入力し、［Enter］キーを押すと、表示しているページから検索を開始し、入力した言葉が見つかるとそのページを表示します。 ［次を検索］/［前を検索］が表示されますので、クリックするごとに次または前の言葉を検索します。
⑪	しおり	「ナビゲーションウィンドウ」を表示している場合、［しおり］タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。

メモ

Adobe® Reader® 6.0 以降をご使用の方は、画面上の PDF の線をなめらかにして見ることができます。下記の手順で操作してください。

Adobe® Reader® 6.0 の場合

① PDF を開きます。
② メニューバーの［編集］メニューから［環境設定］を選択します。
③ 画面左側の項目から［スムージング］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

第 1 章 本製品をご使用になる前に

本製品の機能と特長

高速 21 枚 / 分の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する 21PPM（A4 サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

高品質なドキュメント作成

高解像度HQ1200（2400dpi × 600dpi）により、細かい文字もくっきりと、イラストも美しくプリントアウトできます。

大容量 250 枚のトレイ給紙

250 枚の普通紙がセット可能な記録紙トレイを標準装備しています。

ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーと大容量トナーによって、低ランニングコストを実現します。※1
また、トナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数※1
大容量トナー	TN-26J	約 2,600 枚

※ 1　A4 普通紙に印刷した場合の数値です。
印刷するデータや用紙、環境によって異なる場合があります。
印刷可能枚数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。
（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

Full-Speed USB 2.0 標準装備

データの高速通信が可能な Full-Speed USB 2.0 に対応しています。パソコンの電源スイッチが ON のままでも USB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にパソコンと接続できます。さらにインターフェース自動切替により、複数のパソコンでの共有も容易です。

多様なネットワーク環境に対応（HL-2170W のみ）

高速大容量転送を実現する 10BASE-T/100BASE-TX 有線ネットワーク、IEEE802.11b/802.11g 無線ネットワークをサポートし、Windows® や Macintosh® などさまざまなネットワーク環境に対応しています。
さらに Windows® ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷を実現できます。

メモ
自動インターフェース選択機能（HL-2170W のみ）
本製品には自動インターフェース選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェースに応じて、USB インターフェース、10BASE-T/100BASE-TX のネットワークが自動的に変更されます。

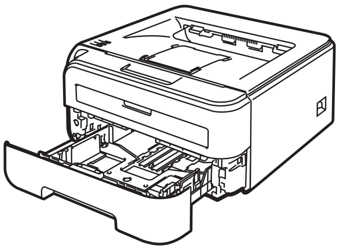
無線ネットワークに対応（HL-2170W のみ）

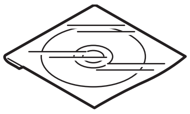
IEEE802.11b/802.11g 無線ネットワークに対応する、無線ネットワークボードを標準装備しています。

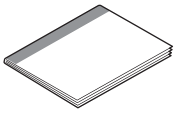
梱包内容の確認

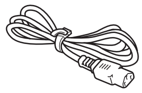
同梱物

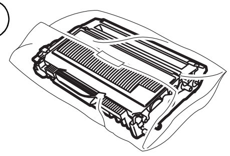
本製品を箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。

①


②


③


④


⑤


① 本体
② CD-ROM
③ かんたん設置ガイド
④ 電源コード
⑤ ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）

インターフェースケーブル

本製品とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。下記の市販のケーブルをお買い求めの上、お使いください。

USB ケーブルをご使用になる場合

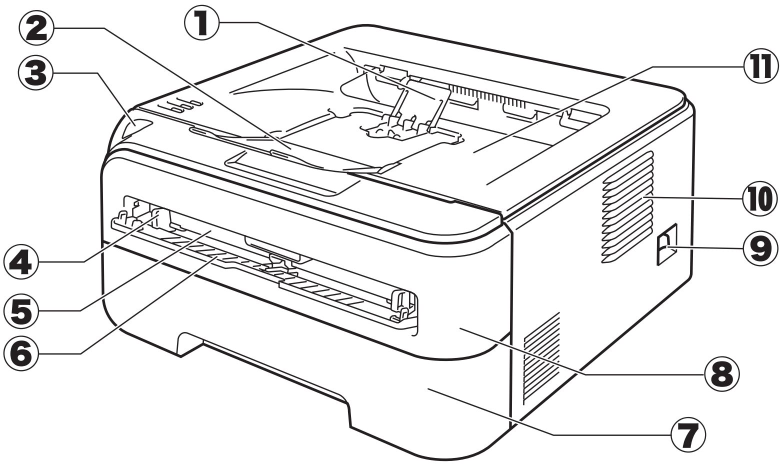
- バスパワーのUSBハブやMacintosh® のキーボードなどのUSBポートに接続しないでください。
- 2 メートルを超える USB ケーブルは使用しないことをおすすめします。
- 拡張した USB ポートの場合、Macintosh® には対応していません。
- パソコン本体の USB 端子に確実に接続してください。

ネットワークケーブル（LAN ケーブル）をご使用になる場合（HL-2170W）

- カテゴリー 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをご使用ください。

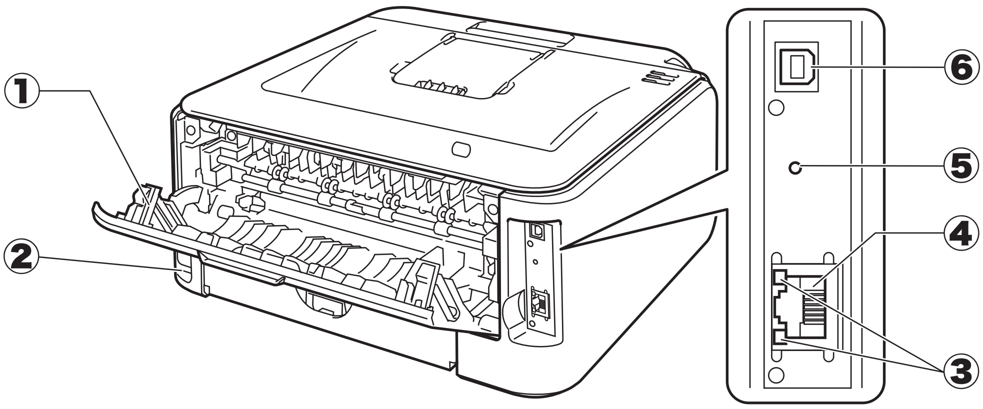
本体各部の名称

前面



① 排紙ストッパー２
② 排紙ストッパー１
③ 操作パネル
④ 手差しガイド
⑤ 手差しスロット
⑥ 手差しスロットカバー
⑦ 記録紙トレイ
⑧ フロントカバー
⑨ 電源スイッチ
⑩ 換気口
⑪ 上面排紙トレイ

背面



① バックカバー（背面排紙トレイ）
② 電源コード差込口
③ ネットワーク LED（HL-2170W のみ）
④ 10BASE-T/100BASE-TX ポート（HL-2170W のみ）
⑤ 無線設定ボタン（HL-2170W のみ）
⑥ USB ポート

使用できる用紙と領域

推奨紙

用紙種類	用紙名
普通紙	（株）リコー マイペーパー A4T 目
OHP フィルム	住友 3M CG3300
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362

印刷用紙と寸法

本製品は本体の記録紙トレイ、手差しスロットから用紙を給紙します。
プリンタドライバ上では、下記の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタドライバでの名称
記録紙トレイ	トレイ 1
手差しスロット	手差し

下表の マークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	記録紙トレイ	手差しスロット	プリンタドライバで用紙種類（媒体）を選択
普通紙 $75g/m^2$ ～ $105g/m^2$	P.4-2	P.4-5	普通紙（厚め） 普通紙
再生紙	P.4-2	P.4-5	再生紙
ボンド紙 $60g/m^2$ ～ $163g/m^2$		P.4-5	ボンド紙
厚紙 $105g/m^2$ ～ $163g/m^2$		P.4-19	厚紙 超厚紙
はがき（郵便事業株式会社製通常郵便葉書）※	P.4-16 最大 30 枚	P.4-19	ハガキ
OHP フィルム （A4、レターサイズのみ）	P.4-8 最大 10 枚	P.4-12	OHP
ラベル紙 （A4、レターサイズのみ）		P.4-27	ラベル紙
封筒		P.4-23	封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）
薄紙 $60g/m^2$ ～ $75g/m^2$	P.4-2	P.4-5	普通紙

※ インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

トレイ	記録紙トレイ	手差しスロット
用紙サイズ	A4、レター、はがき、B5（JIS）、A5、A6	幅 76.2 ～ 220mm × 長さ 116 ～ 406.4mm
枚数（容量）	250 枚（$80g/m^2$）	1 枚

たくさんの用紙を購入する場合、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。
用紙を購入するときは、次の点に注意してください。

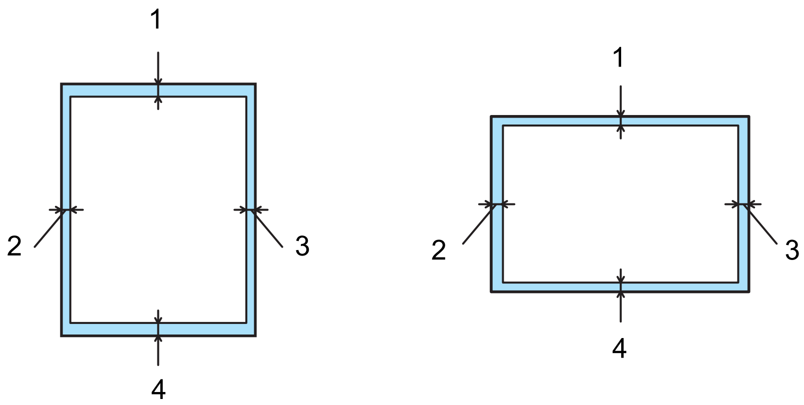
- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約 5%のものをご使用ください。

- ミシン目の入った用紙、印刷済みの用紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- 台紙が付いていないラベル紙、塗工紙は使用しないでください。本製品に損傷を与える恐れがあります。

メモ
本製品で使用できる用紙については、「用紙仕様」P.7-11 の「対応用紙」を参照してください。

印刷可能領域

各用紙サイズに対する印刷できない範囲(縁)を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。



	A4、レター、B5（JIS)、A5、A6、はがき
1	4.23 mm
2	4.23 mm
3	4.23 mm
4	4.23 mm

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

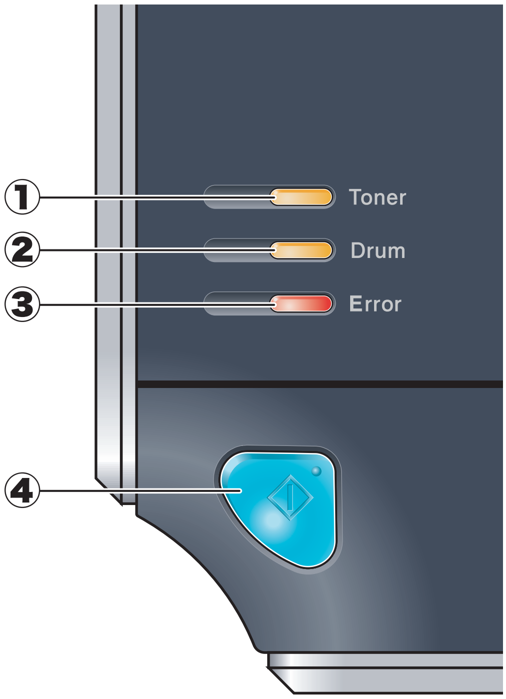
第2章

操作パネル

ランプ

ランプの名称と機能

本製品の操作パネル上に Toner、Drum、Error の 3 つのランプと、Ready ランプ兼 Go ボタンを装備しています。



① Toner ランプ（黄色）
トナーの残量が少なくなったことやトナーがなくなったことを示します。

② Drum ランプ（黄色）
ドラムユニットの寿命が少なくなったことを示します。

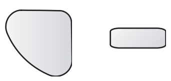
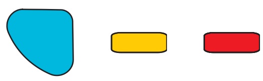
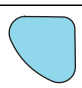
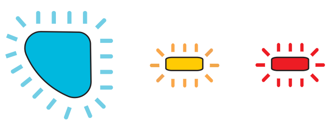
③ Error ランプ（赤色）
本製品が次の状態であることを示します。
用紙切れ / 紙づまり / カバーが開いている / メモリーフルなど

④ Ready ランプ（青色）
本製品の状態を示します。

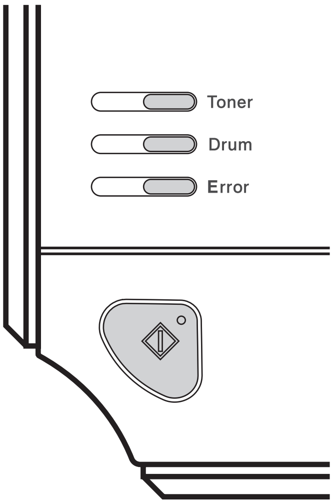
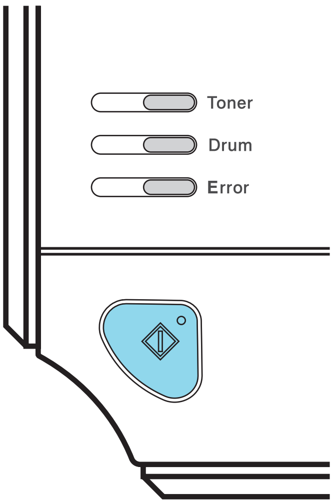
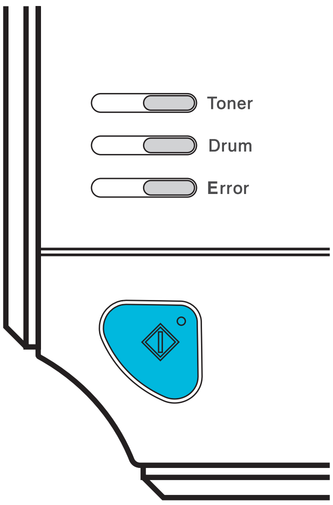
Go ボタン
次の用途に使用します。
スリープ状態から復帰 / 解除可能なエラー状態を解除 / 用紙排出 / 印刷中のデータをキャンセル / 再印刷

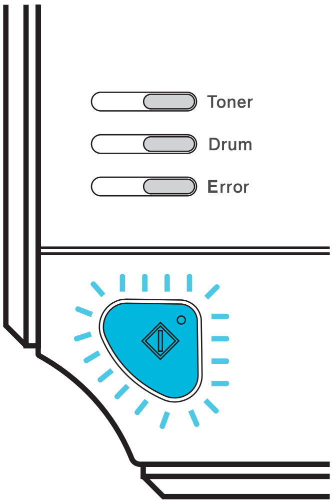
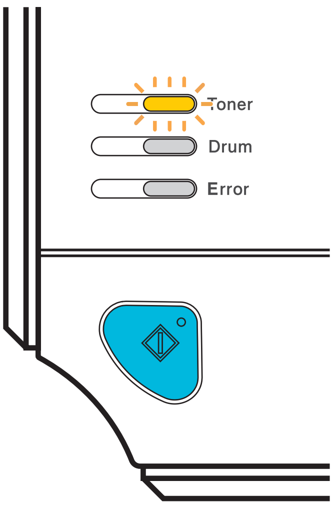
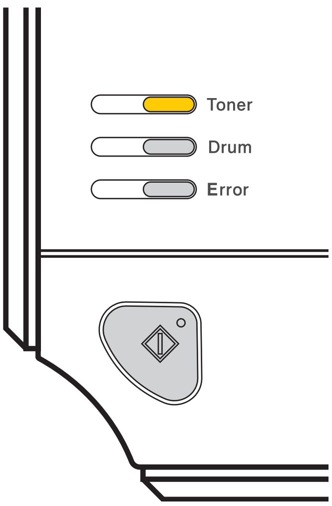
ランプによるプリンタの状態表示

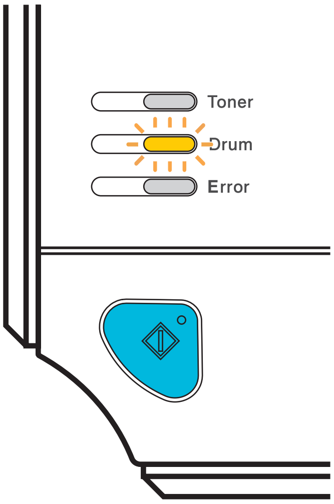
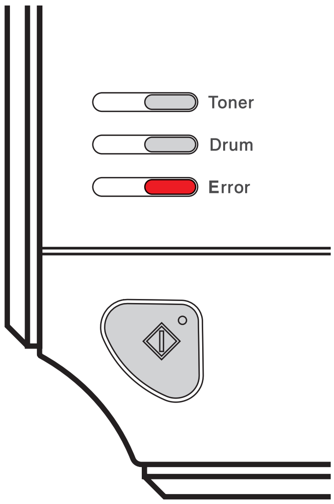
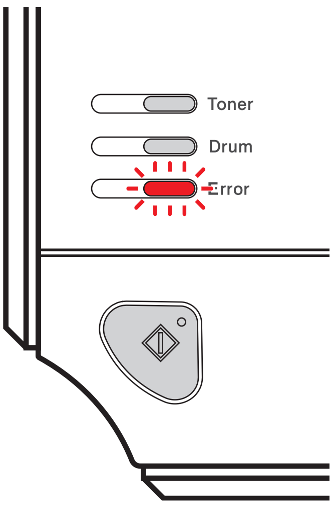
操作パネル上の 4 つのランプは、消灯・点灯・淡く点灯・点滅の組み合わせによって、プリンタの状態を示します。各ランプの状態は、下記のように表現します。

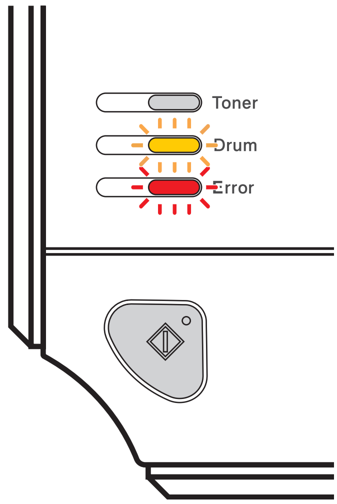
	消灯
	点灯
	淡く点灯
	点滅

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ランプ	プリンタの状態
	**電源 OFF** 電源スイッチが OFF になっています。
	**スリープ状態** プリンタがスリープ状態になっています。スリープ状態から復帰するときは、を押してください。 または、印刷データをプリンタに送ったときに、スリープ状態から復帰します。
	**印刷可能状態** 印刷できる状態です。

ランプ	プリンタの状態
	**ウォーミングアップ中** ウォーミングアップ中です。
	冷却中 冷却中です。プリンタの内部が冷却されるまで、数秒間お待ちください。
	データ受信中 パソコンからデータを受信中、プリンタメモリーにデータを処理中、またはデータを印刷中です。
	プリンタメモリーに印刷データあり プリンタメモリーに印刷データが残っています。この状態が長く続き、印刷されない場合は、を押すと、プリンタメモリーに残っているデータを印刷します。
	**トナー残りわずか** トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを購入し、トナー切れが表示されたときのために準備してください。 Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
	**トナー寿命** 「トナーカートリッジを交換する」P.5-6 にしたがってトナーカートリッジを新しいものに交換してください。
	カートリッジエラー ドラムユニットが正しく取り付けられていません。いったんドラムユニットをプリンタから取り外し、再度正しく取り付けてください。

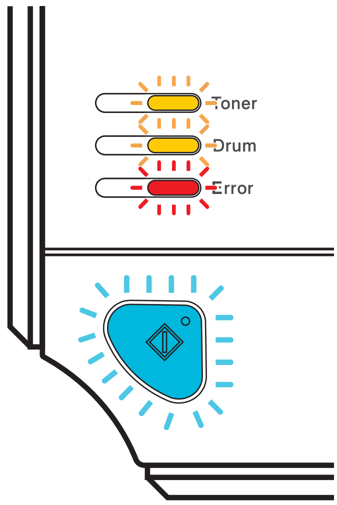
ランプ	プリンタの状態
	**ドラムユニット寿命** ドラムユニットの寿命が少なくなっています。新しいドラムユニットを購入し、現在のものと交換することをおすすめします。 「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。 Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
	**記録紙トレイ用紙切れ** 記録紙トレイに用紙を入れ、を押してください。 「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。
	手差しスロット用紙なし 手差しスロットに用紙を入れてください。 「手差しスロットから印刷する」P.4-5 を参照してください。 メモ 記録紙トレイまたは手差しスロットから給紙しない場合は、P.6-20 を参照してください。
	**フロントカバーオープン** フロントカバーを閉じてください。
	定着ユニットカバーオープン バックカバーを開けた場所にある定着ユニットカバーを閉じてください。
	紙づまり つまった用紙を取り除いてください。「紙づまりが起きたときは」P.6-8 を参照してください。 プリンタが自動的に回復しない場合は、を押してください。
	メモリーフル プリンタメモリーがいっぱいで、文書の全ページを印刷できません。「正しく印刷できないトラブル一覧」P.6-22 を参照してください。
	プリントオーバーラン プリンタオーバーランが発生し、文書の全ページを印刷できません。「正しく印刷できないトラブル一覧」P.6-22 を参照してください。

ランプ	プリンタの状態
	**ドラムエラー** コロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.5-19 を参照してください。 コロナワイヤーを清掃してもエラー表示が消えない場合は、新しいドラムユニットを購入し、現在のものと交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。

サービスエラー

サービスエラーが表示されたときは

解除不可能なエラーが発生した場合には、下記の例のようにすべてのランプが点滅します。
このようなサービスエラーの表示が発生したときは、次の手順にしたがってください。



1 **電源スイッチを OFF にします。
数秒後にもう一度電源スイッチを ON にします。**

2 **それでもエラーが解除できず、電源スイッチを ON にした後も同じように表示される場合は、を押してさらに詳しいエラーの状態を確認します。**

を押すと、下記の表の組み合わせのいずれかで、ランプが点灯します。

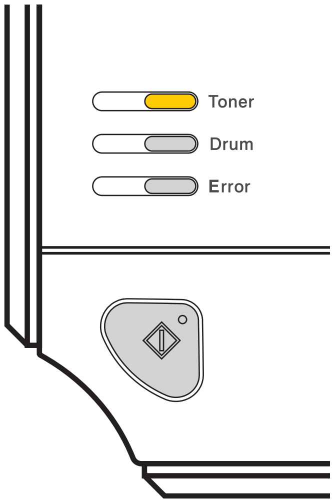
● を押したときのランプ表示

ランプ	メイン基板故障	定着ユニット故障※1	レーザーユニット故障	メインモーター故障	高圧基板故障	ファン故障	低圧基板故障
Toner							
Drum							
Error							
Ready							

※1　このエラーが発生した場合は、電源スイッチを OFF にして 2、3 秒後にもう一度電源スイッチを ON にしてください。電源スイッチを ON にしたまま 10 分間状況を見て、まだエラーが解除されない場合は、お客様相談窓口に連絡してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

例えば、下の図は「定着ユニット故障」のエラーを示しています。



3

P.2-7 の表を参照してエラーの状況を記録し、お客様相談窓口に連絡してください。

ご相談される前に、フロントカバーが完全に閉じていることを確認してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Go ボタンの操作

操作パネルの は、次のような用途に使用します。

印刷の中止

印刷中のデータのみ印刷を中止する

印刷中に を約 4 秒間押したままの状態にして、すべてのランプが点灯したら、 から指を離します。
印刷中のデータの印刷が中止されるまで、Ready ランプと Error ランプが 5 秒間隔で交互に点灯します。

受信したすべての印刷データの印刷を中止し、プリンタメモリーから削除する

すべてのランプが点灯するまでの約4秒間 を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら から指を離し、もう一度 を押します。
すべての印刷データがプリンタメモリーから削除されるまで、Ready ランプと Error ランプが 5 秒間隔で交互に点灯します。

スリープ状態からの復帰

プリンタがスリープ状態のときに を押すと、スリープ状態から復帰して、印刷可能状態になります。

エラー状態からの復帰

プリンタが自動的にエラーから回復しないときは、 を押してください。解除可能なエラーを解除します。

用紙排出

Ready ランプが青く長時間点滅する場合は、 を押してください。プリンタメモリーに残っているデータを印刷します。

再印刷

「印刷ジョブのスプール」P.3-20 を参照してください。

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

1 プリンタの電源スイッチを OFF にします。

2 フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。

3 を押したままの状態で、プリンタの電源スイッチを ON にします。

は押したままの状態です。

4 Toner ランプ、Drum ランプ、Error ランプが点灯したら、から指を離します。

Toner ランプ、Drum ランプ、Error ランプが消灯します。

5 もう一度、を押します。

テストページが印刷されます。

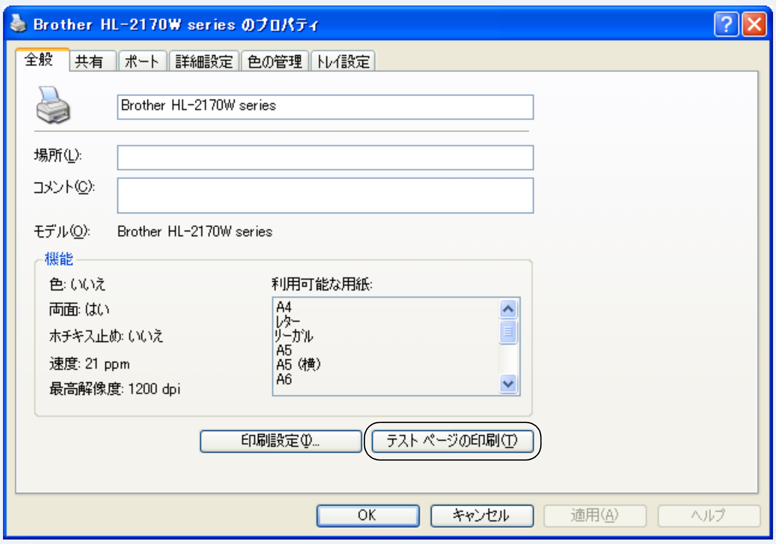
メモ

プリンタドライバからの印刷方法

① Windows® XP の場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、[スタート] メニューから [設定] ー [プリンタ] の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、[スタート] メニューから [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] をクリックします。

② 「Brother HL-2170W (2140) series」のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

③ 「Brother HL-2170W (2140) series のプロパティ」ダイアログボックスの [全般] タブにある テスト ページの印刷(T) をクリックします。



プリンタ設定一覧の印刷

本製品の設定値のリストは、次の手順で印刷します。

1 **プリンタの電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **プリンタの電源スイッチを ON にし、印刷可能状態になるまで待ちます。**

4 **を 2 秒以内に 3 回押します。**

プリンタ設定一覧が印刷されます。

メモ プリンタドライバから現在のプリンタドライバの基本的な設定の一覧を表示することができます。詳細は、「[サポート] タブでの設定項目」P.3-28 を参照してください。

フォント一覧の印刷(HL-2170W のみ)

内蔵フォントの一覧は、次の手順で印刷します。

1 **プリンタの電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **を押したままの状態でプリンタの電源スイッチを ON にし、Toner ランプ、Drum ランプ、Error ランプが点灯したら、から指を離します。**

Toner ランプ、Drum ランプ、Error ランプが消灯します。

4 **を 2 回押します。**

内蔵フォント一覧が印刷されます。

ネットワーク設定のリセット（HL-2170W のみ）

ネットワーク設定は、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

1

プリンタの電源スイッチを OFF にします。

2

フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。

3

を押したままの状態でプリンタの電源スイッチを ON にし、Toner ランプ、Drum ランプ、Error ランプが点灯したら、から指を離します。

Toner ランプ、Drum ランプ、Error ランプが消灯します。

4

を連続で 7 回押します。

ネットワーク設定がリセットされると、すべてのランプが点灯します。

第 3 章 プリンタドライバ

プリンタドライバについて

プリンタドライバとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンタの各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®/Macintosh® のプリンタドライバは CD-ROM または、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からインストールすることができます。
最新のプリンタドライバは、ポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

Windows® 用プリンタドライバ

- Windows プリンタドライバ・・・・・・・・ CD-ROM メニューの「プリンタドライバのインストール」からインストールできます。「Windows® 用プリンタドライバを設定する」P.3-3 を参照してください。

Macintosh® 用プリンタドライバ

- Macintosh® プリンタドライバ・・・・・・・・CD-ROM メニューの「プリンタドライバのインストール」からインストールできます。「Macintosh® 用プリンタドライバを設定する」P.3-29 を参照してください。

Linux 用プリンタドライバ　※ Linux 用プリンタドライバは英語のみの対応となります。

- LPR プリンタドライバ、CUPS プリンタドライバ
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

	Windows® プリンタドライバ	Macintosh® プリンタドライバ	LPR / CUPS プリンタドライバ
Windows® 2000 Professional Windows® XP Home Edition Windows® XP Professional Windows Vista® Windows Server® 2003 Windows® XP Professional x64 Edition Windows Server® 2003 x64 Edition	○		
Mac OS® X 10.2.4 以降		○	
Linux (Mandrake, Red Hat, SuSE Linux, Debian)			○

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Windows® 用プリンタドライバを設定する

パソコンのデータを本製品から印刷するときは、プリンタドライバで各種の設定ができます。

メモ
- このセクションの画面は、Windows® XP の画面です。パソコン画面は、ご使用の OS によって異なります。
- 最新のプリンタドライバやその他の情報は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）から入手できます。

Windows® プリンタドライバの設定方法

プリンタドライバの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタドライバの設定画面を表示し、設定または変更した後は、適用(A) または OK をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。**

2 **［印刷］ダイアログボックスのプリンタ名から「Brother HL-2170W（2140）series」を選択し、プロパティ(P) をクリックします。**

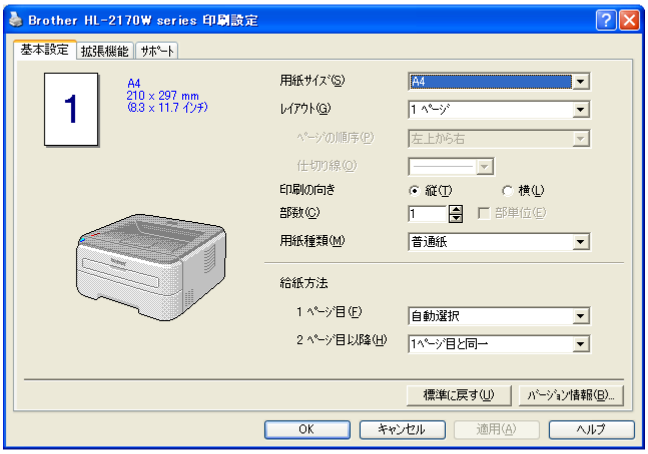
プリンタドライバの設定画面「Brother HL-2170W（2140）series のプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。



メモ
プリンタドライバの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
① Windows® XPの場合は、［スタート］メニューから［プリンタとFAX］をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
②「Brother HL-2170W（2140）series」のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
③「Brother HL-2170W（2140）series のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある 印刷設定(I)... をクリックします。「Brother HL-2170W（2140）series 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「Windows® プリンタドライバの設定内容」P.3-5 を参照してください。



4 OK をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックすると、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

メモ

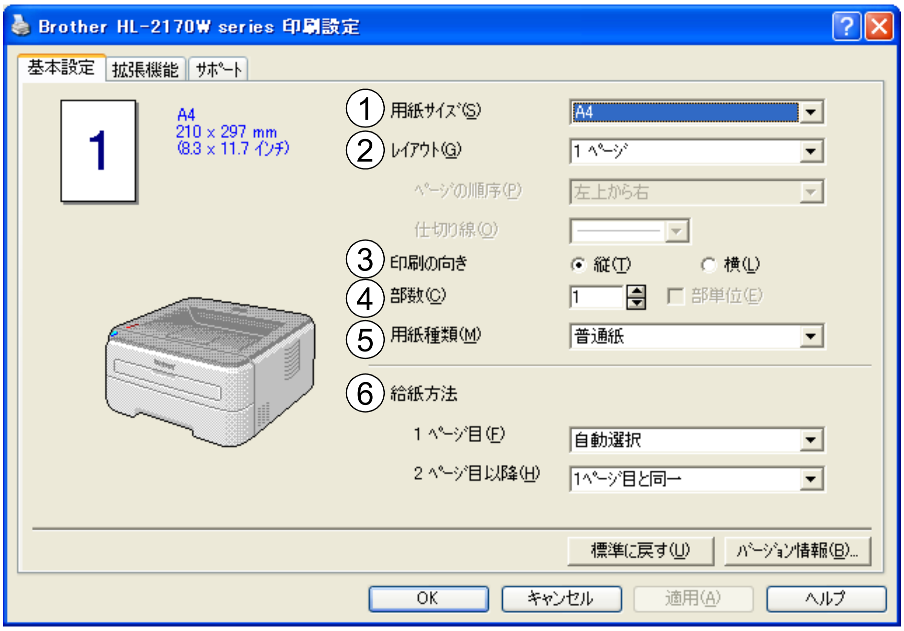
- キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で 標準に戻す(U) をクリックしてから OK をクリックします。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Windows® プリンタドライバの設定内容

プリンタドライバで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、ご使用の OS によっては利用できない項目があります。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

[基本設定]タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
(下記の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。)

①用紙サイズ： P.3-6
②レイアウト： P.3-7
③印刷の向き： P.3-8
④部数： P.3-8
⑤用紙種類： P.3-8
⑥給紙方法： P.3-9

[適用(A)]または[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは、[標準に戻す(U)]をクリックします。

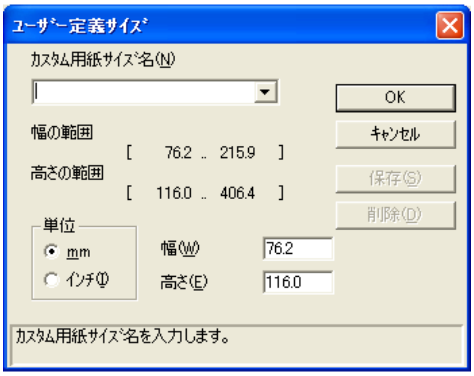
メモ 用紙サイズ、レイアウトの設定項目は、プリンタドライバの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。また、レイアウトと給紙方法の設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

①用紙サイズ

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、横 76.2 ～ 215.9mm ×縦 116 ～ 406.4mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。



ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。

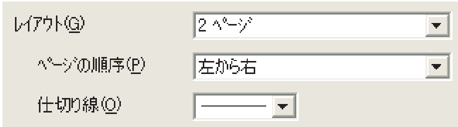


メモ

- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

②レイアウト

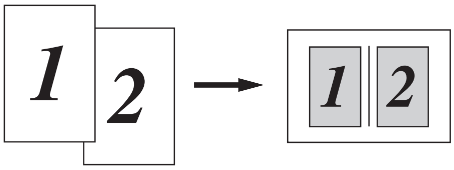
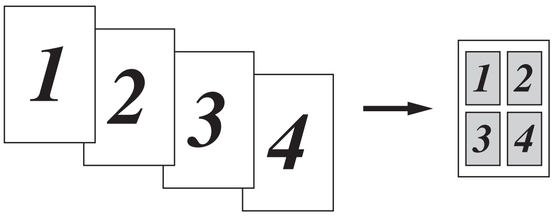
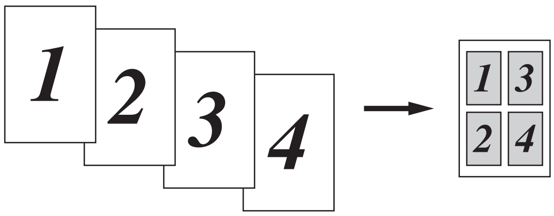
レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することが出来ます。



ページの順序

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことが出来ます。

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2 ページ	左から右	2 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
4 ページ	左上から右	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
	左上から下	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。

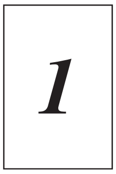
仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

③印刷の向き

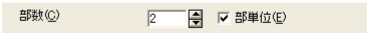
文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。



縦	横
	

④部数

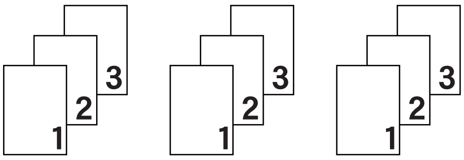
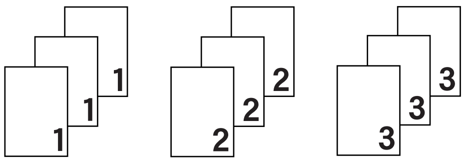
印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。



部単位

「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

「部単位」をチェックした場合	「部単位」をチェックしていない場合
 1 部目　2 部目　3 部目	 1ページ目3部　2ページ目3部　3ページ目3部

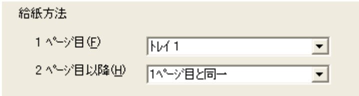
⑤用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

「普通紙」：	市販されている薄めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙（厚め）」：	市販されている普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙（ハガキ）」：	ラベル、はがきなどの厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」：	「厚紙（ハガキ）」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「ボンド紙」：	ボンド紙に印刷する場合
「OHP」：	OHP フィルムに印刷する場合
「封筒」：	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」：	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」：	再生紙に印刷する場合

⑥給紙方法

給紙するトレイを選択します。

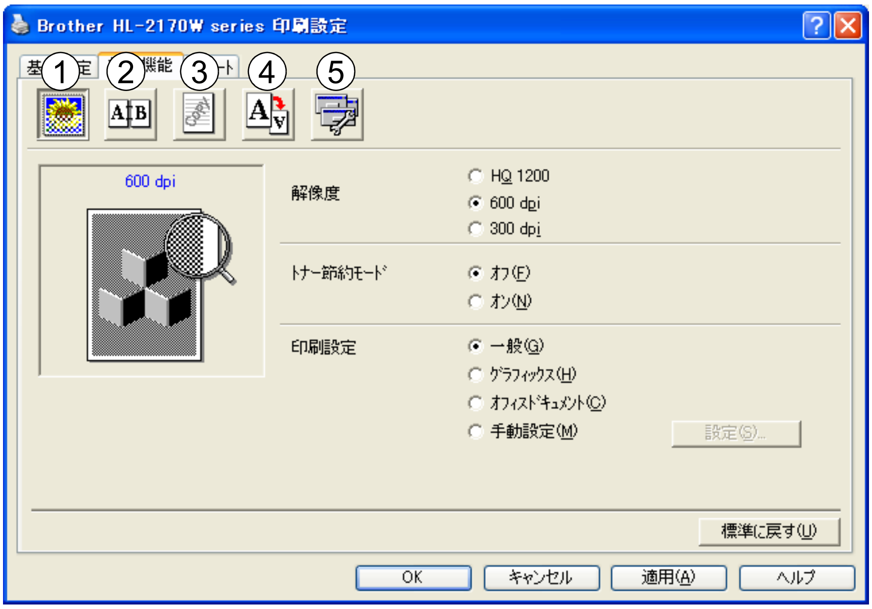


「自動選択」：	本製品が自動的にトレイを選択します。
「トレイ 1」：	記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。
「手差し」：	手差しスロットから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しスロットから印刷する」P.4-5 を参照してください。

また、1 ページ目と 2 ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

「1 ページ目」：	1 ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
「2 ページ目以降」：	2 ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

[拡張機能]タブでの設定項目



アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

①グラフィックス： P.3-11

②手動両面印刷： P.3-13

③すかし（ウォーターマーク）印刷： P.3-14

④ページ設定： P.3-18

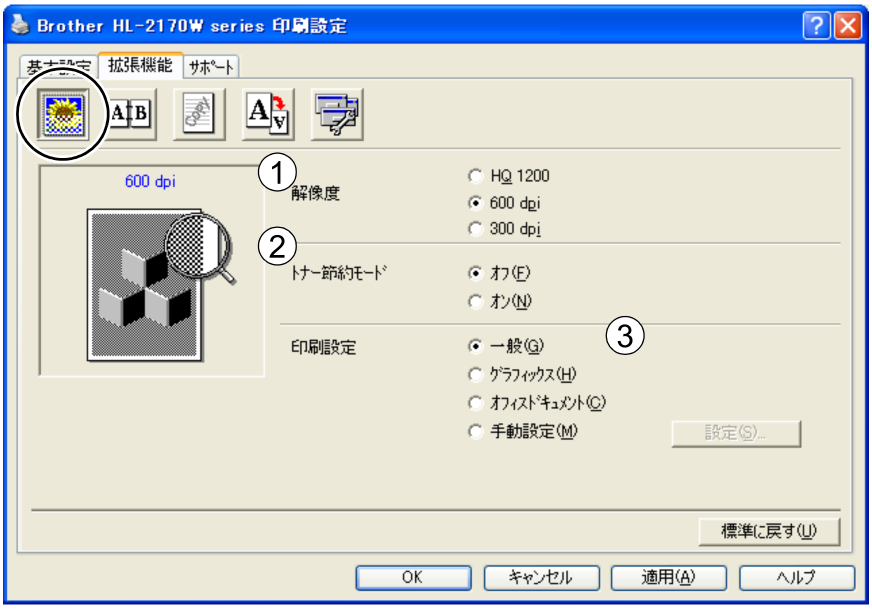
⑤その他特殊機能： P.3-19

[適用(A)]または[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

メモ プリンタドライバの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。

グラフィックス

解像度、トナー節約モード、印刷設定などが設定できます。



①解像度

解像度を次の 3 種類から選択します。

「HQ1200」：	1 インチあたり 2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。
「600 dpi」：	1 インチあたり 600 × 600 ドットの解像度で印刷します。
「300 dpi」：	1 インチあたり 300 × 300 ドットの解像度で印刷します。

" メモリーフル " エラーがでる場合は、解像度を下げて印刷してください。

②トナー節約モード

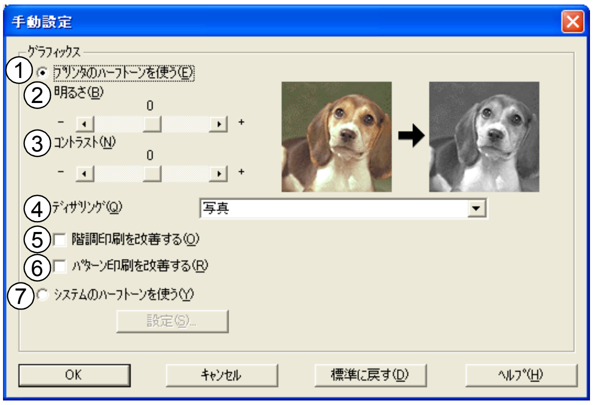
トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。

③印刷設定

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。

「一般」：	一般的な印刷モードです。
「グラフィックス」：	写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
「オフィスドキュメント」：	ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
「手動設定」：	手動設定を選択した場合、設定(S)... をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細



①プリンタのハーフトーンを使う

グラフィックを印刷するときにプリンタのハーフトーンを使用します。

②「明るさ」：　スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。

③「コントラスト」：　スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。
数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。

④「ディザリング」：　ディザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本製品では白黒印刷のみが可能ですが、下記のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。
それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。

- 写真
  写真など階調が連続している印刷に適した設定です。
  暗部の微妙な階調の変化を再現できます。
- グラフィックス
  グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- チャート / グラフ
  ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。
  同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

⑤「階調印刷を改善する」：　階調部分がきれいに印刷されない場合に、チェックボックスをチェックします。

⑥「パターン印刷を改善する」：グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがパソコンの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑦システムのハーフトーンを使う

グラフィックを印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。設定(S)...をクリックして設定を変更します。

手動両面印刷

手動両面印刷の設定ができ、6 種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.4-30 を参照してください。



①手動両面印刷

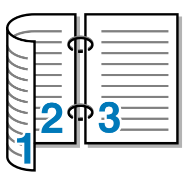
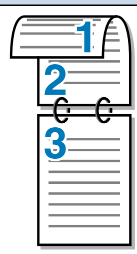
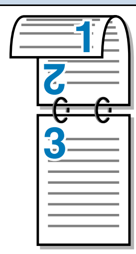
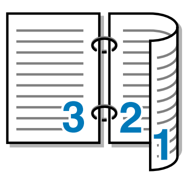
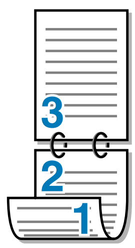
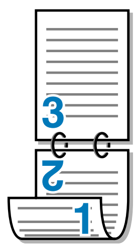
はじめに偶数ページ（裏面）をすべて印刷します。プリンタがいったん停止して、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示にしたがって用紙を再セットし、OK をクリックすると、奇数ページ（表面）の印刷を開始します。

②小冊子印刷

両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」（2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷）を組み合わせることで、小冊子のような印刷物を作ることができます。

③綴じ方

印刷の向き、縦または横など 6 種類の綴じ方があります。

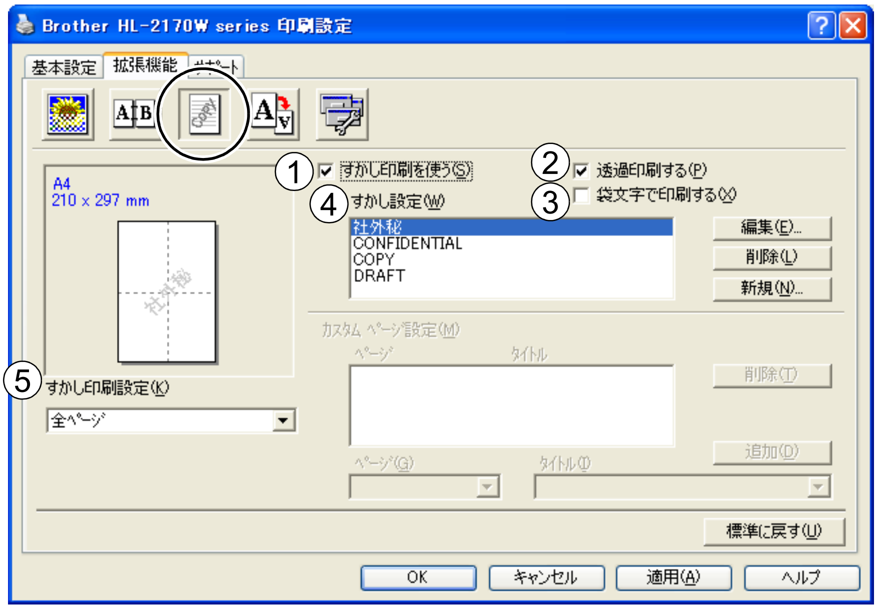
左綴じ	上綴じ	上綴じ（反転なし）
		
右綴じ	下綴じ	下綴じ（反転なし）
		

④綴じしろ

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

●すかし（ウォーターマーク）印刷

ロゴやテキストをすかし（ウォーターマーク）として文書に入れることができます。あらかじめいくつかすかし（ウォーターマーク）が登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。
印刷の詳細は「すかし（ウォーターマーク）を入れて印刷する」P.4-38 を参照してください。

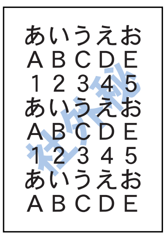
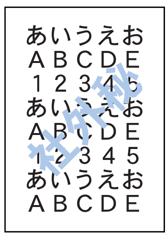


①すかし印刷を使う

「すかし印刷を使う」チェックボックスをチェックすると、「すかし設定」から選択したすかし（ウォーターマーク）を文書に入れて印刷できるようになります。また、選択したすかし（ウォーターマーク）は編集することもできます。「すかし設定」P.3-16 を参照してください。

②透過印刷する

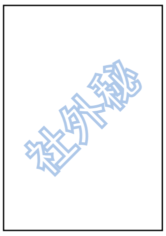
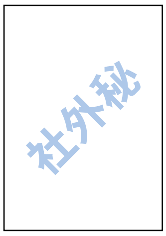
「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書に対して透過してすかし（ウォーターマーク）が印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上にすかし（ウォーターマーク）が印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
	

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

③袋文字で印刷する

すかし（ウォーターマーク）の輪郭のみを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

「袋文字で印刷する」をチェックした場合	「袋文字で印刷する」をチェックしていない場合
	

④すかし設定

使用するすかし（ウォーターマーク）を選択します。

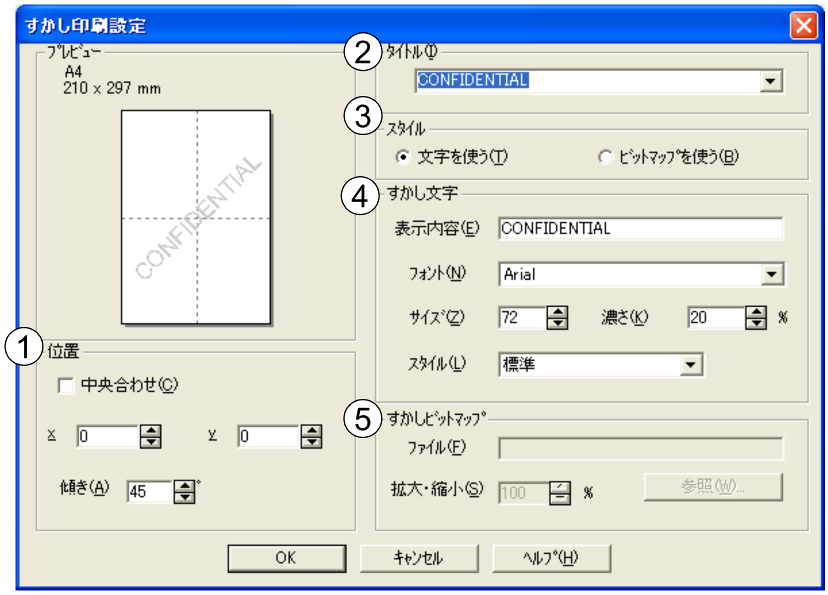
⑤すかし印刷設定

「すかし印刷設定」には、次の選択項目があります。

「全ページ」：	全ページにすかし（ウォーターマーク）が印刷されます。
「開始ページのみ」：	最初のページにだけすかし（ウォーターマーク）が印刷されます。
「2 ページ目から」：	2 ページ以上の印刷の場合、2 ページ目以降にすかし（ウォーターマーク）が印刷されます。
「カスタム」：	各ページに対し別々のすかし（ウォーターマーク）設定ができます。「カスタムページ設定」P.3-17 を参照してください。

すかし設定

「すかし印刷を使う」チェックボックスをチェックし、[編集(E)]をクリックすると、「すかし印刷クリック設定」画面が表示され、すかし（ウォーターマーク）のサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいすかし（ウォーターマーク）を追加したい場合は、[新規(N)]をクリックし、[スタイル]の[文字を使う]または[ビットマップを使う]を選択します。



①位置

ページ上のすかし（ウォーターマーク）を配置する位置や角度を設定します。

②タイトル

設定したすかし（ウォーターマーク）の名前を設定します。ここで設定した名前は、「ウォーターマーク選択」に表示されます。

③スタイル

新しく追加するすかし（ウォーターマーク）が、文字かビットマップかを選択します。

④すかし文字

すかし（ウォーターマーク）の文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「サイズ」、「濃さ」、「スタイル」を選択します。

⑤すかしビットマップ

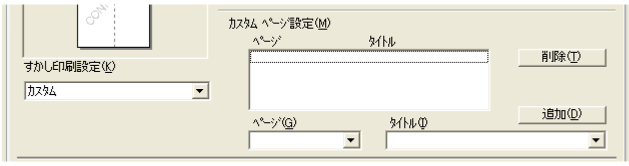
「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、[参照(W)]をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

「拡大・縮小」でイメージのサイズを設定します。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

カスタムページ設定

各ページに対して別々のすかし(ウォーターマーク)の設定ができます。｢ウォーターマーク印刷設定｣で｢カスタム｣を選択したときのみ有効になります。



- **設定テーブル**

  各ページに対して設定されている内容が表示されます。

  設定の追加

  ①「ページ」から設定したいページを入力します。
  　ページ設定として番号以外にその他のページが選択できます。
  ②「タイトル」から使用したいすかし（ウォーターマーク）を選択します。
  　選択したページにすかし（ウォーターマーク）を付けたくない場合は、なしを選択します。
  ③ 追加(D) をクリックします。
  　設定テーブルに追加されます。

  設定の削除

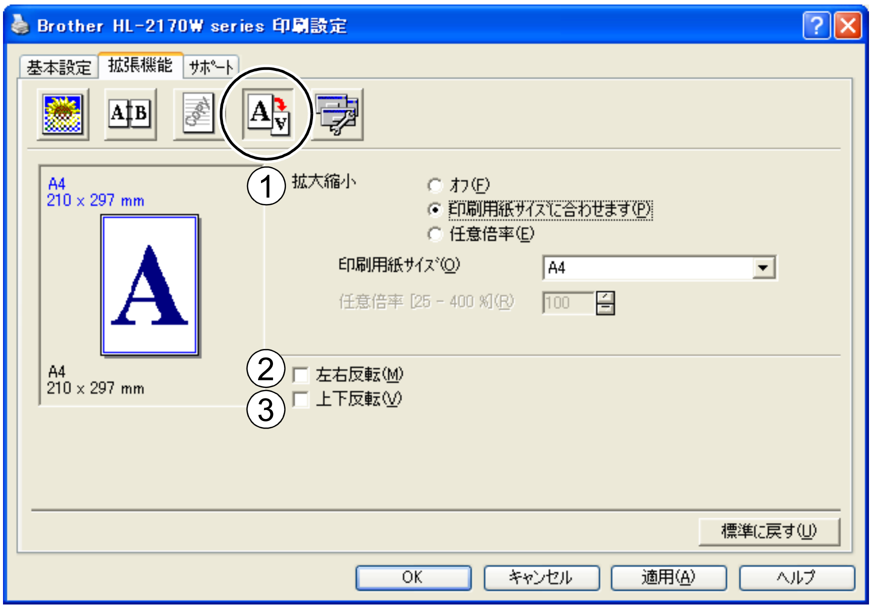
  ① 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。
  ② 削除(T) をクリックします。
  　設定テーブルから削除されます。

  印刷の詳細は「すかし（ウォーターマーク）を入れて印刷する」P.4-38 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

●ページ設定

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷できます。またページイメージをそのまま左右反転、上下反転して印刷することもできます。



[適用(A)]または[OK]をクリックして、選択した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

①拡大縮小

「オフ」：	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」：	文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」：	「任意倍率[25 − 400%]」で設定した倍率で印刷します。

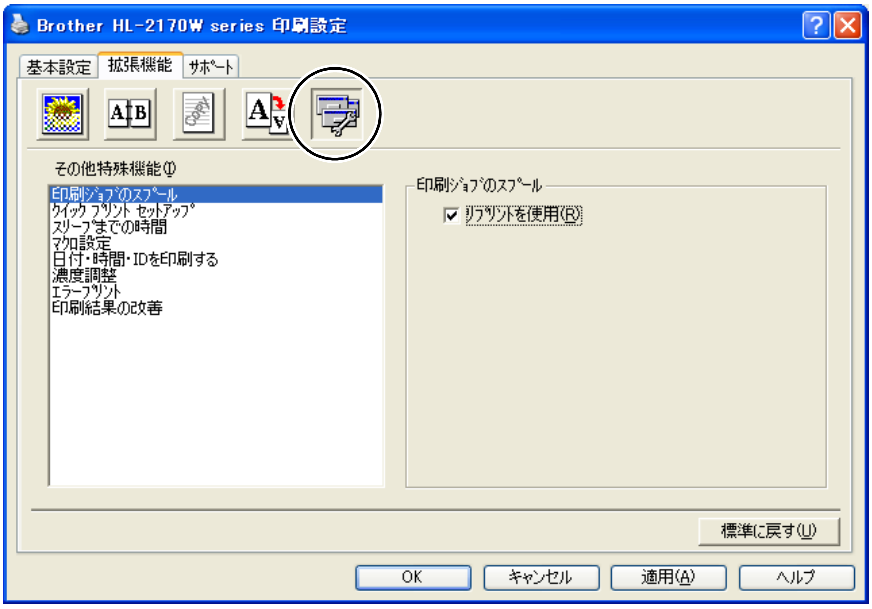
②左右反転

左右を逆にして印刷します。

③上下反転

上下を逆にして印刷します。

その他特殊機能



次のプリント機能モードを設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）

・印刷ジョブのスプール：　P.3-20
・クイックプリントセットアップ：　P.3-21
・スリープまでの時間：　P.3-22
・マクロ設定（HL-2170W のみ）：　P.3-23
・日付・時間・ID を印刷する：　P.3-24
・濃度調整：　P.3-25
・エラープリント：　P.3-25
・印刷結果の改善：　P.3-26

[適用(A)]または[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

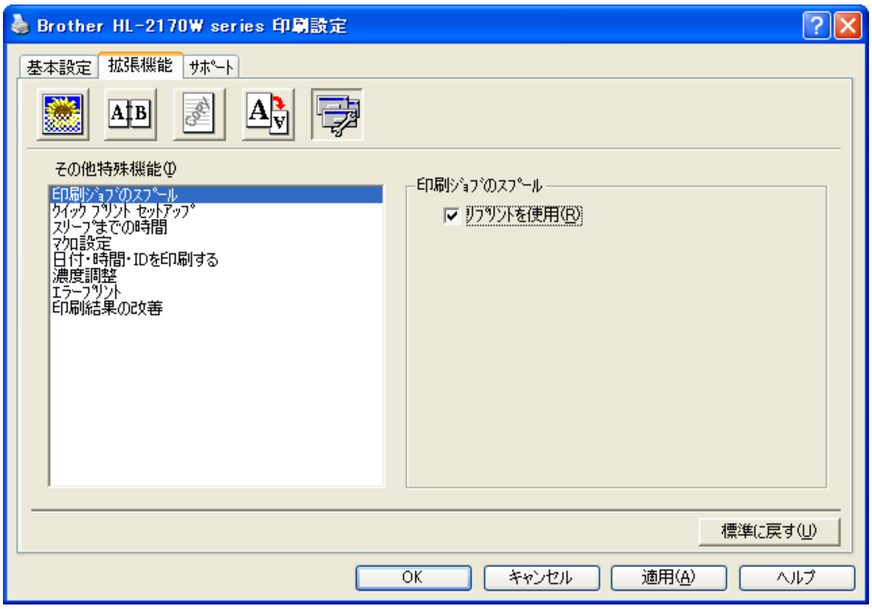
印刷ジョブのスプール

「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブを本製品が記憶します。パソコンからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

最後に印刷した文書を再度印刷したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約4秒間 を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら から指を離し、2 秒以内に再印刷したい部数の回数分 を押します。

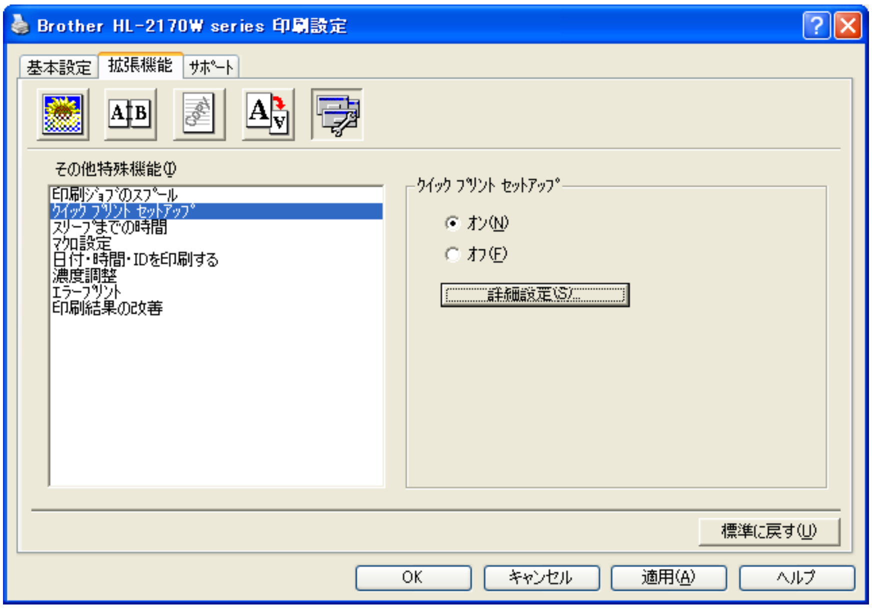
2 秒以内に を押さなかった場合は、1 部のみ印刷されます。

- プリンタの電源スイッチを ON にし直したり、印刷の中止を行うと、最後に印刷したデータは削除され、再印刷はできません。
- 本製品に保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、「リプリントを使用」チェックボックスのチェックを外してください。
- 印刷するデータが大きい場合は、リプリントできない場合があります。

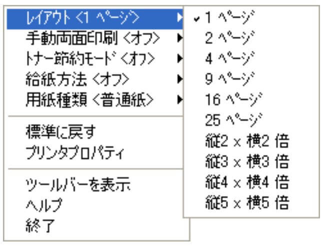


クイックプリントセットアップ

クイックプリントセットアップ機能の ON/OFF を切り替えます。



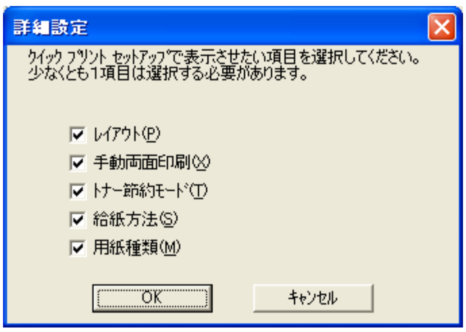
ドライバ設定を簡単に設定・変更することができます。タスクバーの通知領域に表示されるアイコンをクリックするだけで、設定を確認できます。



下記の 5 つの項目を設定できます。

・レイアウト
・手動両面印刷
・トナー節約モード
・給紙方法
・用紙種類

[詳細設定(S)...]をクリックすると、［詳細設定］ダイアログボックスが表示されます。クイックプリントセットアップ機能使用時に、表示させたい項目のチェックボックスをチェックします。

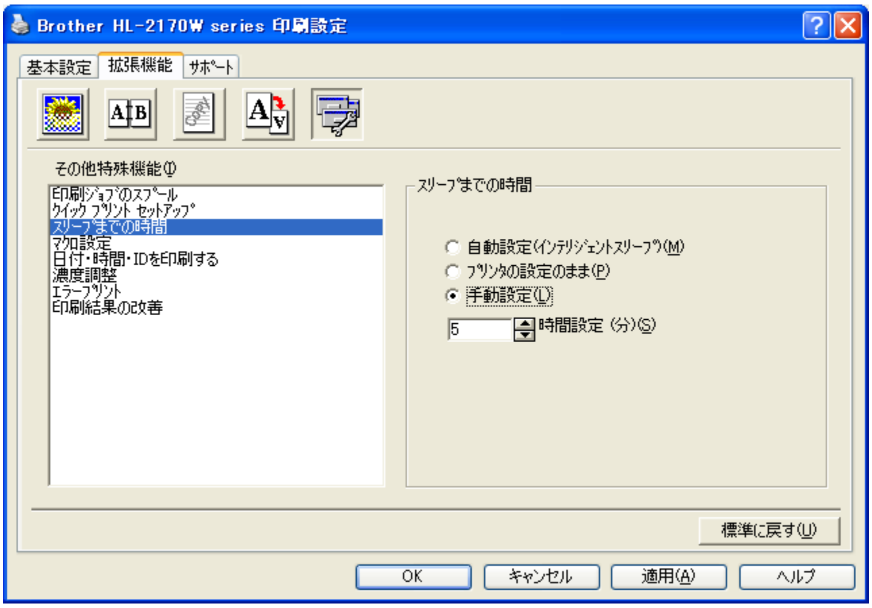


安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

スリープまでの時間

スリープモードは、プリンタの電源スイッチを OFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。
一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
本製品がスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、パソコンからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、本製品は自動的に復帰し、印刷を開始します。

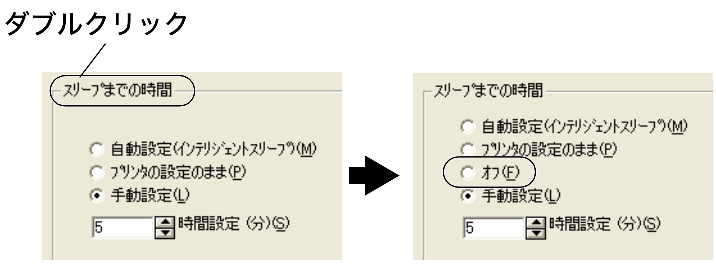
操作パネル上のを押しても、本製品は復帰します。



「自動設定（インテリジェントスリープ）」：	本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。
「プリンタの設定のまま」：	本製品で設定されている時間でスリープモードに入ります。
「手動設定」：	スリープまでの時間を手動で設定できます。

スリープモードをオフするには

スリープモードにならないようにオフに設定することもできます。ただし、節電のため、スリープモードをオンにしてご使用になることをおすすめします。
設定内容の一番上に表示されている「スリープまでの時間」をダブルクリックすると、「オフ」が表示されます。「オフ」をクリックします。

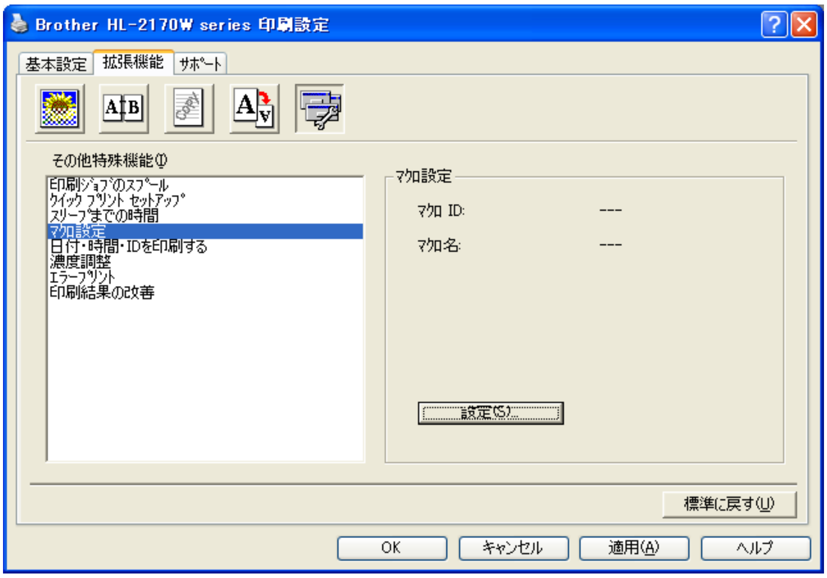


オフが表示されていない　　オフが表示されている

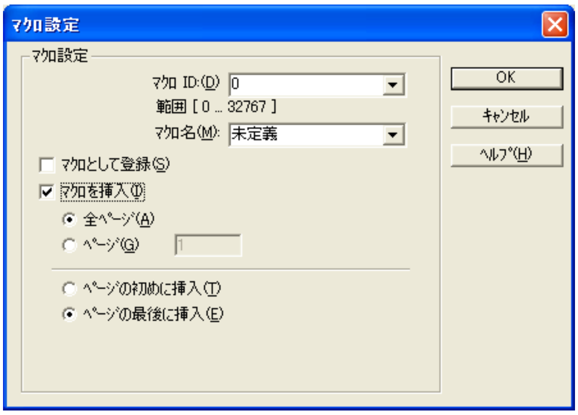
マクロ設定（HL-2170W のみ）

マクロとして、本製品のメモリーに文書を登録することができます。登録したマクロは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。

フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。

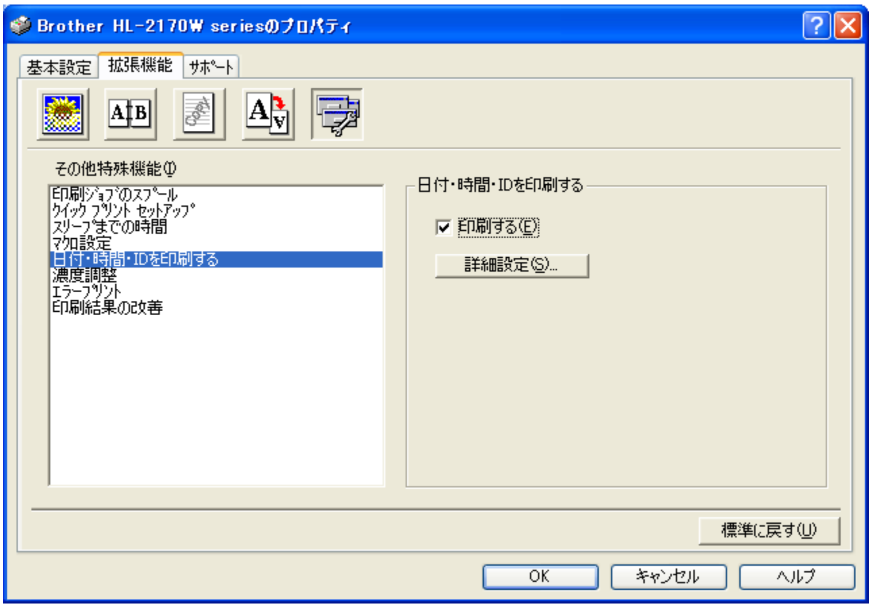


[設定(S)...] をクリックすると、[マクロ設定] ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。



日付・時間・ID を印刷する

日付、時間および ID を自動で文書に入れて印刷することができます。



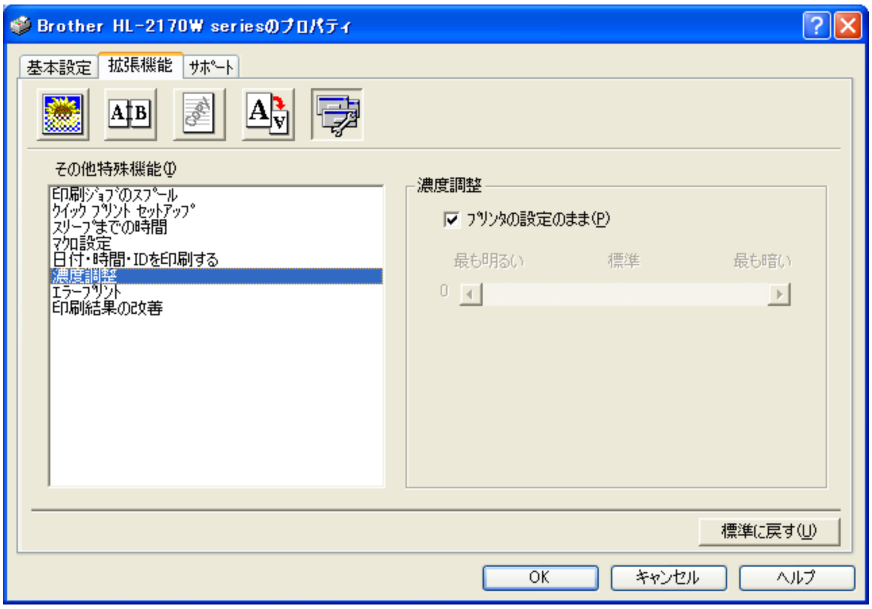
「印刷する」チェックボックスをチェックし、詳細設定(S) をクリックすると、[日付・時間・ID を印刷する]ダイアログボックスが表示されます。日付、時間および ID の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

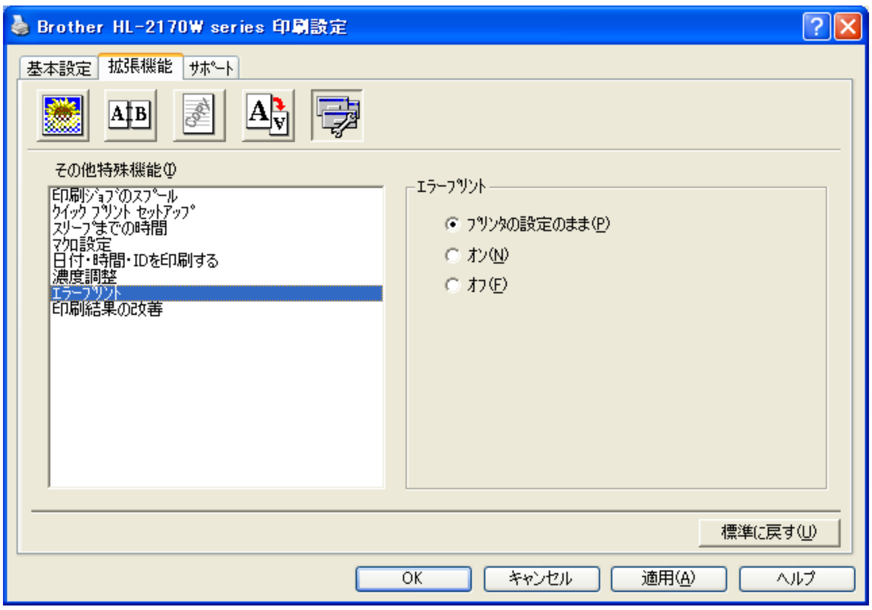
濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、「プリンタの設定のまま」です。
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンタの設定のまま」チェックボックスのチェックを外し、調節します。



エラープリント

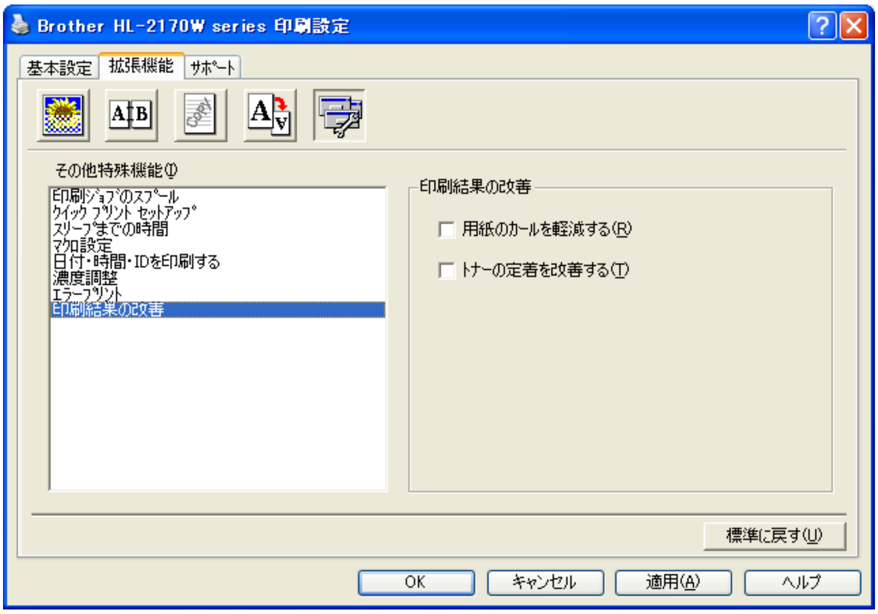
プリンタに問題が起こった場合、エラーメッセージを印刷して知らせます。
初期設定では「プリンタの設定のまま」になっており、エラープリント機能が有効になっています。
無効にする場合は、「オフ」に設定します。
エラーメッセージに対する解決方法は、「印刷によるエラーメッセージ」P.6-6 を参照してください。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。



• 用紙のカールを軽減する

印刷された用紙のカールが大きい場合、「用紙のカールを軽減する」チェックボックスをチェックすることでカールが軽減される場合があります。

チェックしても改善されない場合は、［基本設定］タブの用紙種類 P.3-8 をより薄いものに変更してください。

• トナーの定着を改善する

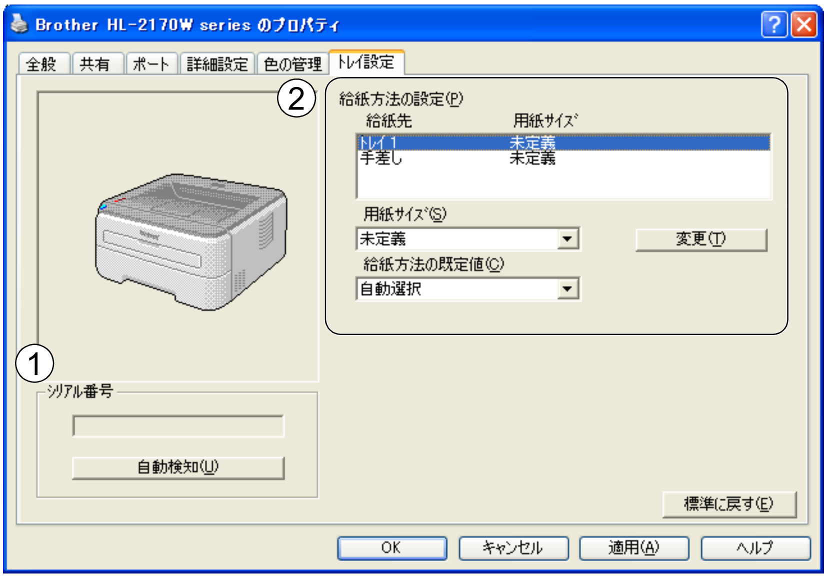
印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、「トナーの定着を改善する」チェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。

チェックしても改善されない場合は、［基本設定］タブの用紙種類 P.3-8 をより厚いものに変更してください。

[トレイ設定]タブでの設定項目

[基本設定]タブの給紙方法 P.3-9 で「自動選択」を選択したときに、印刷する用紙サイズに対して、どのトレイから給紙するかを設定します。

> **メモ**
> アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタドライバの設定画面では、［トレイ設定］タブが表示されません。プリンタドライバの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。
> ① Windows® XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
> Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
> Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
> ② 「Brother HL-2170W（2140）series」のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
> ③ ［トレイ設定］タブをクリックします。



[適用(A)]または[OK]をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

①シリアル番号

［自動検知］をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
認識されなかった場合は、「--------」と表示されます。

> **メモ**
> 自動検知機能は、本製品の条件によっては利用できない場合があります。

②給紙方法の設定

「給紙先」を選択し、選択したトレイにセットされている用紙サイズを「用紙サイズ」から選択して［変更］をクリックします。

- 給紙方法の規定値
  用紙サイズに該当するトレイがない場合に、ここで設定したトレイが選択されます。

[サポート]タブでの設定項目

プリンタドライバのバージョンを確認できます。また、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)にアクセスしたり、現在のプリンタドライバの設定内容が確認できます。



① Brother Solutions Center

クリックすると、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）にアクセスします。最新バージョンのプリンタドライバやソフトウェアをはじめ、Q&A、便利な機能紹介、その他本製品をご使用いただく上で有益な情報をご用意しています。ぜひご利用ください。

②設定の確認

クリックすると、現在のプリンタドライバの基本的な設定の一覧が表示されます。

③ブラザー純正消耗品のご案内

クリックすると、ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページを表示することができます。

Macintosh® 用プリンタドライバを設定する

パソコンのデータを本製品から印刷するときは、プリンタドライバで各種の設定ができます。
本製品は、Mac OS® X 10.2.4 以降に対応しています。

メモ
- このセクションの画面は、Mac OS® X 10.4 の画面です。ご使用のパソコン画面は、オペレーティングシステムによって異なります。
- 最新のプリンタドライバやその他の情報は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）から入手できます。

Macintosh® プリンタドライバの設定方法

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

「Brother HL-2170W（2140）series CUPS vX.X」が表示されていることを確認します。

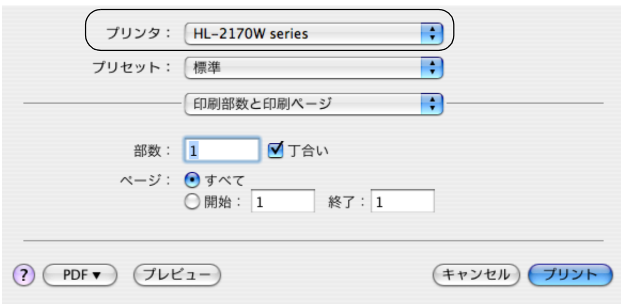
右の画面が表示され、次の項目が設定できます。
- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小



2 設定が終わったら、OK をクリックします。

3 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

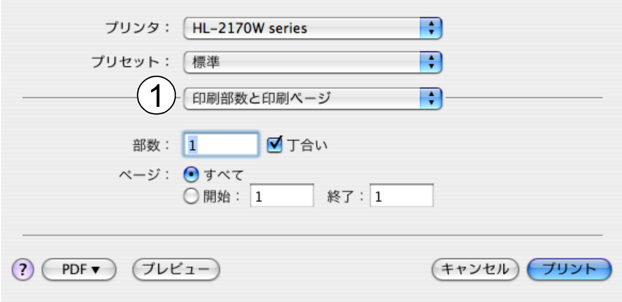
HL-2170W（2140）のプリンタが選択されていることを確認します。



4 ポップアップメニューから項目を選択します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

①印刷部数と印刷ページ
- 部数
- ページ



②レイアウト
- ページ数／枚
- レイアウト方向
- 境界線（Mac OS® X 10.2 の場合は「枠線」になります。）



③スケジューラ
- 書類をプリント
- 優先順位



④用紙処理
- ページの順序
- プリント
- 出力用紙サイズ

※ 手動両面印刷の場合（Mac OS® X 10.2 を除く）［用紙処理］を選択し、［プリント］で「奇数ページ」、「偶数ページ」の順に印刷します。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

⑤ColorSync
- カラー変換
- Quartz フィルタ



⑥表紙
- 表紙をプリント
- 表紙のタイプ
- 課金情報



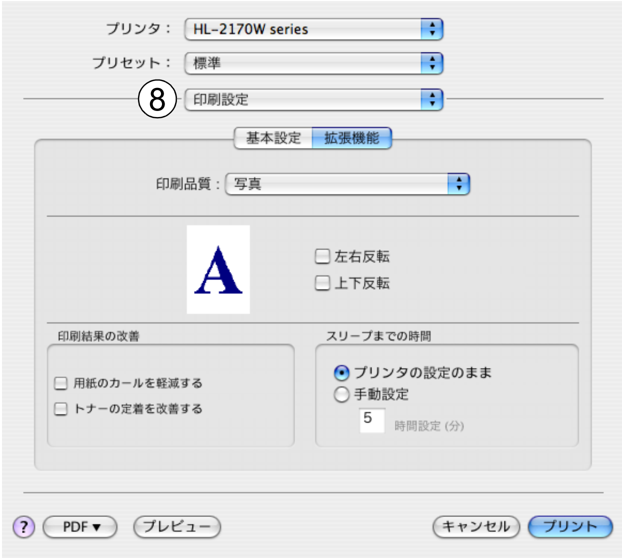
⑦給紙
- 給紙方法



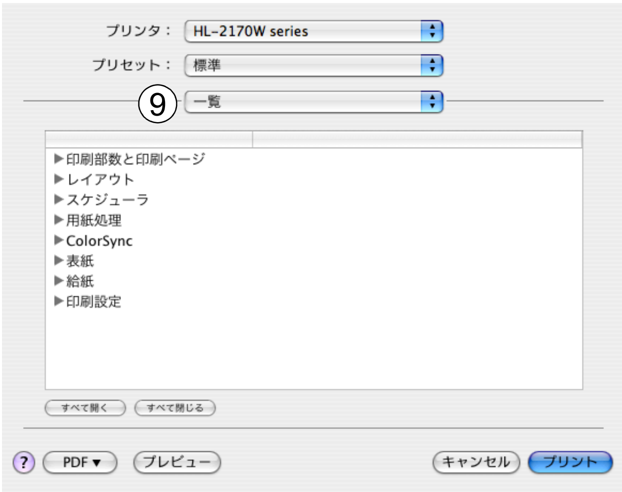
⑧印刷設定
（基本設定）
- 解像度
- トナー節約モード
- 用紙種類



（拡張機能）
- 印刷品質
- 左右反転
- 上下反転
- 印刷結果の改善
- スリープまでの時間



⑨一覧



5 設定が終わったら、プリント をクリックしてプリントします。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

プリンタドライバのアンインストール

次の手順に従って、インストールしたプリンタドライバのアンインストールができます。

Windows® 用プリンタドライバのアンインストール

メモ
- 次の手順は、Windows® のプリンタの追加機能からインストールしたプリンタドライバでは使えません。
- アンインストールが完了したら、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、パソコンを再起動されることをおすすめします。

1 **[スタート] メニューから [すべてのプログラム (プログラム)] − [Brother (モデル名)] − [アンインストール] の順にクリックします。**

2 **画面の指示に従ってください。**

Macintosh® 用プリンタドライバのアンインストール

Mac OS® X 10.2 の場合

1 **Macintosh® と本製品を接続している USB ケーブルを外します。**

2 **Macintosh® を再起動します。**

3 **管理者（Administrator）権限でログインします。**

4 **[移動] メニューから [アプリケーション] を選択し、「ユーティリティ」 − 「プリントセンター」 の順に開きます。**
削除したいプリンタを選択し、[削除] をクリックします。

5 **[Macintosh HD] (起動ディスク) から「ライブラリ」−「Printers」−「Brother」の順に開き、「HL_MFLPro」 フォルダをごみ箱にドラッグします。**

6 **ごみ箱を空にして、Macintosh® を再起動します。**

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Mac OS® X 10.3 以降の場合

1 **Macintosh® と本製品を接続している USB ケーブルを外します。**

2 **Macintosh® を再起動します。**

3 **管理者（Administrator）権限でログインします。**

4 **［移動］メニューから［アプリケーション］を選択し、「ユーティリティ」－「プリンタ設定ユーティリティ」の順に開きます。**
削除したいプリンタを選択し、［削除］をクリックします。

5 **Macintosh® を再起動します。**

第 4 章

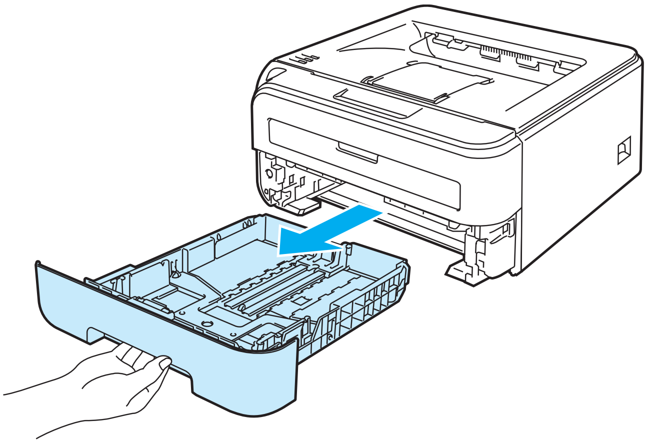
印刷する

普通紙や再生紙に印刷する

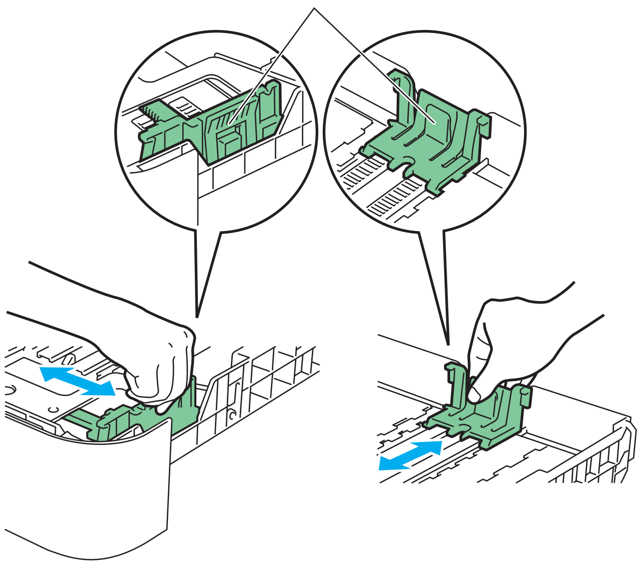
普通紙や再生紙は、記録紙トレイまたは手差しスロットから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

記録紙トレイから印刷する

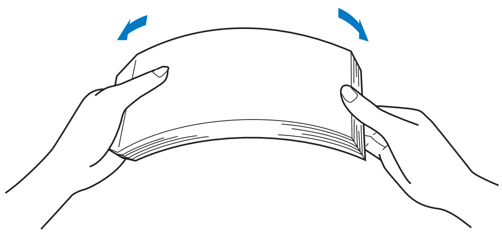
1 プリンタから記録紙トレイを引き出します。



2 緑色の記録紙ガイドレバーをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。

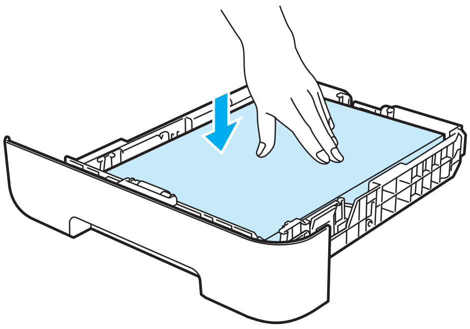


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。

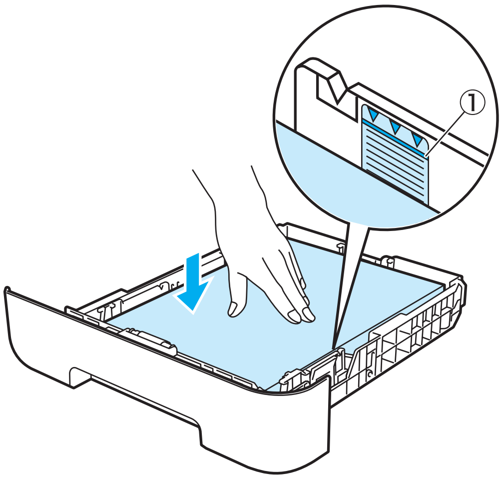


4 記録紙トレイに用紙を入れます。

用紙は数回にわけて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が平らになっていることを確認してください。



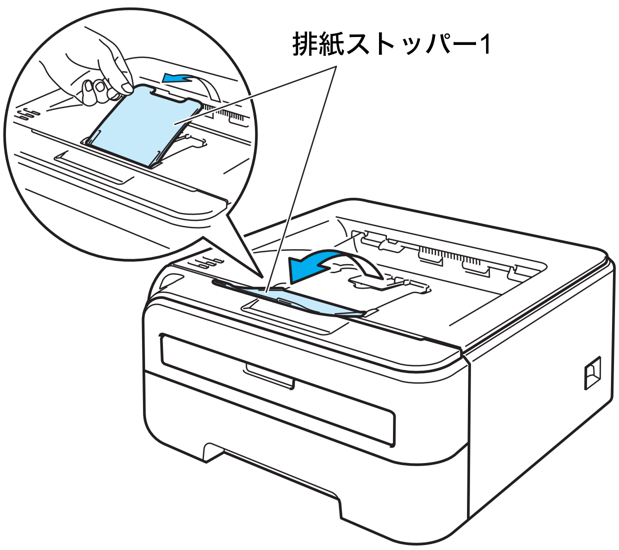
- 用紙は 250 枚（80g/m²）まで記録紙トレイに入れることができます（①まで）。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を下向きに（用紙の上部がトレイの前側にくるように）して、セットしてください。
- 記録紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。記録紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。



5 記録紙トレイをプリンタに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパー 1 を開きます。

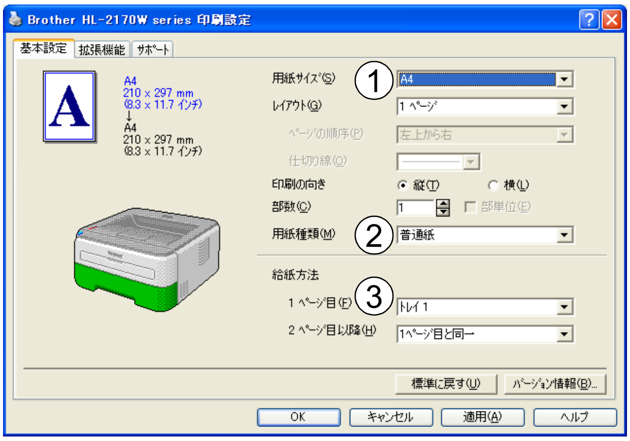


安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

7 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　任意選択
②用紙種類
　普通紙
　普通紙（厚め）
　再生紙
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

Windows® プリンタドライバ



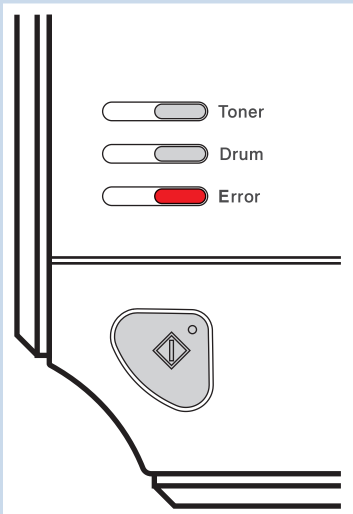
Macintosh® プリンタドライバ



用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

8 印刷データをプリンタに送ります。

記録紙トレイに用紙をセットする前にプリンタにデータを送ると「記録紙トレイ用紙切れ」のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のように Error ランプが点灯します。
用紙をセットして　を押すと、エラーが解除されます。



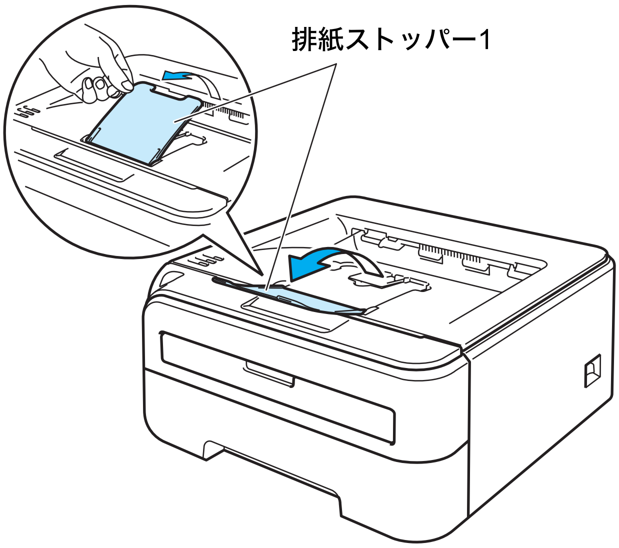
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

手差しスロットから印刷する

メモ
- A5 横向きの用紙は手差しスロットに挿入し、印刷してください。
- 手差しスロットから用紙を挿入すると、プリンタは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

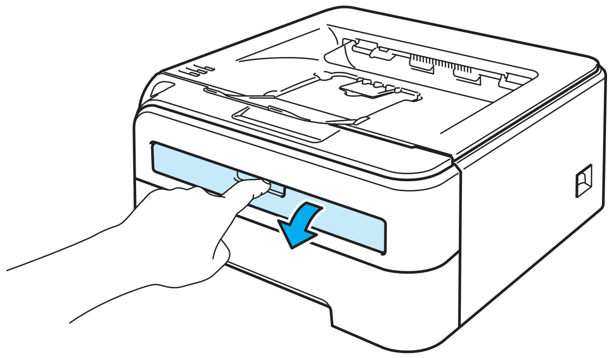
1

印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパー 1 を開きます。



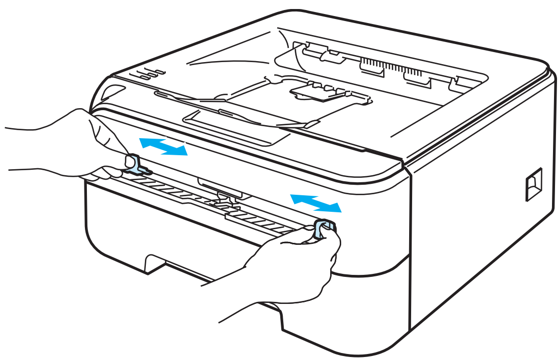
2

手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。



3

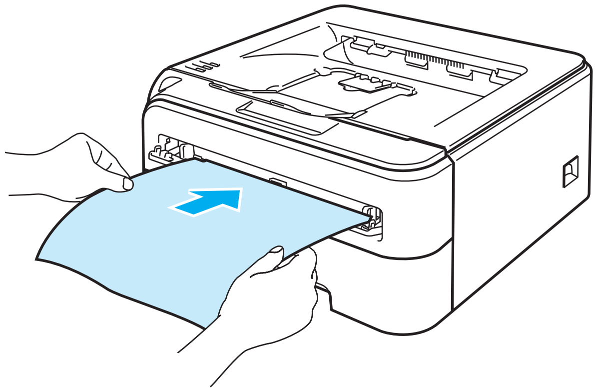
手差しガイドを両手で持って、印刷する用紙のサイズに合わせます。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、用紙から手を離します。

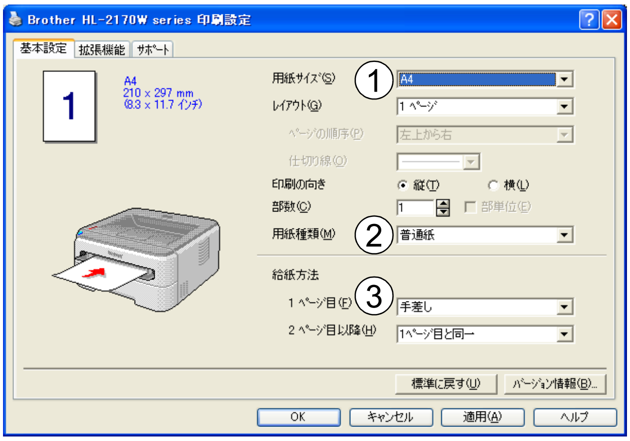


- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

5 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　任意選択
②用紙種類
　普通紙
　普通紙（厚め）
　ボンド紙
　再生紙
③給紙方法 1 ページ目
　手差し

Windows® プリンタドライバ



Macintosh® プリンタドライバ

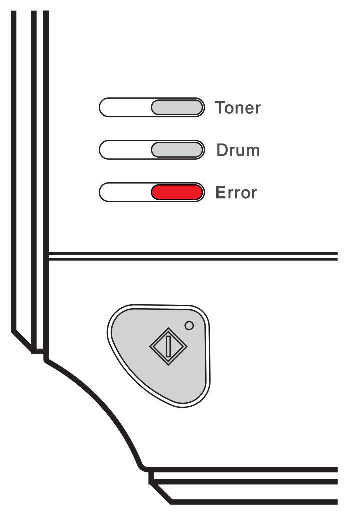


用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

6 印刷データをプリンタに送ります。

手差しスロットに用紙を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のように Error ランプが点灯します。



7 印刷した用紙が排出されたら、手順 4 にしたがって次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

OHP フィルムに印刷する

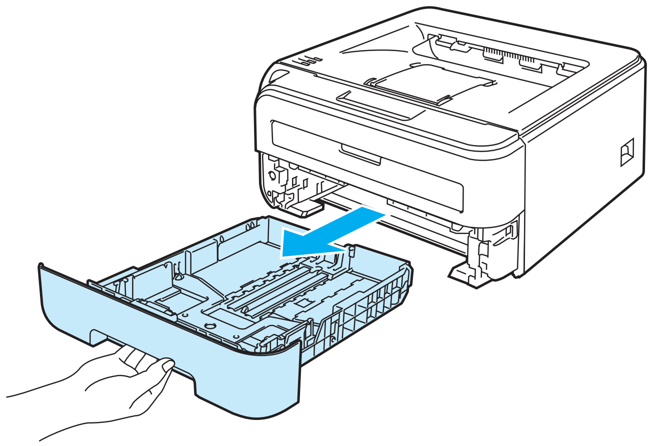
OHP フィルムは、記録紙トレイまたは手差しスロットから印刷できます。
使用できる OHP フィルムの種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

- レーザープリンタ印刷用の OHP フィルムをご使用ください。
- レーザープリンタの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷されたばかりの OHP フィルムは高温になっている恐れがあります。印刷直後は触らないでください。
- 種類の異なる OHP フィルムを同時に記録紙トレイに入れないでください。紙づまりや給紙ミスが起こる恐れがあります。
- 正しく印刷するためには、アプリケーションソフトウェアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

記録紙トレイから印刷する

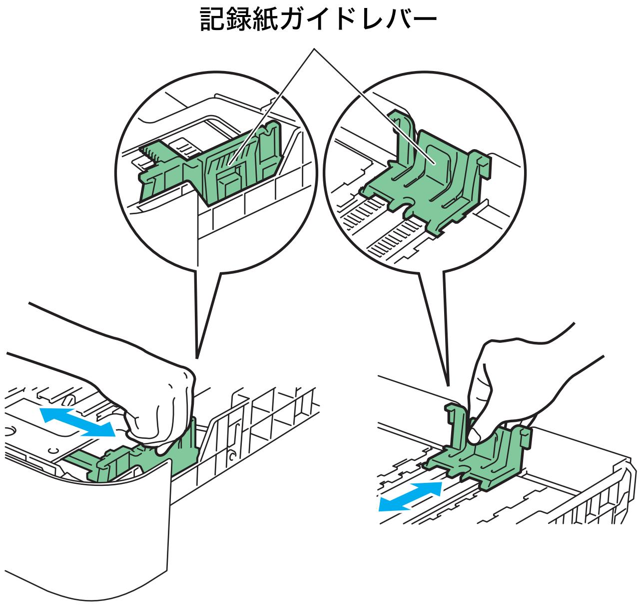
メモ 記録紙トレイには、OHP フィルムを 10 枚までセットできます。

1 **プリンタから記録紙トレイを引き出します。**

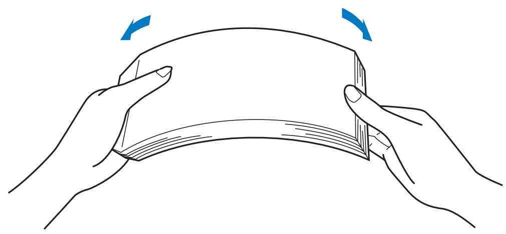


安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

2 緑色の記録紙ガイドレバーをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する OHP フィルムのサイズに合わせます。

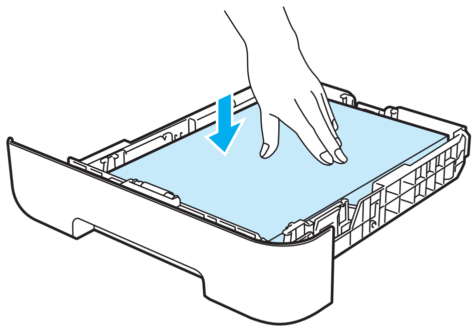


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、OHP フィルムをさばきます。



4 記録紙トレイに OHP フィルムを入れます。

OHP フィルムは数回にわけて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
OHP フィルムが平らになっていることを確認してください。



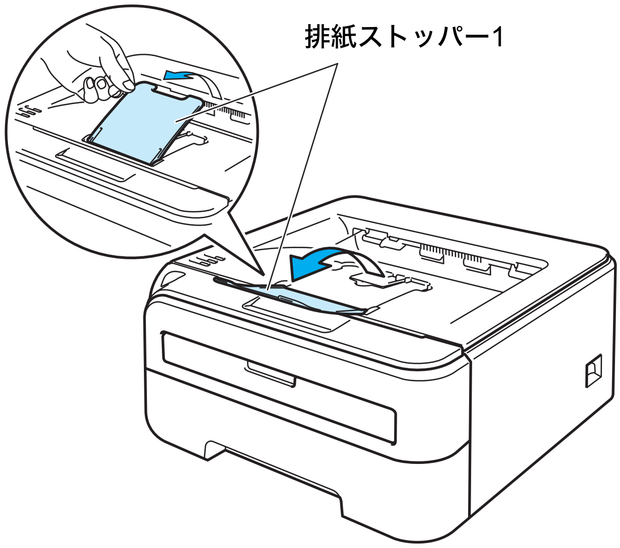
- 記録紙トレイに OHP フィルムを 10 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- 記録紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。記録紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

5 記録紙トレイをプリンタに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパー1 を開きます。

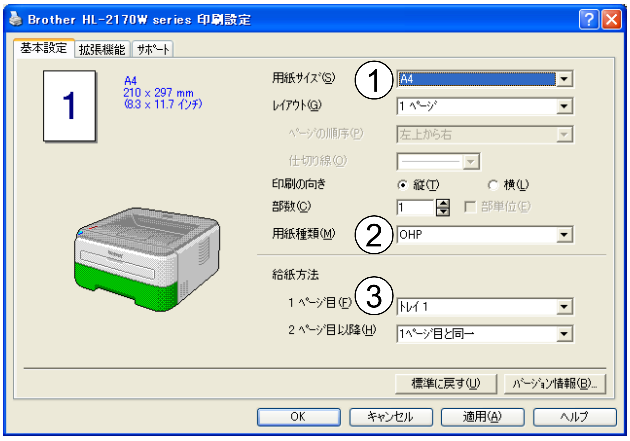
排紙ストッパーを使用しない場合には、排出された OHP フィルムをすぐに取り除くことをおすすめします。



7 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　OHP
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

Windows® プリンタドライバ



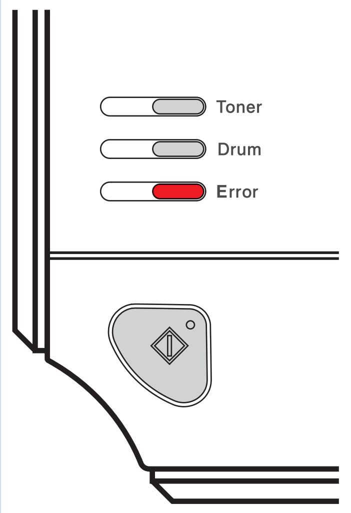
Macintosh® プリンタドライバ



用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

8 印刷データをプリンタに送ります。

記録紙トレイに OHP フィルムをセットする前にプリンタにデータを送ると「記録紙トレイ用紙切れ」のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のように Error ランプが点灯します。
OHP フィルムをセットしてを押すと、エラーが解除されます。

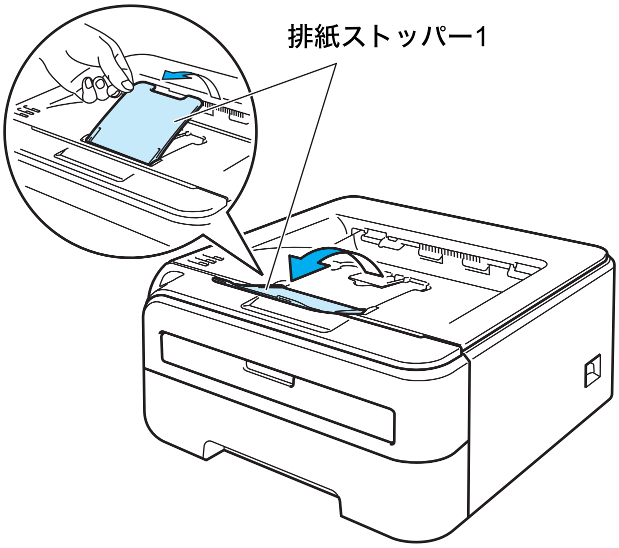


手差しスロットから印刷する

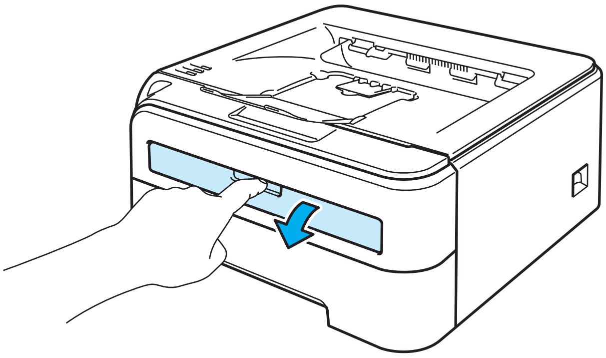
メモ　手差しスロットから OHP フィルムを挿入すると、プリンタは自動的に手差しモードに切り替わります。

1 **印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパー1 を開きます。**

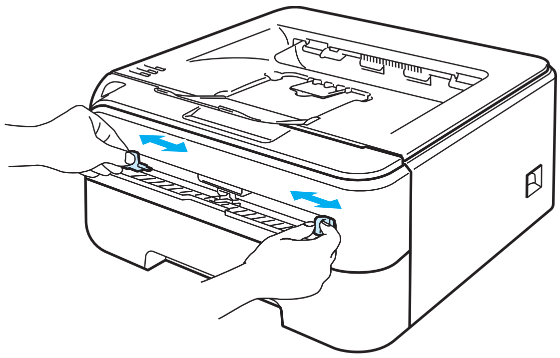
排紙ストッパーを使用しない場合には、排出された OHP フィルムをすぐに取り除くことをおすすめします。



2 **手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。**



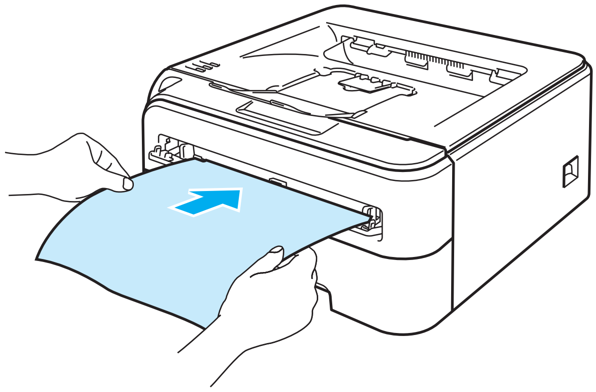
3 **手差しガイドを両手で持って、印刷する OHP フィルムのサイズに合わせます。**



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 OHP フィルムを両手で持って、手差しスロットから挿入します。

OHP フィルムの先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、OHP フィルムが少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、OHP フィルムから手を離します。

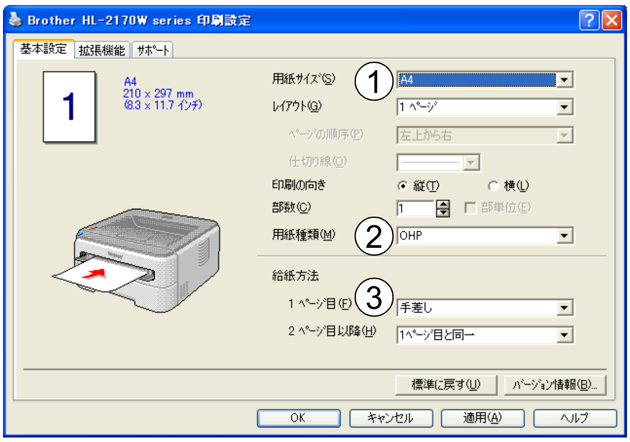


- OHP フィルムは、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。
  OHP フィルムが正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- OHP フィルムは 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに OHP フィルムを挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

5 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
A4、レター
②用紙種類
OHP
③給紙方法 1 ページ目
手差し

Windows® プリンタドライバ



Macintosh® プリンタドライバ

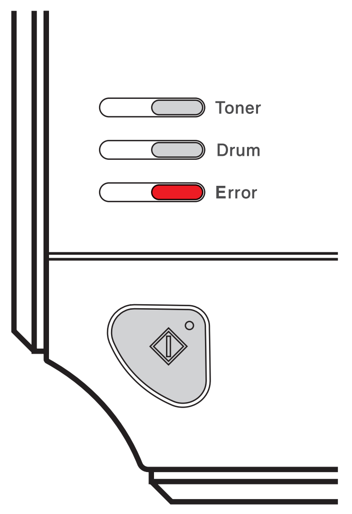


用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

6 印刷データをプリンタに送ります。

手差しスロットに OHP フィルムを挿入するまで、“手差しスロット用紙なし” のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。右図のように Error ランプが点灯します。



7 印刷した OHP フィルムが排出されたら、手順 4 にしたがって次の OHP フィルムを挿入します。

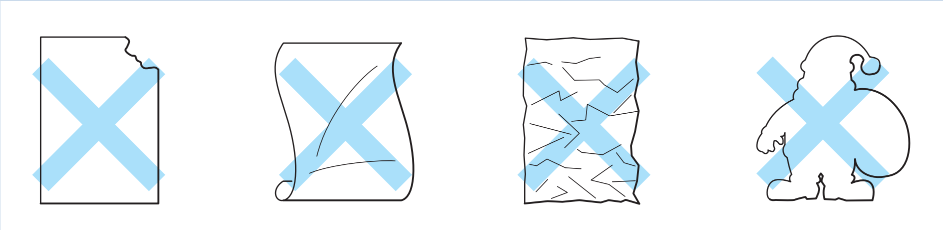
印刷する枚数分、繰り返してください。

厚紙およびはがきに印刷する

厚紙は、手差しスロットから印刷してください。
はがきは、記録紙トレイ（30 枚セット可能）、手差しスロットから印刷できます。

メモ
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

- 破れ、カール、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。

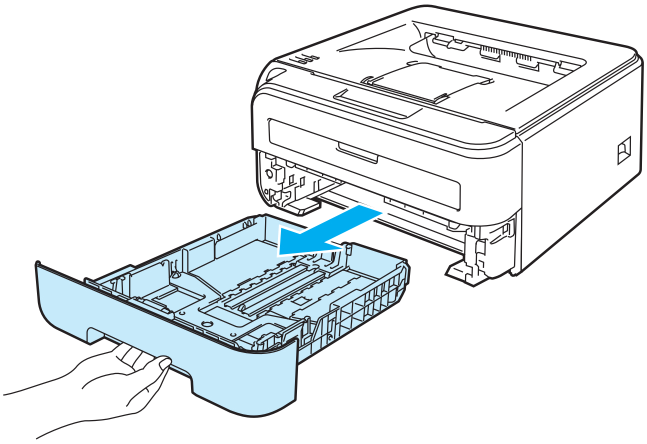


- システム手帳用紙のパンチ穴の部分を用紙センサーの近くにセットしないでください。
- 粘着加工されたシステム手帳用紙を使用しないでください。糊が原因でプリンタが故障する恐れがあります。
- 厚紙やカード類などを両面印刷することはできません。
- インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきには印刷できません。

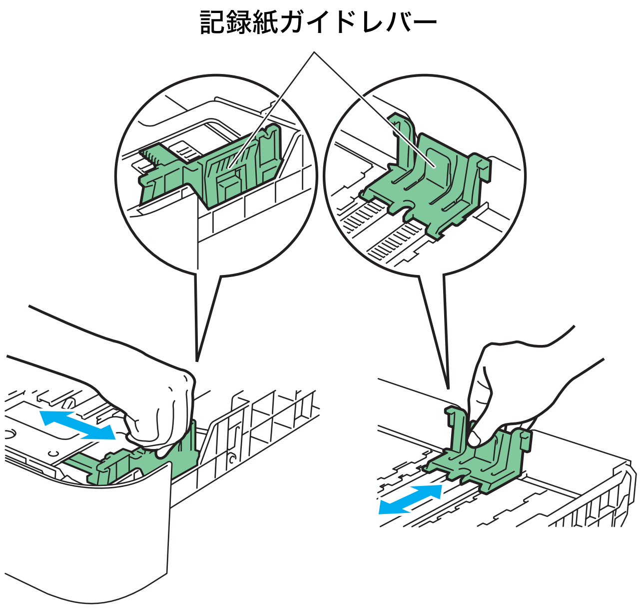
記録紙トレイから印刷する（はがきのみ）

メモ　記録紙トレイには、はがきを 30 枚まで入れることができます。

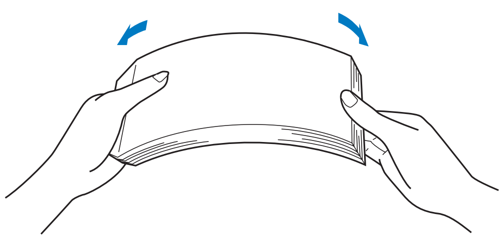
1 プリンタから記録紙トレイを引き出します。



2 緑色の記録紙ガイドレバーをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、はがきのサイズに合わせます。



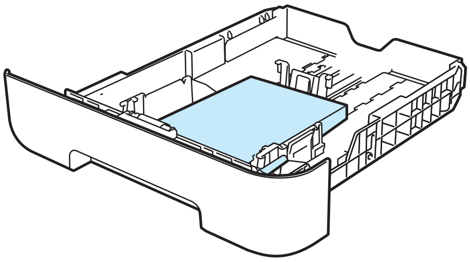
3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、はがきをさばきます。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 記録紙トレイにはがきを入れます。

はがきが平らになっていることを確認してください。



- 記録紙トレイにはがきを 30 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- 記録紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。記録紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

5 記録紙トレイをプリンタに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　ハガキ
②用紙種類
　厚紙（ハガキ）
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

Windows® プリンタドライバ



Macintosh® プリンタドライバ

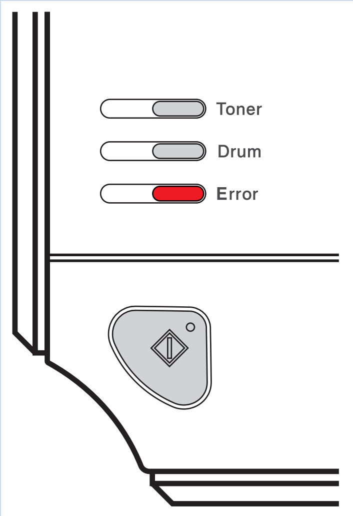


用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

7 印刷データをプリンタに送ります。

- 記録紙トレイにはがきをセットする前にプリンタにデータを送ると「記録紙トレイ用紙切れ」のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のように Error ランプが点灯します。
  はがきをセットして ◇ を押すと、エラーが解除されます。
- 排出された厚紙またははがきは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した厚紙またははがきを上面排紙トレイに溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。



メモ

印刷されたはがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.6-14 を参照してください。または、バックカバーを開けて手差しスロットから印刷をし、背面排紙トレイから排紙されるようにしてください。「手差しスロットから印刷する」P.4-19 を参照してください。

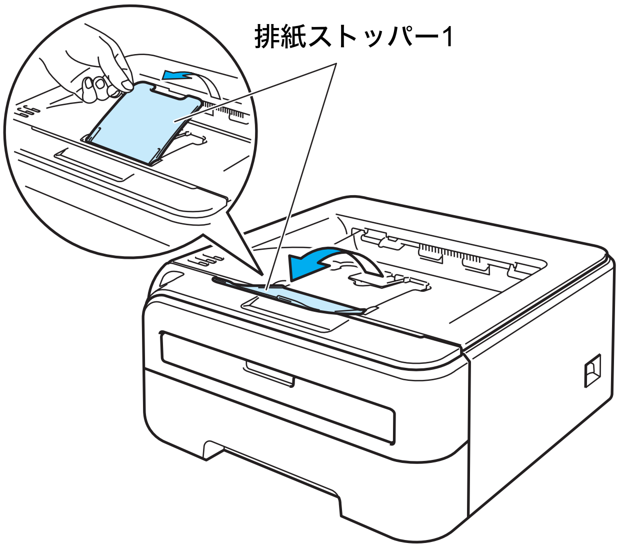
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

手差しスロットから印刷する

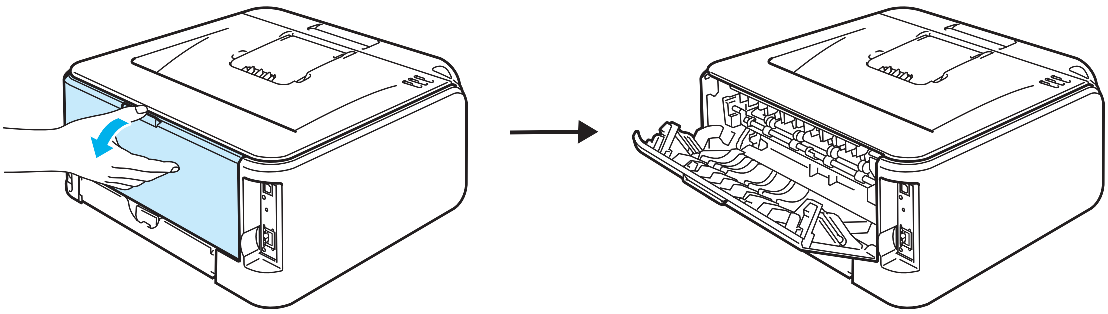
メモ 手差しスロットから厚紙またははがきを挿入すると、プリンタは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 上面排紙トレイに排紙したいときは、印刷された厚紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパー 1 を開きます。

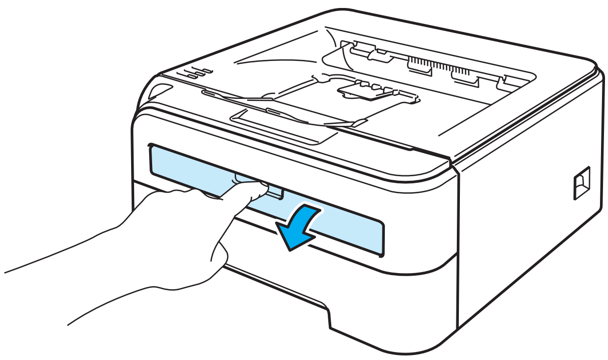
※ はがきの場合は、排紙ストッパーを開く必要はありません。手順 2 にすすみます。



2 背面排紙トレイに排紙したいときは、バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

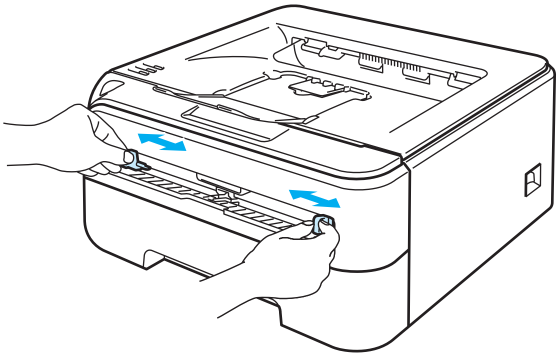


3 手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。



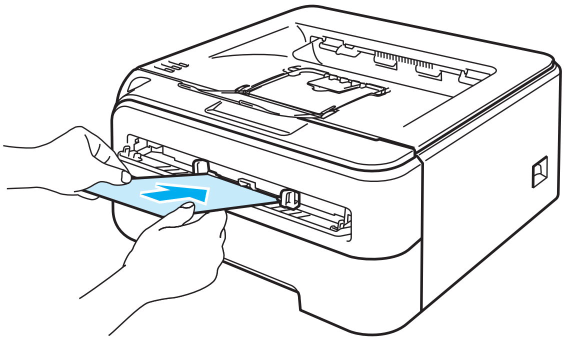
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 手差しガイドを両手で持って、印刷する厚紙またははがきのサイズに合わせます。



5 厚紙またははがきを両手で持って、手差しスロットから挿入します。

厚紙またははがきの先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、厚紙またははがきが少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、厚紙またははがきから手を離します。

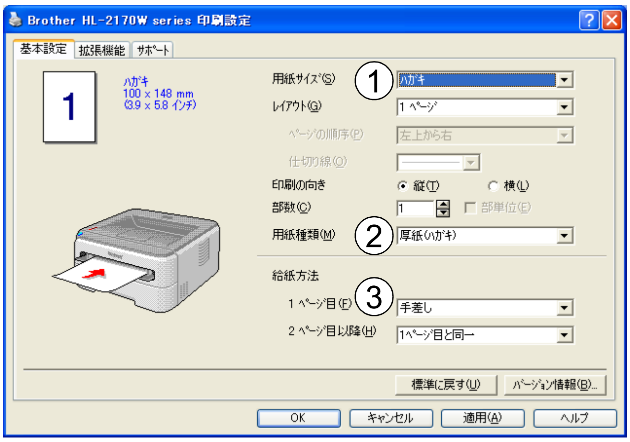


- 厚紙またははがきは、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。厚紙またははがきが正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 厚紙またははがきは 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに厚紙またははがきを挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　任意選択（厚紙の場合）
　ハガキ（ハガキの場合）
②用紙種類
　厚紙（ハガキ）、超厚紙
③給紙方法 1 ページ目
　手差し

Windows® プリンタドライバ



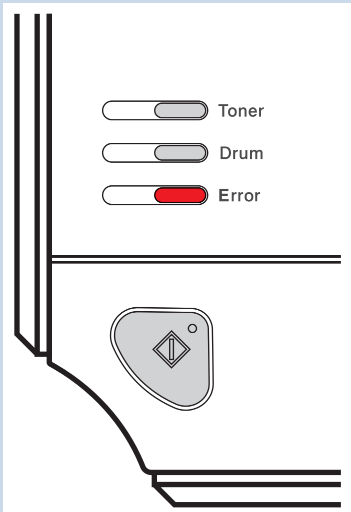
Macintosh® プリンタドライバ



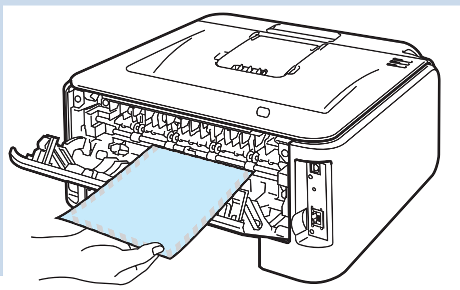
用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

7 印刷データをプリンタに送ります。

- 手差しスロットに厚紙またははがきを挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のように Error ランプが点灯します。
- 排出された厚紙またははがきは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した厚紙またははがきを上面排紙トレイに溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。



- 排出された厚紙またははがきは背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した厚紙またははがきを溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。



8 印刷した厚紙またははがきが排出されたら、手順 4 にしたがって次の厚紙またははがきを挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

メモ
印刷された厚紙またははがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」 P.6-14 を参照してください。

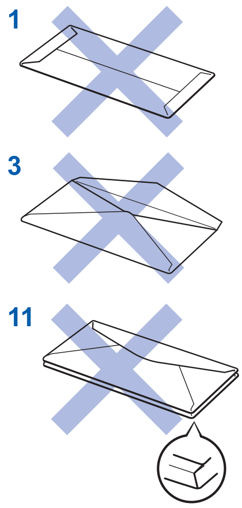
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

封筒に印刷する

封筒は、手差しスロットから印刷できます。

使用できない封筒

1. タテ形（和形）の封筒
2. のりが付いた封筒
3. 封が開いた状態の封筒
4. レーザープリンタで一度印刷された封筒
5. 内部が印刷された封筒
6. 一定に積み重ねられない封筒
7. 折り目がしっかりついていない封筒
8. 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
9. 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
10. 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
11. 袋状加工（マチ付きなど）の封筒
12. 粘着加工を施した封筒
13. エンボス加工の封筒
14. 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
15. 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒



上記の種類の封筒を使用すると、本製品が故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。

- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンタ用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

メモ

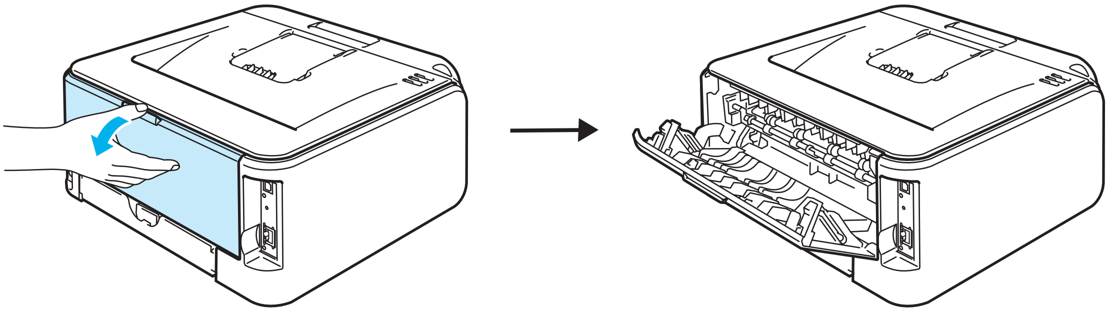
- 特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒をお選びください。
- 印刷された封筒にしわがある場合は、「印刷品質の改善方法一覧」P.6-14 を参照してください。

手差しスロットから印刷する

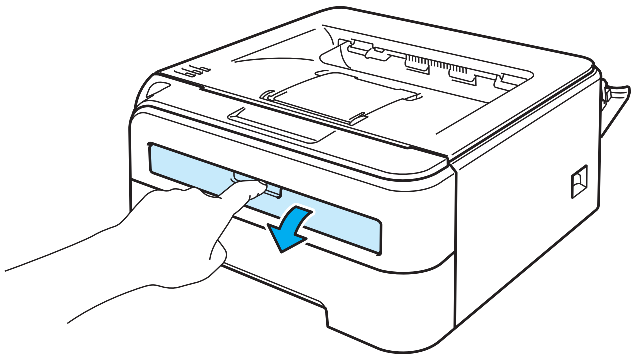
バックカバー(背面排紙トレイ)を開けているときに手差しスロットから給紙された封筒は、プリンタをまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使って封筒に印刷すると、カールがほとんどなく印刷できます。

メモ 手差しスロットから封筒を挿入すると、プリンタは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

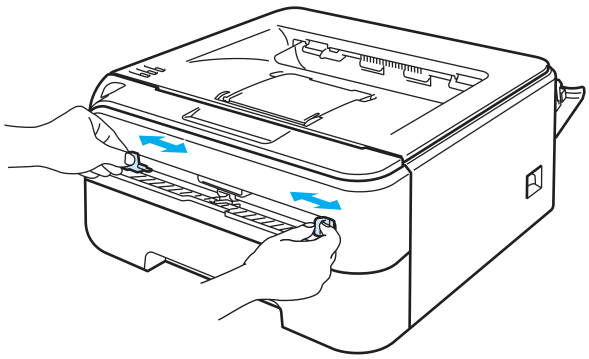
1 **バックカバー(背面排紙トレイ)を開けます。**



2 **手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。**



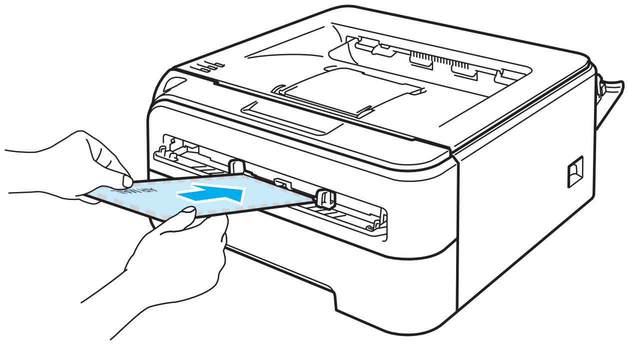
3 **手差しガイドを両手で持って、印刷する封筒のサイズに合わせます。**



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 封筒を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

封筒の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、封筒が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、封筒から手を離します。

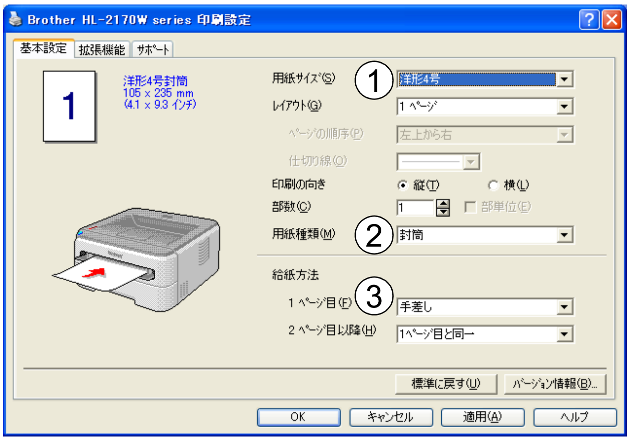


- 封筒は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 封筒は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに封筒を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

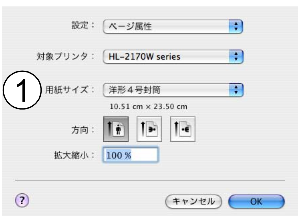
5 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　洋形 4 号、洋形最大
②用紙種類
　封筒、封筒（厚め）、封筒（薄め）
③給紙方法 1 ページ目
　手差し

Windows® プリンタドライバ



Macintosh® プリンタドライバ





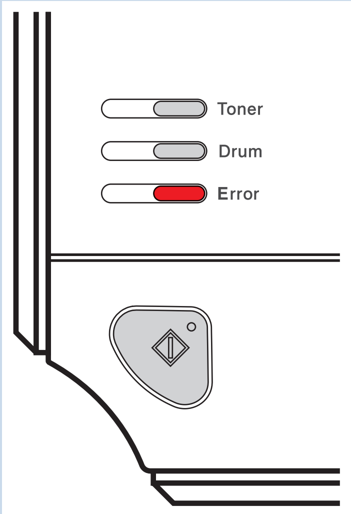


用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

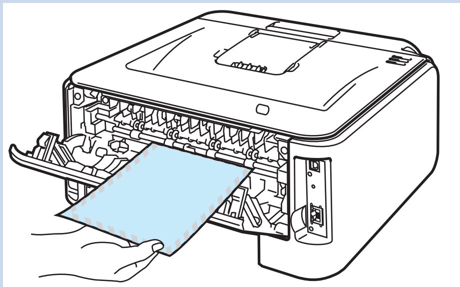
6 印刷データをプリンタに送ります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

- 手差しスロットに封筒を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。右図のように Error ランプが点灯します。



- 排出された封筒は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した封筒を溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。
- 印刷することで封筒ののり付けされている部分がはがれることはありません。
- 封筒の周囲に折り目やしわを付けないでください。



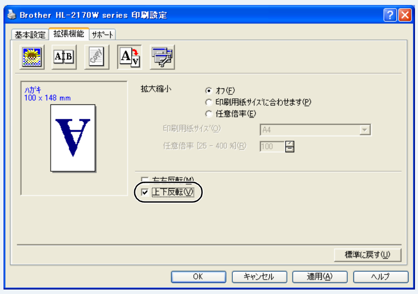
7 印刷した封筒が排出されたら、手順 4 にしたがって次の封筒を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

メモ

印刷した封筒に折り目やしわが付く場合は、プリンタドライバの設定を次のように変更し、封筒の向きを 180 度回転させて手差しスロットに封筒を挿入してください。

- Windows® プリンタドライバの場合
  ［拡張機能］タブの「ページ設定」で、「上下反転」チェックボックスにチェックを入れます。P.3-18



- Macintosh® プリンタドライバの場合
  「印刷設定」の「拡張機能」で「上下反転」チェックボックスにチェックを入れます。
  P.3-32

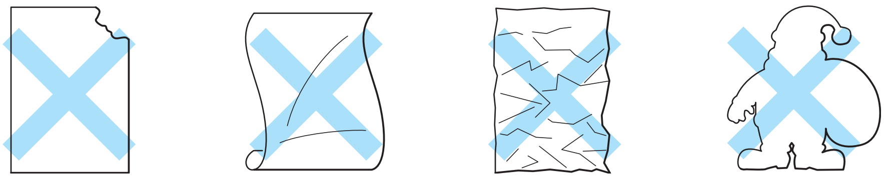


ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、手差しスロットから印刷できます。

ラベル紙に関する注意点

- 破れ、カール、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。本製品に損傷を与えることがあります。
- すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
- ミシン目の入ったラベル紙は使用しないでください。
- レーザープリンタ印刷用紙のラベル紙をご使用いただくことをおすすめします。
- 製品の内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。



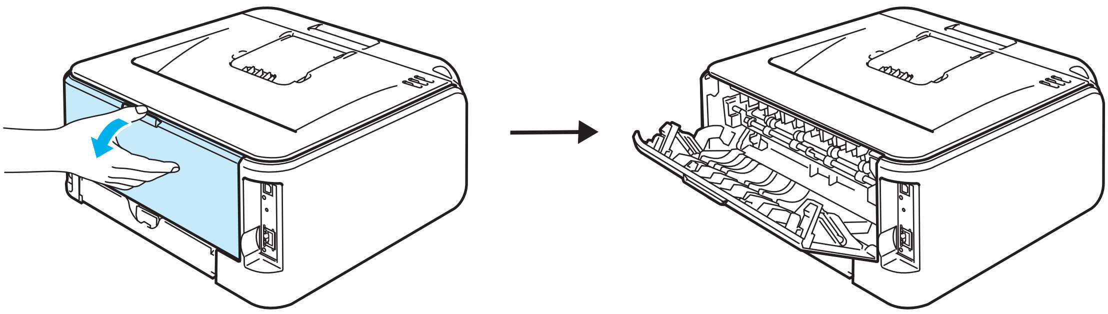
メモ　ラベル紙に印刷した後、それ以降の印刷結果に周期的な黒い点が入ることがあります。その場合は、ラベル紙ののりが感光ドラムに付着している恐れがあります。P.6-16 の解決方法を参照してください。

手差しスロットから印刷する

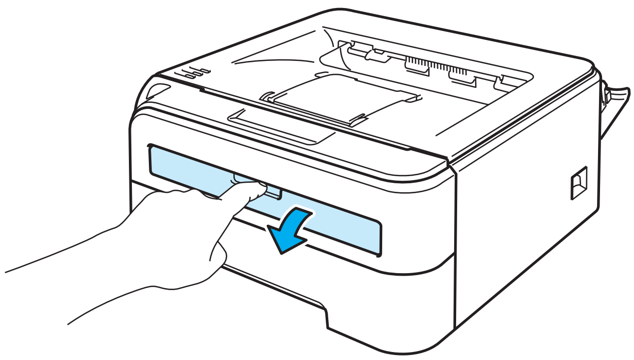
バックカバー（背面排紙トレイ）を開けているときに手差しスロットから給紙されたラベル紙は、プリンタをまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使ってラベル紙に印刷すると、カールがほとんどなく印刷できます。

メモ
手差しスロットからラベル紙を挿入すると、プリンタは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

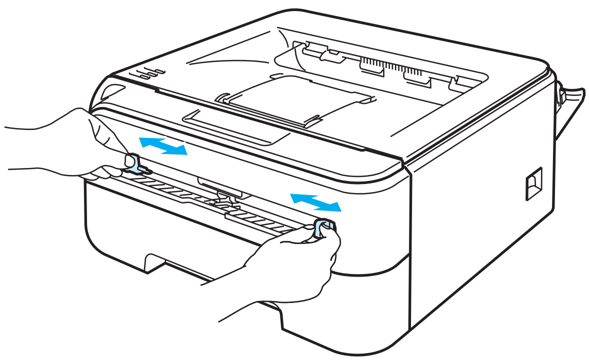
1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。



2 手差しスロットカバーをゆっくりと開けます。



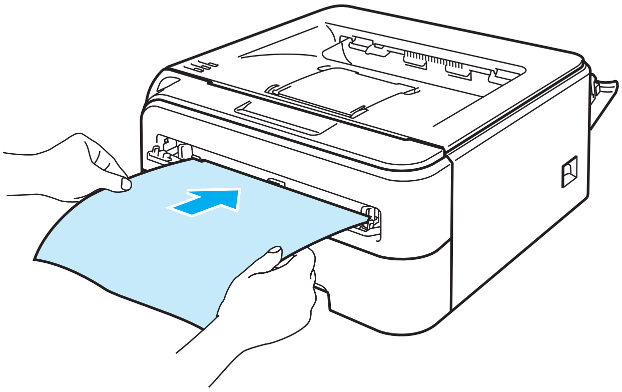
3 手差しガイドを両手で持って、印刷するラベル紙のサイズに合わせます。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 ラベル紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

ラベル紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、ラベル紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、ラベル紙から手を離します。

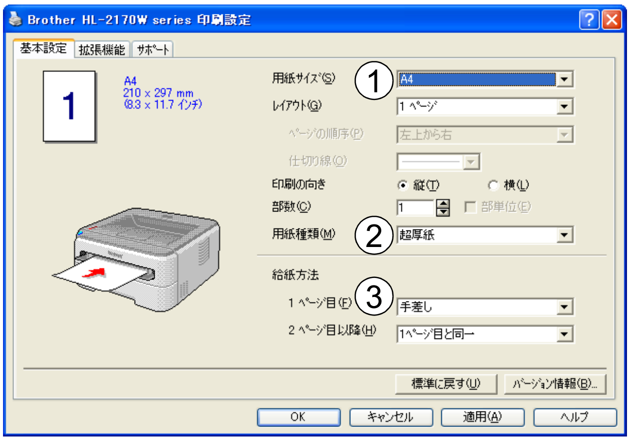


- ラベル紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。ラベル紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- ラベル紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットにラベル紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

5 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　超厚紙
③給紙方法 1 ページ目
　手差し

Windows® プリンタドライバ



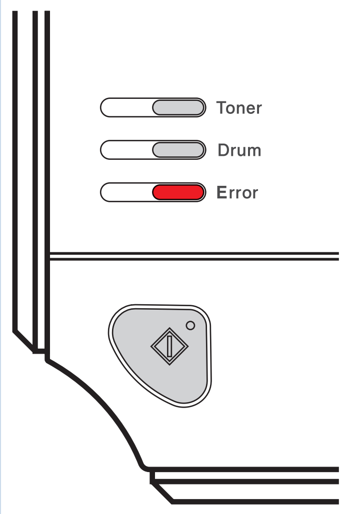
Macintosh® プリンタドライバ



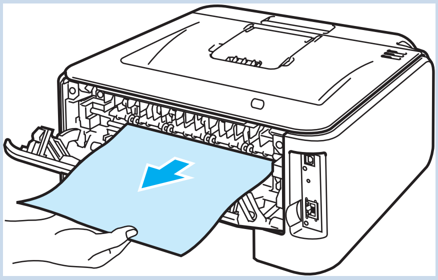
用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

6 印刷データをプリンタに送ります。

- 手差しスロットにラベル紙を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のように Error ランプが点灯します。



- 排出されたラベル紙は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷したラベル紙を溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。



7 印刷したラベル紙が排出されたら、手順 4 にしたがって次の封筒を挿入します。

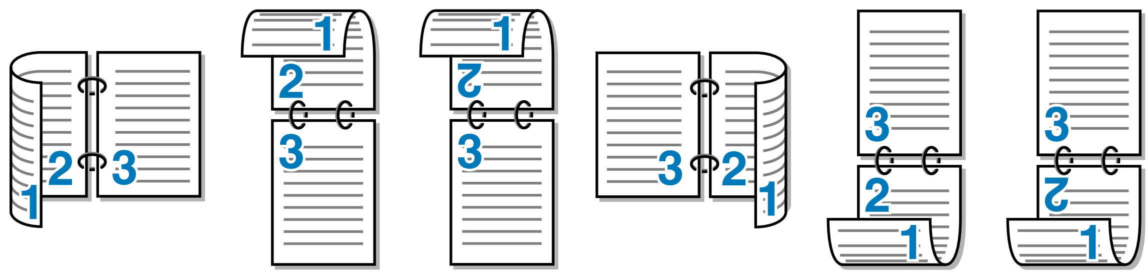
印刷する枚数分、繰り返してください。

両面印刷する

設定についての詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

メモ　このセクションは Windows® ユーザー専用です。

両面印刷の例



両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから記録紙トレイに入れてください。
- ボンド紙は使用できません。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っている恐れがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。

両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.6-8 を参照してください。

手動両面印刷のポイント

メモ Macintosh®（Mac OS® X 10.2 を除く）の場合は、P.3-30 参照してください。

はじめに偶数ページ(裏面)を印刷します。
例えば、用紙 5 枚を使って 10 ページ分印刷する場合、まず 2 ページ、4 ページ、6 ページ ... が片面に印刷されます。その後印刷された用紙を記録紙トレイまたは手差しスロットに入れ、もう一方の面に 1 ページ、3 ページ、5 ページ ... と順に印刷されます。

両面印刷する場合は、次の方法で記録紙トレイまたは手差しスロットに用紙を入れてください。

手差しスロットの場合

手差しスロットに用紙を挿入するときの上面が、印刷面になります。

①手差しスロットに挿入した用紙の上面に偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）の印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、上面に奇数ページ（表面）を印刷します。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

①レターヘッドが印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、レターヘッドが印刷されていない面（上面）に 2 ページ目（裏面）を印刷します。
②レターヘッドが印刷された面を上向きに手差しスロットに挿入し、1 ページ目（表面）を印刷します。

記録紙トレイ

記録紙トレイに用紙を入れたときの下面が、印刷面になります。

①印刷する面を下向きに（用紙の上がトレイの前側にくるように）して、記録紙トレイに用紙を入れ、偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きに（用紙の上が記録紙トレイの前側にくるように）して、1 枚目が 1 番上、2 枚目が上から 2 番目になるように用紙を重ねて記録紙トレイに用紙を入れ、奇数ページ（表面）を印刷します。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合

①レターヘッドが印刷された面を上向きにして用紙の一番上に置き、記録紙トレイに用紙を入れ、偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きにして、レターヘッドが印刷された 1 枚目が 1 番上、2 枚目が上から 2 番目になるように用紙を重ねて記録紙トレイに用紙を入れ、奇数ページ（表面）を印刷します。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

記録紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.3-10 を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

● 給紙方法：トレイ 1

メモ 印刷の詳細については、「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 などを参照してください。

3 本製品は、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

5 パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



メモ

記録紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、記録紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙のみを記録紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を上向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

手差しスロットから手動両面印刷する

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.3-10 を参照してください。

①（両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

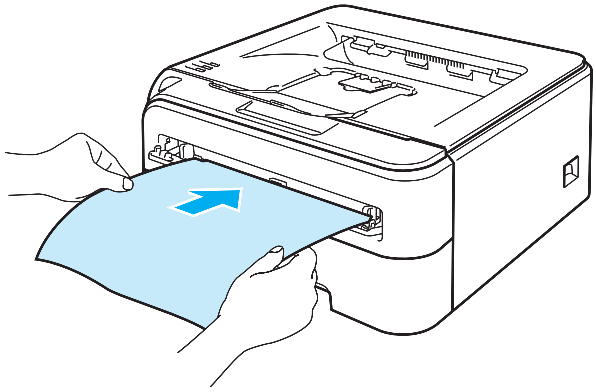
2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

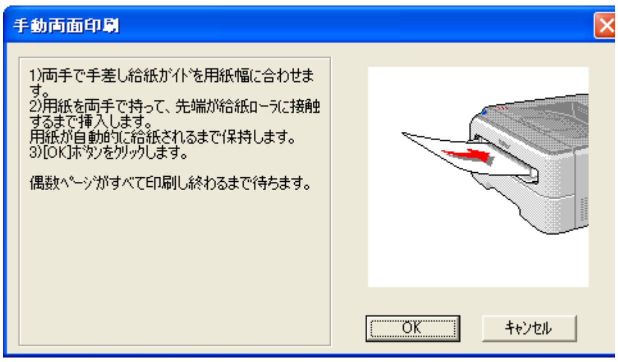
- 給紙方法：手差し

メモ 印刷の詳細については、「手差しスロットから印刷する」P.4-5 などを参照してください。

3 偶数ページの印刷する面を上にして、手差しスロットに用紙を挿入します。



パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



4 OK をクリックします。

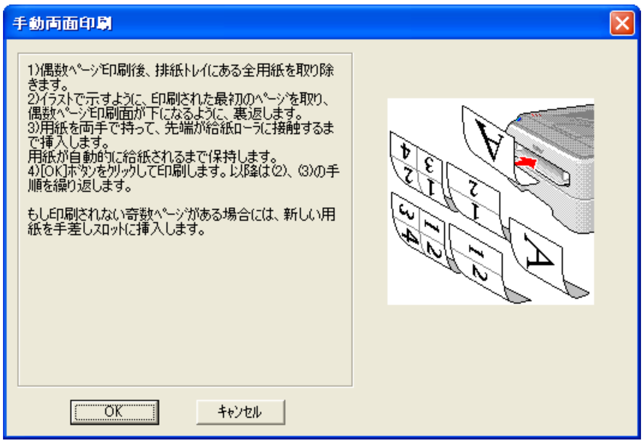
偶数ページの印刷が開始されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

5 すべての偶数ページの印刷が終了するまで、手順 3 の作業を繰り返します。

6 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして手差しスロットに挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



7 [OK] をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

8 すべての奇数ページの印刷が終了するまで、手順 6 〜 7 の作業を繰り返します。

複数のページを 1 枚にまとめて印刷する

メモ　このセクションは Windows® ユーザー専用です。

複数のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に 1 ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

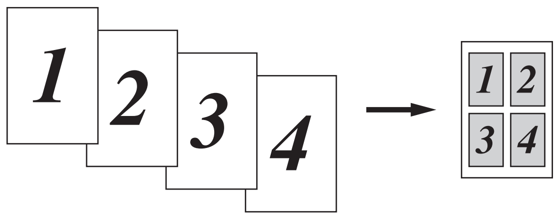
1 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定した後、レイアウトを設定します。

「[基本設定] タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

①「レイアウト」から 1 枚にまとめて印刷するページ数（1,2,4,9,16,25 ページ）を選択します。

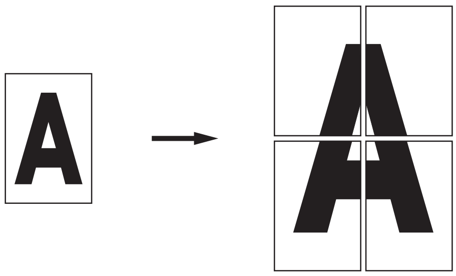
- 例えば、「4 ページ」を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。

「4 ページ」を選択



- 「縦 2 ×横 2 倍」、「縦 3 ×横 3 倍」、「縦 4 ×横 4 倍」、「縦 5 ×横 5 倍」を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
  例えば、「縦 2 ×横 2 倍」を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。

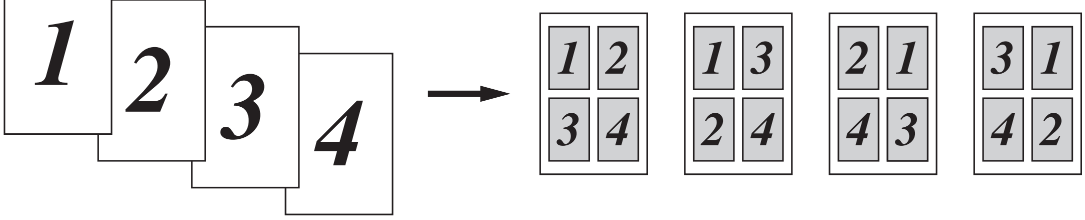
「縦 2 ×横 2 倍」を選択



②一枚に複数ページ（2, 4, 9, 16, 25 ページ）をまとめて印刷する場合、各ページの並び順を「ページの順序」から選択できます。

- 2 ページの場合は「左から右」、「右から左」、4 ページ以上の場合は「左上から右」、「左上から下」、「右上から左」、「右上から下」の 4 種類のパターンが選択できます。

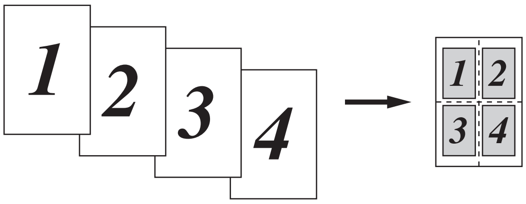
「4 ページの場合」



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

③1　枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、「仕切り線」から線種を選択します。境界線が必要ないときは、「なし」を選択します。

「4 ページ」を選択、仕切り線「- - - - -」を選択



2 印刷を開始します。

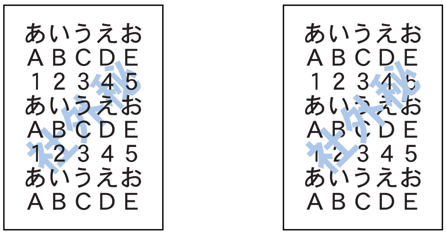
> **メモ** 印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.4-2 などを参照してください。

すかし（ウォーターマーク）を入れて印刷する

メモ　このセクションは Windows® ユーザー専用です。

ロゴや本文をすかし（ウォーターマーク）として文書に入れることができます。あらかじめ設定されたすかし（ウォーターマーク）の 1 つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

すかし（ウォーターマーク）印刷を使用した例



1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、すかし（ウォーターマーク）を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.3-10 を参照してください。

① [Copy]（すかし印刷）をクリックします。

②「すかし印刷を使う」チェックボックスをチェックします。

③「すかし設定」のリストから印刷するすかし（ウォーターマーク）を選択します。

- リストに表示されているすかし（ウォーターマーク）の設定を変更したいときは、[編集(E)] をクリックします。
- 新しくすかし（ウォーターマーク）を作成したいときは、[新規(N)] をクリックします。
  表示された［すかし印刷設定］ダイアログボックスですかし（ウォーターマーク）を設定・変更します。

④必要に応じて、「透過印刷する」、「袋文字で印刷する」、「すかし印刷設定」などを設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

メモ　記録紙トレイからの印刷については、「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

用紙サイズを変えて印刷する

メモ このセクションは Windows® ユーザー専用です。

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

例えば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.3-10 を参照してください。

① （ページ設定）をクリックします。

②「印刷用紙サイズに合わせます」を選択します。

③「印刷用紙サイズ」から用紙サイズを選択します。

メモ 用紙サイズではなく任意の倍率を指定して、印刷することもできます。
その場合は、「任意倍率」を選択して、「任意倍率［25 − 400%］」で倍率を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

手順 1 の③で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。

メモ 記録紙トレイからの印刷については、「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

特殊機能を使って印刷する

> メモ　このセクションは Windows® ユーザー専用です。

[その他特殊機能]タブのプリント機能モードを設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① （その他特殊機能）をクリックします。

②「その他特殊機能」のリストから設定する項目をクリックします。
　リストの右側に設定内容が表示されます。

- 印刷ジョブのスプール：　P.3-20
- クイックプリントセットアップ：　P.3-21
- スリープまでの時間：　P.3-22
- マクロ設定：　P.3-23
- 日付・時間・ID を印刷する：　P.3-24
- 濃度調整：　P.3-25
- 印刷結果の改善：　P.3-26

③詳細を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

> メモ　記録紙トレイからの印刷については、「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

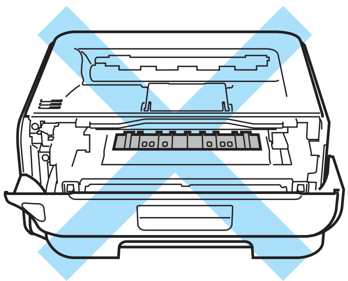
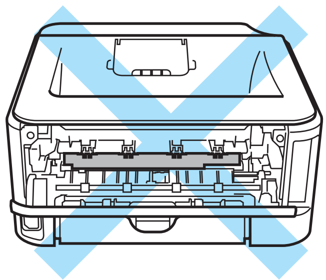
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

第 5 章

メンテナンス

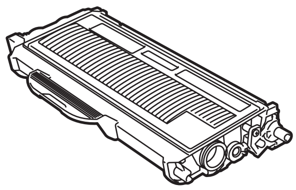
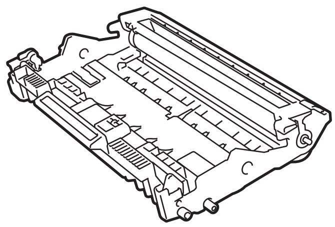
メンテナンス

本製品は定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。

⚠ 警告	消耗品の交換やプリンタを清掃する場合は、下記の点に注意してください。 ・トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。 ・トナーを吸い込まないように注意してください。 ・本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。  

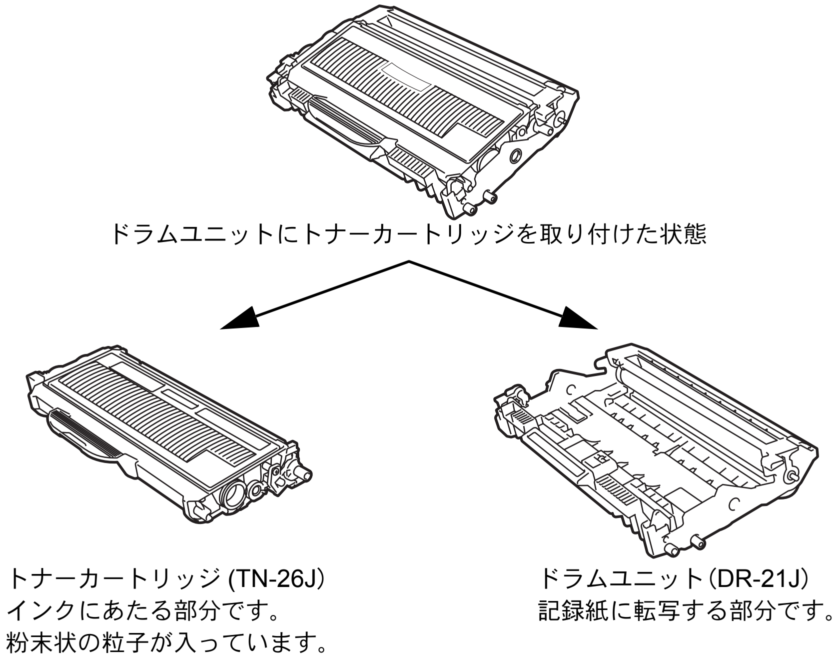
消耗品の交換

● 消耗品

トナーカートリッジ（TN-26J）	ドラムユニット（DR-21J）
	
印刷可能枚数：約 2,600 枚（TN-26J） （A4/5% 印字時）	印刷可能枚数：約 12,000 枚 （1 ページ / ジョブ印字時）
P.5-4	P.5-10

トナーカートリッジとドラムユニットについて

本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



分離のしかたについては、「トナーカートリッジを交換する」P.5-6、または「ドラムユニットを交換する」P.5-11を参照してください。

●トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、インターネット、電話、FAX による注文も承っております。「アフターサービスのご案内」を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

トナーカートリッジ

トナーカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書を A4 の用紙に片面印刷した場合、本製品に付属のトナーカートリッジでは約 1,000 枚、大容量カートリッジでは約 2,600 枚（TN-26J）※1 の印刷が可能です。

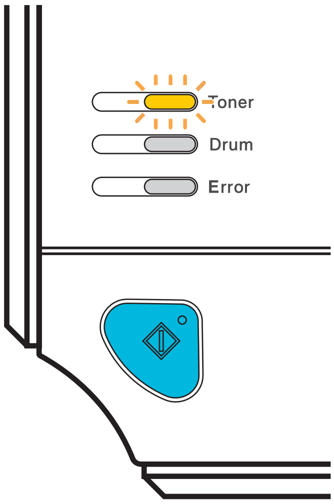
※1　印刷可能枚数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。
（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。

トナーカートリッジの状態を確認する

トナー少量（トナー残りわずか）メッセージ

Toner ランプが 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

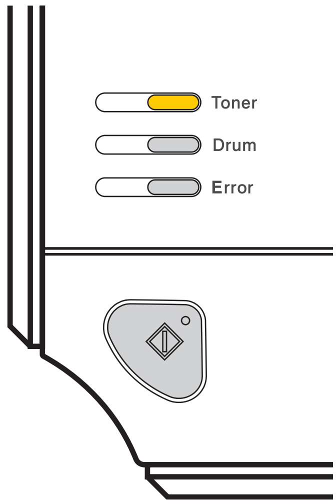


このメッセージは、トナーが完全になくなる前に交換するよう、事前にお知らせをしています。印刷中断などの不便が起きないように、トナーカートリッジの買い置きをおすすめいたします。トナーが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを購入してください。
「トナーカートリッジを交換する」P.5-6 を参照してください。

トナーの残量が少なくなると、Toner ランプが点滅し続けます。

トナー寿命メッセージ

次のように Toner ランプが点灯した場合は、トナーカートリッジを交換してください。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

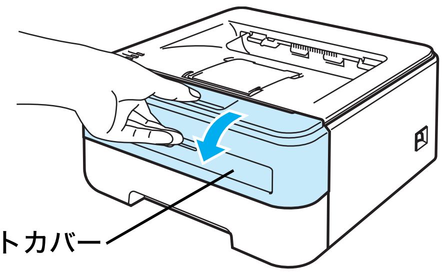
トナーカートリッジを交換する

警告	市販の家庭用掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機に内で粉じん発火し、爆発したり、火災の原因になります。

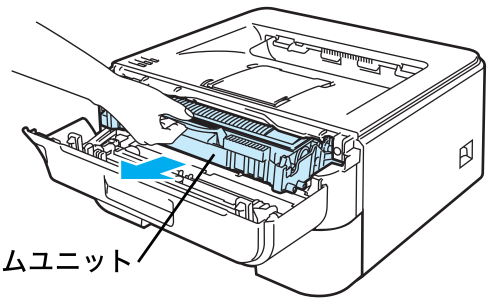
- ブラザー純正トナーカートリッジのみを使用してください。ブラザー純正トナーカートリッジにトナーを補充しないでください。トナーが空になった場合は、トナーカートリッジごとブラザー純正トナーカートリッジに交換してください。純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、本製品自体の品質が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。
  ブラザー純正トナーカートリッジに交換された場合のみ、印刷品質や本製品自体の品質を保証いたします。
- 純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、ドラムユニットの性能と寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。
- 本製品または本製品の印刷品質を維持するため、必ずブラザー純正のトナーカートリッジをご使用ください。トナーカートリッジを購入する場合は、本製品を購入した販売店またはダイレクトクラブにお問い合わせください。
- トナーカートリッジを交換するときは、本製品を清掃することをおすすめします。
  「クリーニング」P.5-15 を参照してください。

1 プリンタの電源スイッチをONのまま 10 分以上待ち、フロントカバーを開けます。

プリンタの電源スイッチが OFF の場合は、電源スイッチを ON にします。

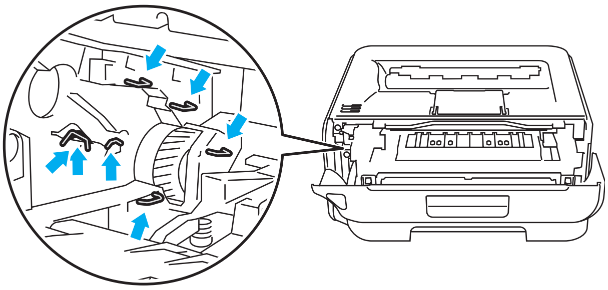


2 ドラムユニットを取り出します。

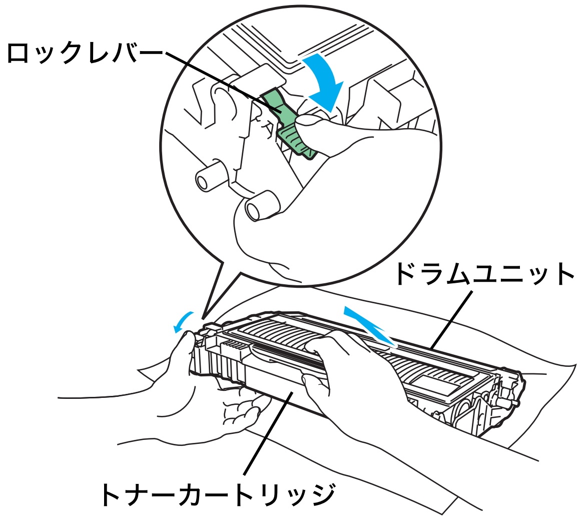


注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



3 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。

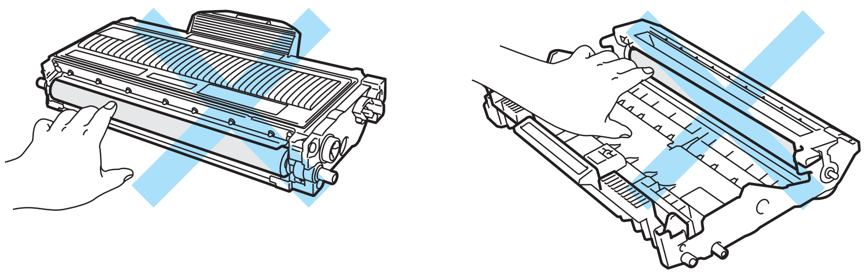


警告

トナーカートリッジは火中に投じないでください。爆発しケガなどをする恐れがあります。

注意

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないでください。

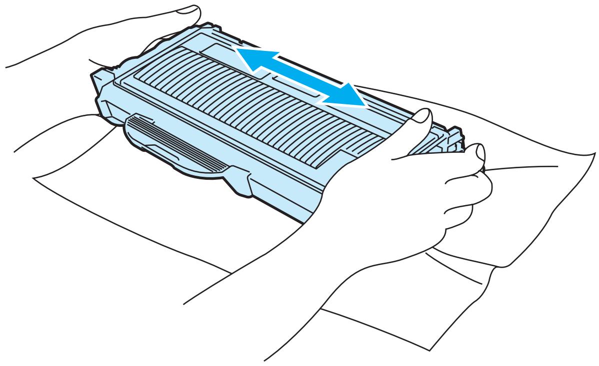


安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

メモ

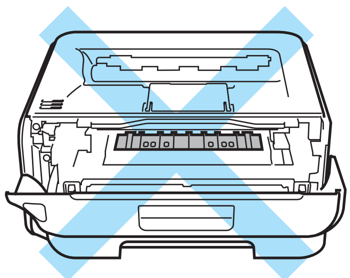
- トナーカートリッジを廃棄するときは、トナーが袋からこぼれないように、トナーカートリッジを袋に入れ、袋の口を堅く封印してください。
- トナーカートリッジを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナーカートリッジ / ドラムユニットがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm）を参照してください。

4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。

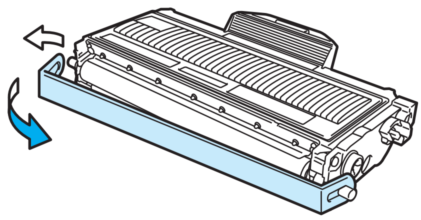


注意

- 新しいトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- ドラムユニットを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。
- 保護カバーを外したトナーカートリッジは、すぐにドラムユニットに装着してください。また、印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。



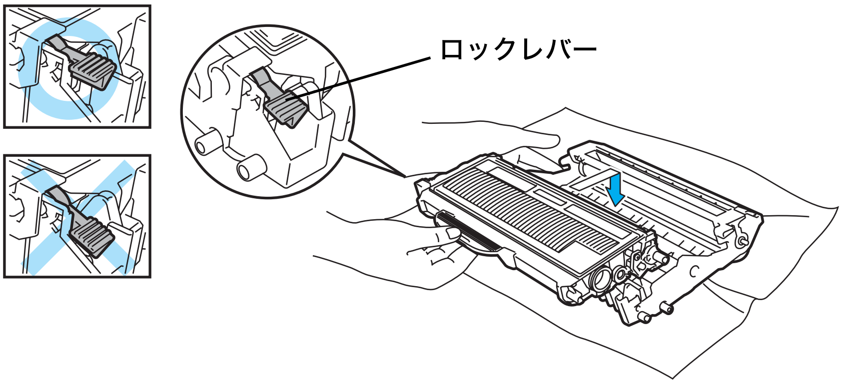
5 保護カバーを外します。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

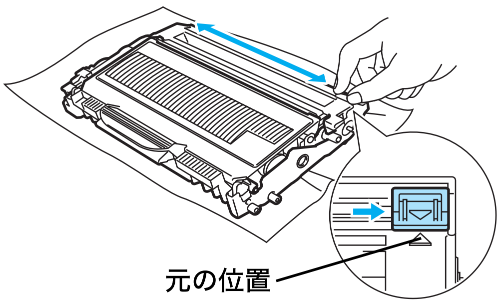
6 新しいトナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。



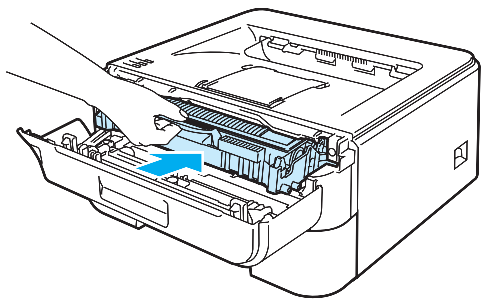
トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

7 ドラムユニットの緑色のつまみを2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。緑色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。



緑色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

8 ドラムユニットをプリンタに戻します。



9 フロントカバーを閉じます。

プリンタの電源スイッチを OFF にしないでください。また、Ready ランプが点灯するまでフロントカバーを開けないでください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ドラムユニット

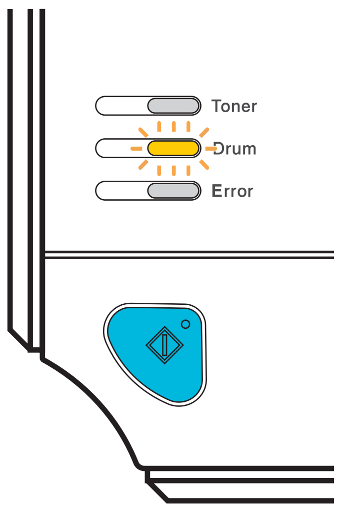
ドラムユニットの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（1 ページ / ジョブ）を A4 の用紙に片面印刷した場合、DR-21J では約 12,000 枚の印刷が可能です。

- ドラムユニットの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニット寿命は約 12,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正トナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- 純正以外のドラムユニットを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、本体自体の品質が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

ドラムユニットの状態を確認する

ドラムユニット寿命メッセージ

Drum ランプが 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。



このメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの寿命が少なくなっていることを示します。印刷品質が劣化する恐れがあるので、お早めにドラムユニットを交換されることをおすすめします。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。

ドラムユニットを交換する

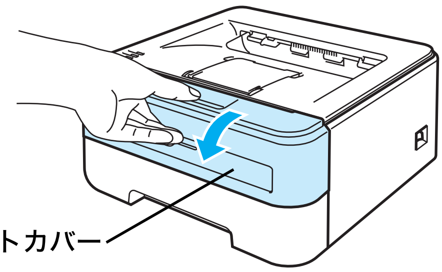
- 内部にトナーが残っている場合がありますので、ドラムユニットの取り外しには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットを交換するときは、本製品を清掃することをおすすめします。「クリーニング」P.5-15 を参照してください。

新品のドラムユニットに交換したときは、次の手順にしたがってドラムカウンタをリセットする必要があります。

1

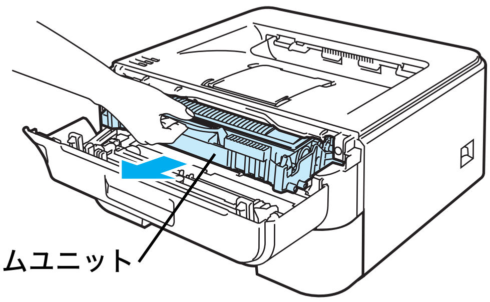
プリンタの電源スイッチを ON のまま 10 分以上待ち、Drum ランプが点滅していることを確認し、フロントカバーを開けます。

プリンタの電源スイッチが OFF の場合は、電源スイッチを ON にします。



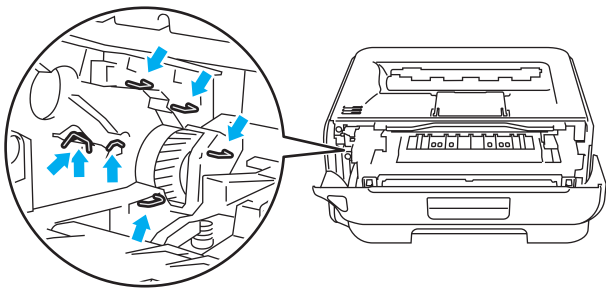
2

ドラムユニットを取り出します。

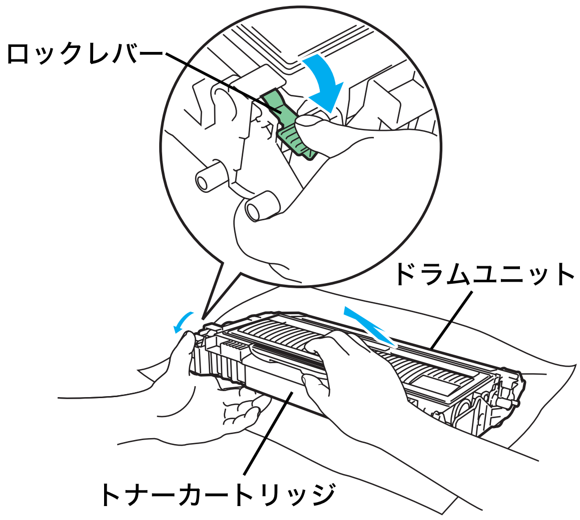


注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

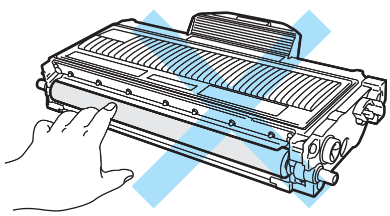


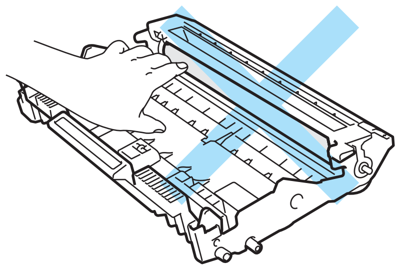
3 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。



注意

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないでください。





メモ

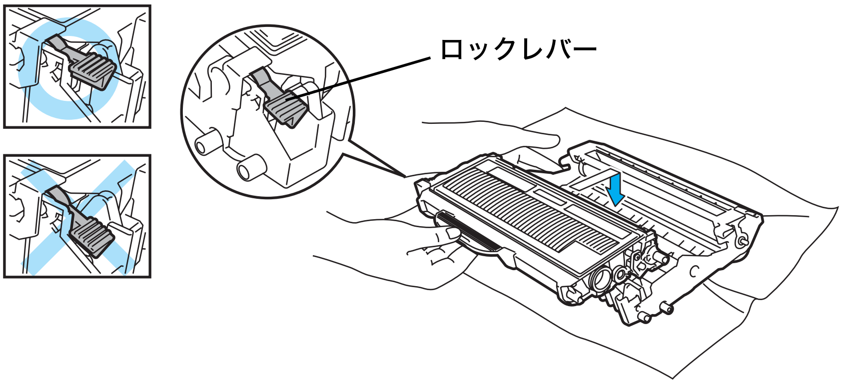
- ドラムユニットを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナーカートリッジ / ドラムユニットがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ(http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm)を参照してください。

4 新しいドラムユニットを開封します。

ドラムユニットは本製品に取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから直射日光または強い室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

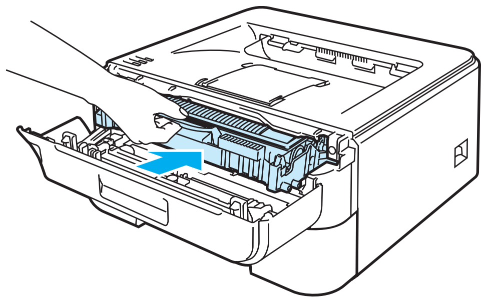
5 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。



トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

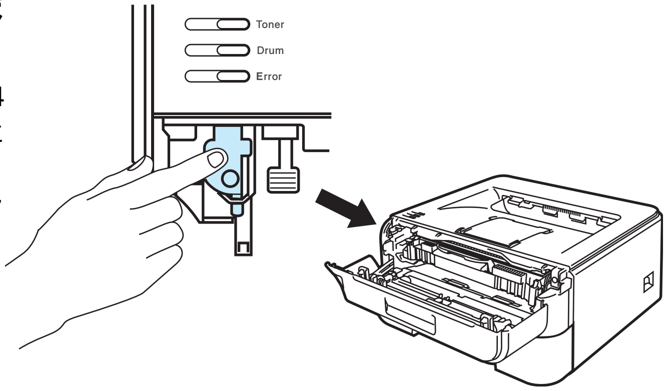
6 ドラムユニットをプリンタに戻します。



フロントカバーはまだ閉じないでください。

7 ドラムカウンタをリセットします。

①4つすべてのランプが点灯するまで約4秒間 Go ボタンを押したままの状態にします。
②すべてのランプが点灯したら、Go ボタンを離します。




トナーカートリッジのみ交換した場合は、ドラムカウンタをリセットしないでください。

8 フロントカバーを閉じます。

9 Drum ランプが消灯したことを確認します。

クリーニング

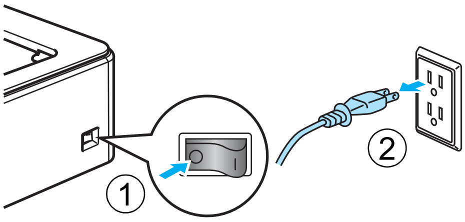
乾いた柔らかい布で本体の外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムユニットを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、本体内部とドラムユニットを清掃します。

本体外部をクリーニングする

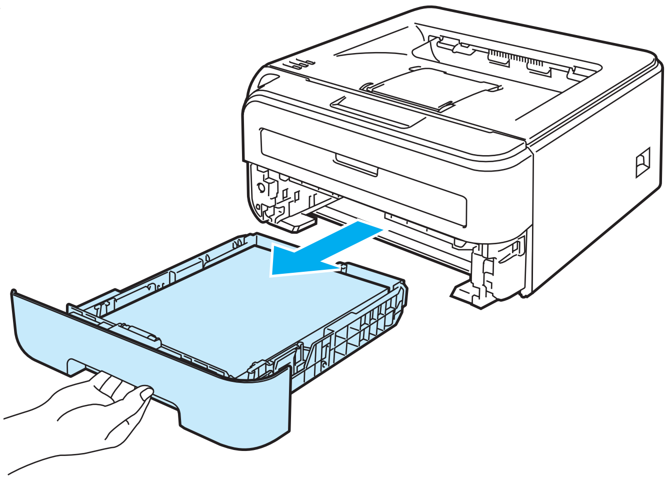
警告	本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。火災、感電の原因になります。

注意	・クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本製品の表面に損傷を与えます。 ・アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。本体およびドラムユニットに損傷を与えたり、火災の原因となります。

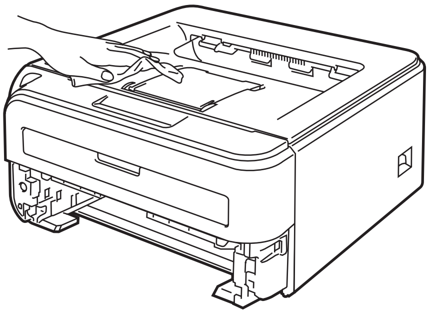
1 **プリンタの電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**



2 **プリンタから記録紙トレイを引き出します。**

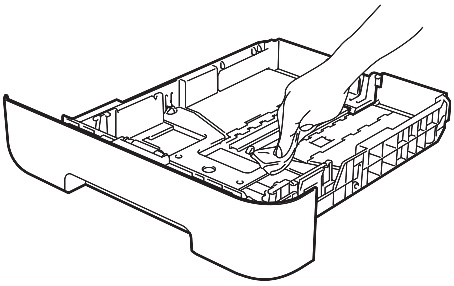


3 **乾いた柔らかい布で、本体外部の汚れやちりを拭き取ります。**

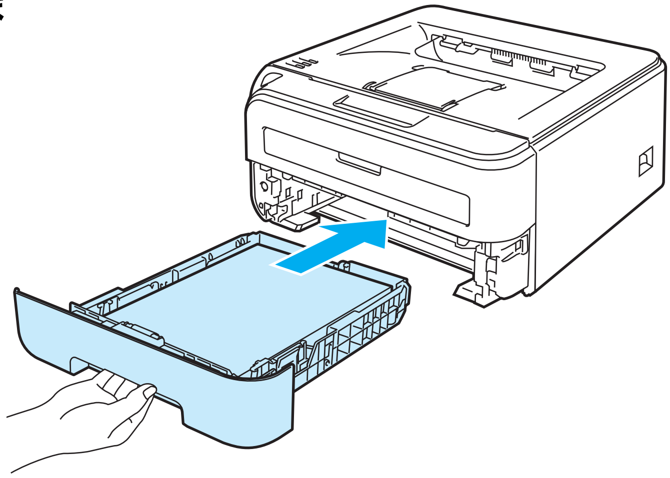


4 **乾いた柔らかい布で、記録紙トレイ内部の記録紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。**

5 **乾いた柔らかい布で、記録紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。**



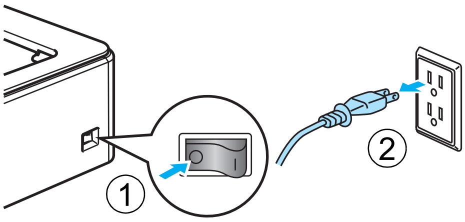
6 **記録紙トレイをプリンタに戻します。**



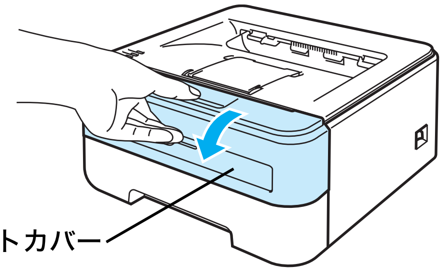
7 **電源プラグをコンセントに差し込み、プリンタの電源スイッチを ON にします。**

本体内部をクリーニングする

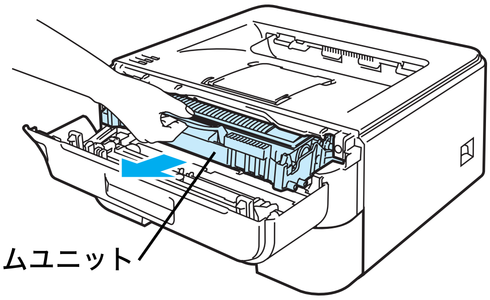
1 プリンタの電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。



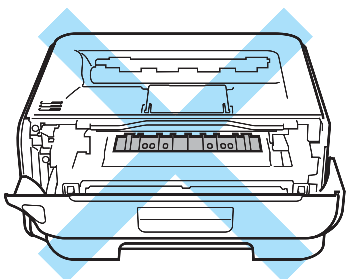
2 フロントカバーを開けます。

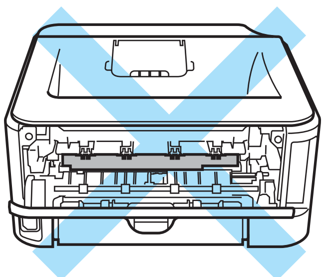


3 ドラムユニットを取り出します。



警告	
	・本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。火災、感電の原因になります。 ・本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

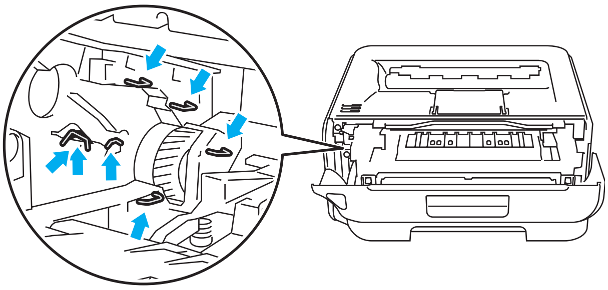




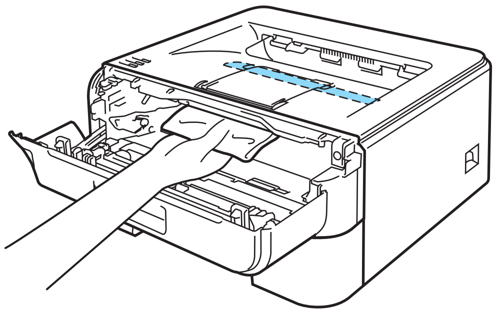
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

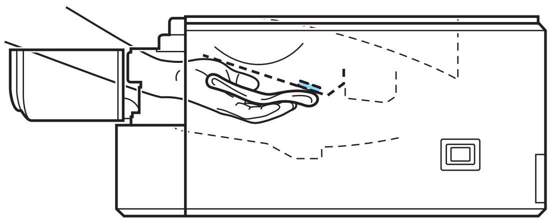
注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

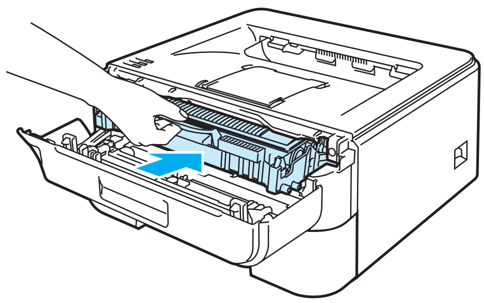


4 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭きます。





5 ドラムユニットをプリンタに戻します。



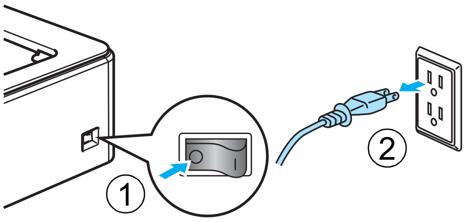
6 フロントカバーを閉じます。

7 電源プラグをコンセントに差し込み、プリンタの電源スイッチを ON にします。

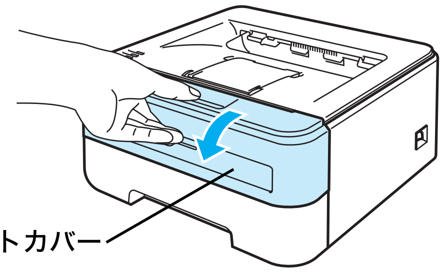
コロナワイヤーをクリーニングする

次の手順でコロナワイヤーのクリーニングすると、印刷品質が改善される場合があります。

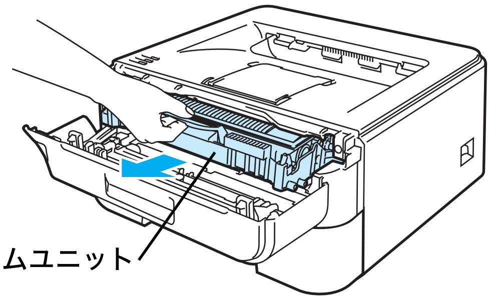
1 **プリンタの電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜き、10分以上待ちます。**



2 **フロントカバーを開けます。**

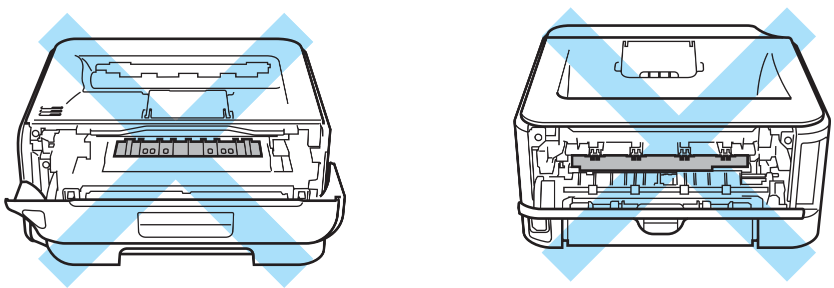


3 **ドラムユニットを取り出します。**



⚠警告

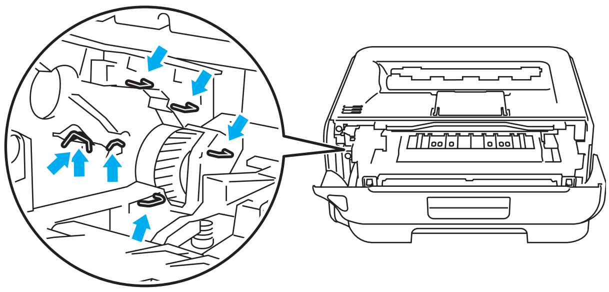
- 本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。



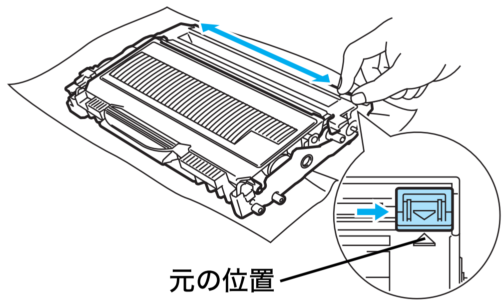
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

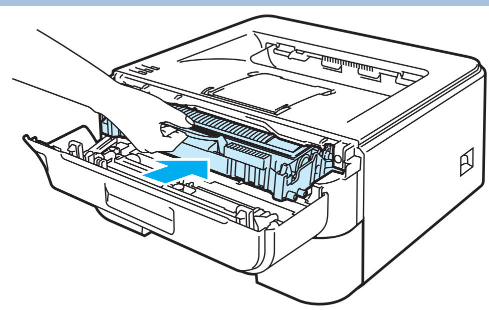


4 ドラムユニットの緑色のつまみを2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。緑色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。



緑色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

5 ドラムユニットをプリンタに戻します。



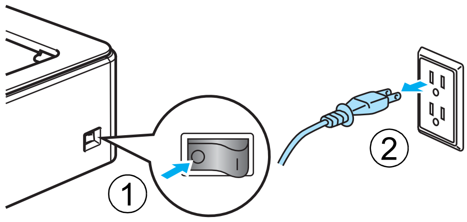
6 フロントカバーを閉じます。

7 電源プラグをコンセントに差し込み、プリンタの電源スイッチを ON にします。

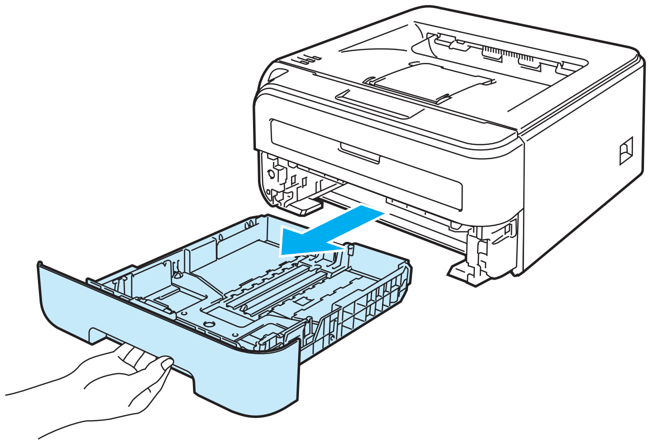
給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーが汚れると、用紙がうまく送られなくなることがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーをクリーニングします。

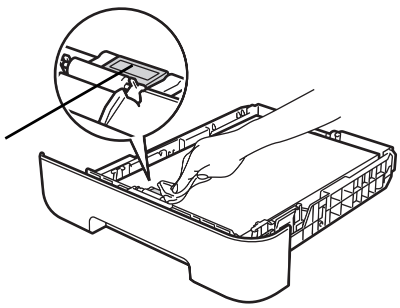
1 **プリンタの電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**



2 **プリンタから記録紙トレイを引き出します。**

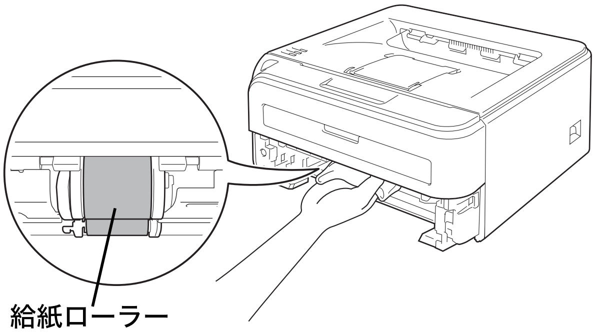


3 **水またはぬるま湯で湿らせた柔らかい布で、記録紙トレイにある分離パットを拭きます。**



警告	可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。

4 プリンタ内部にある 2 つの給紙ローラーを拭きます。



5 記録紙トレイをプリンタに戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 電源プラグをコンセントに差し込み、プリンタの電源スイッチを ON にします。

第6章

困ったときは

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（**http://solutions.brother.co.jp/**）では、Q&Aや本製品をご使用いただく上で有益な情報などをご用意しております。あわせてご覧ください。

それでも問題が解決しないときは、

お客様相談窓口 0120-590-382 へご連絡ください。

● はじめに下記の項目をご確認ください：

- 電源コードが正しく差し込まれているか、本製品の電源スイッチが ON になっているか。
- すべての保護部材が取り除かれているか。
- トナーカートリッジとドラムユニットが正しく装着されているか。
- フロントカバーと定着ユニットカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が記録紙トレイに正しく挿入されているか。
- 本製品とパソコンがインターフェースケーブルで正しく接続されているか。
- パソコンが正しいプリンタのポートに接続されているか。
- 正しいプリンタドライバがインストールされ、選択されているか。

● プリンタが印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は下記の項目の中から関連する事項を見つけて指示に従ってください。

ランプが点灯または点滅している
「ランプ」を参照してください。……… P.2-2
ステータスモニタにエラーメッセージが表示される
「ステータスモニタのメッセージ一覧」を参照してください。……… P.6-4
エラーメッセージが印刷される
「印刷によるエラーメッセージ一覧」を参照してください。……… P.6-6
用紙のトラブル
「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。……… P.6-20
紙づまり
「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。……… P.6-20
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。……… P.6-8
その他のトラブル
「その他のトラブル」を参照してください。……… P.6-24

● 印刷するが問題がある：

印刷品質を改善したい
「印刷品質を改善するには」を参照してください。……… P.6-14
正しく印刷できない
「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。……… P.6-22

● その他分からないこと、知りたいことがある：

本製品の詳しい仕様が知りたい
「仕様」を参照してください。……… P.7-9
用語が分からない
「用語集」を参照してください。……… P.7-13
消耗品を注文したい
「ご注文シート」を印刷してご利用ください。……… 「ご注文シート」

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ステータスモニタのメッセージ

ステータスモニタの使用方法

ブラザーの Windows® 用または Macintosh® 用プリンタドライバ を使用している場合は、ステータスモニタでエラー情報などを通知させることができます。
ステータスモニタは初期設定では ON になっています。

1 **Windows® の場合は、［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W（2140）series］－［ステータスモニタ］の順に選択します。**

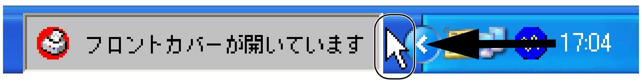
Macintosh®（OS X10.3 以降）の場合は、デスクトップの［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックします。［ライブラリ］－［プリンタ］－［Brother］－［ユーティリティ］の順に開きステータスモニタを表示します。

2 **ステータスモニタは、次のような方法でメッセージを表示できます。**

- ステータスモニタは初期設定ではタスクバーの外に表示されます。
  プリンタにエラーが発生しているときにステータスモニタのアイコンをダブルクリックすると、インタラクティブヘルプ P.6-7 が起動し、解決方法をアニメーションでご覧いただけます。（Windows® のみ）



- ステータスモニタをタスクバー上にドラッグすると、タスクバーの通知領域にメッセージが表示されます。また、ステータスモニタ内で右クリックすると表示されるメニューでも、表示場所を変更できます。（Windows® のみ）



ステータスモニタのメッセージ一覧

ステータスモニタにはプリンタの問題点が下記の表で示されたように表示されます。表示されたメッセージを参考に適切な処置を行ってください。
「ステータスモニタの使用方法」P.6-3 の手順に従ってステータスモニタを表示してください。

エラーメッセージ	解決方法
フロントカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
メモリが一杯です	• を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.2-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
プリントオーバーラン	• を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.2-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。 • Windows® プリンタドライバの場合は、［手動設定］ダイアログボックスで設定を変更してください。設定の最適な組み合わせは印刷する文書により異なります。 ［拡張機能］タブをクリックし、（グラフィックス）アイコンをクリックします。 「印刷設定」の「手動設定」チェックボックスをチェックし、設定(S)... をクリックします。 詳細は、「手動設定の詳細」P.3-12 を参照してください。
用紙トレイ　用紙切れまたは給紙ミス	• 用紙切れかまたは用紙が記録紙トレイに正しく挿入されていません。記録紙トレイに用紙がない場合は、新しい用紙を入れて を押してください。 • 記録紙トレイに用紙が入っている場合は、用紙がまっすぐになっているか確認してください。用紙が反っているときは、まっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して記録紙トレイに戻すと正常に給紙する場合もあります。 • 記録紙トレイ内の用紙の枚数を減らしてください。 • ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。詳細は、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタドライバで設定している用紙サイズと同じサイズの用紙を使用してください。
手差しスロット　用紙切れまたは給紙ミス	• 用紙を手差しスロットから挿入してください。 • ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。詳細は、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタドライバで設定している用紙サイズと同じサイズの用紙を使用してください。
紙づまりです（用紙トレイ） 紙づまりです（ドラムユニット内） 紙づまりです（後部）	表示されている場所からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.6-8 を参照してください。

エラーメッセージ	解決方法
トナーの寿命です	トナーを新しいものに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-6 を参照してください。
まもなくトナーが寿命となります	トナーの残量が少なくなっています。「トナーの寿命です」が表示されたら交換できるように、新しいトナーカートリッジを準備してください。
カートリッジエラー	ドラムユニットとトナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。
定着ユニットカバーが開いています	バックカバーを開けた場所にある定着ユニットカバーを閉じてください。
まもなくドラムが寿命となります	ドラムユニットの寿命が近づいています。新しいドラムユニットを準備してください。詳細は、「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。
ドラムエラー	•「コロナワイヤーをクリーニングする」P.5-19 を参照してください。 • ドラムユニットを新しいものに交換してください。詳細は、「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。
サービスエラー	ランプ表示を確認してエラーを特定してください。詳細は、「サービスエラー」P.2-7 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

印刷によるエラーメッセージ

本製品に問題が起こった場合、下記の表に示されたようなエラーメッセージを印刷して知らせます。本製品が知らせるエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

印刷によるエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	印刷内容
メモリーフル	[プリンタの状態] プリンタ・メモリーが一杯です。これ以上データを処理することができません。 プリンタ・メモリー中に多くのフォント、マクロ、あるいは複雑な画像データが含まれているかもしれません。 [解除方法] プリンタ本体のボタンを押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。 プリンタドライバの設定を変更して、印刷解像度を下げてください。 もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書内の複雑な画像データを減らしてください。
解像度調整	[プリンタの状態] 600（1200）dpi で印刷するのに十分なメモリーがありませんので、解像度を下げて印刷しました。 印刷結果に解像度が低下したページが含まれています。 [解除方法] 印刷結果の印字品質をチェックしてください。 要求された解像度で印刷するためには、文書内の複雑な画像データやフォント数を減らすか、プリンタドライバの設定を変更して、印刷解像度を下げてください。
プリントオーバーラン	[プリンタの状態] プリンタは全てのデータを処理できずに印刷に失敗しました。 印刷データに複雑な画像データが含まれているかもしれません。 [解除方法] プリンタ本体のボタンを押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。 プリンタドライバの設定を変更して、印刷解像度を下げてください。 もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書内の複雑な画像データを減らしてください。

インタラクティブヘルプ

インタラクティブヘルプは、トラブル時の解決方法をアニメーションでご覧いただけるソフトウェアです。プリンタドライバをインストールすると、インタラクティブ ヘルプが自動でインストールされます。

インタラクティブヘルプの使用方法

1 インタラクティブヘルプを起動します。

- Windows® の場合
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W（2140）］－［HL-2170W（2140）インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Macintosh® の場合
  ① CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
  ②デスクトップ上の［HL2100］アイコンをダブルクリックします。
  ③［Documentation］フォルダをダブルクリックします。
  ④［InteractiveHelp］をダブルクリックします。

2 ご覧になりたい項目をクリックします。

解決方法がアニメーションでご覧いただけます。



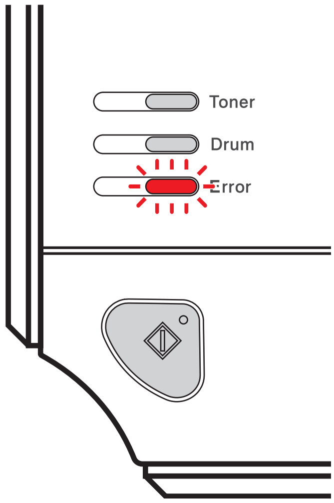
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

紙づまりが起きたときは

紙づまりの解決方法は、インタラクティブヘルプにてご覧いただけます。
「インタラクティブヘルプ」P.6-7 を参照してください。

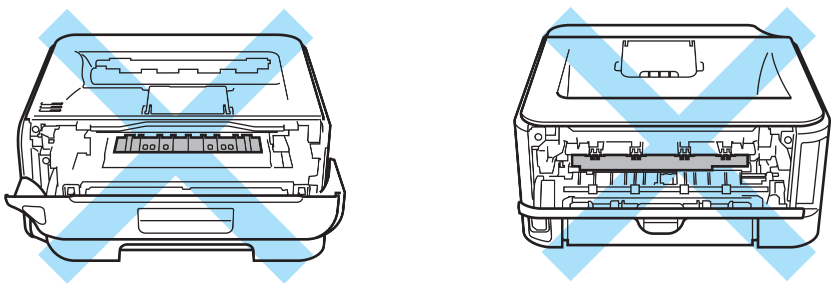
紙づまりメッセージ

紙づまりが起きた場合、プリンタ本体の操作パネル上のランプが下記のように点滅表示します。



紙づまりの解決方法

警告	本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

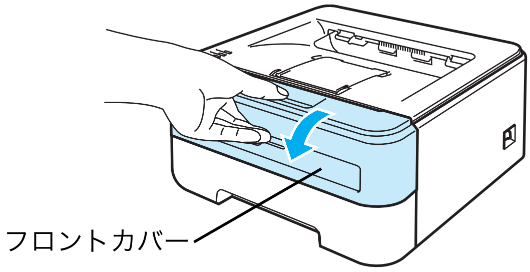


次ページ以降の指示に従ってつまった用紙を取り除きます。
記録紙トレイをプリンタに戻してフロントカバーを閉じると、プリンタは自動的に印刷を再開します。
プリンタが自動的に印刷を再開しない場合は、◇を押してください。
それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

- 新しく用紙を足す際には、すべての用紙を記録紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これはプリンタが一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。
- 下記の用紙は使用しないでください。
  - 破れ、カール、しわのある用紙
  - 湿った用紙
  - 仕様、規格外の用紙

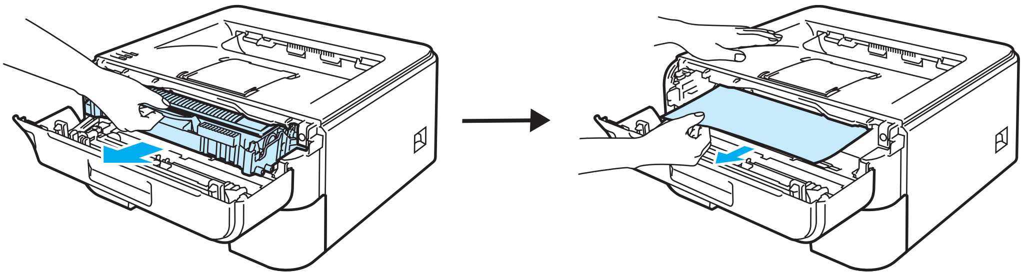
1 プリンタの電源スイッチを ON のまま 10 分以上待ちます。

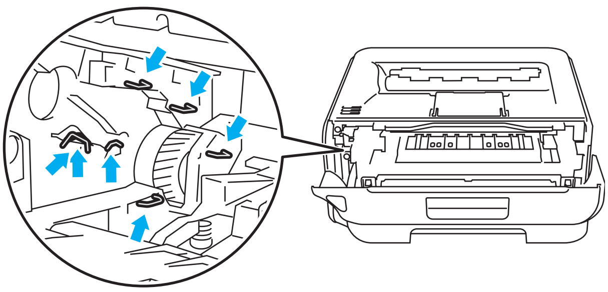
2 フロントカバーを開けます。



3 ドラムユニットをゆっくり取り出します。

ドラムユニットといっしょにつまった用紙が引き出されます。



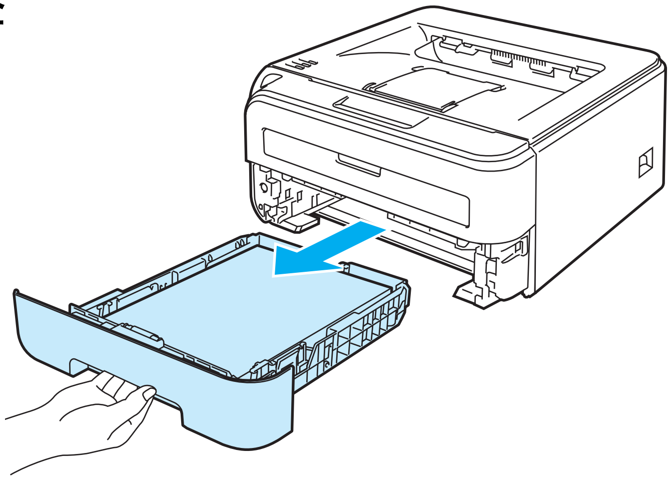
注意	
	・トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。 ・静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。 

4 フロントカバーを閉じます。

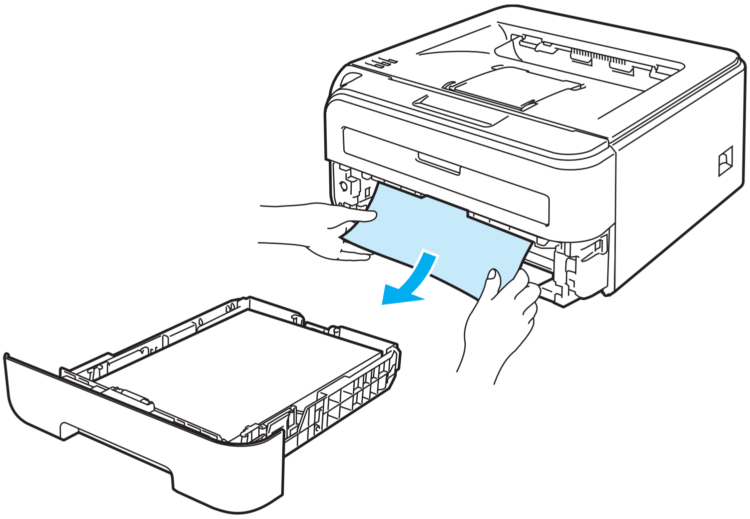
まだドラムユニットをプリンタに戻さないでください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

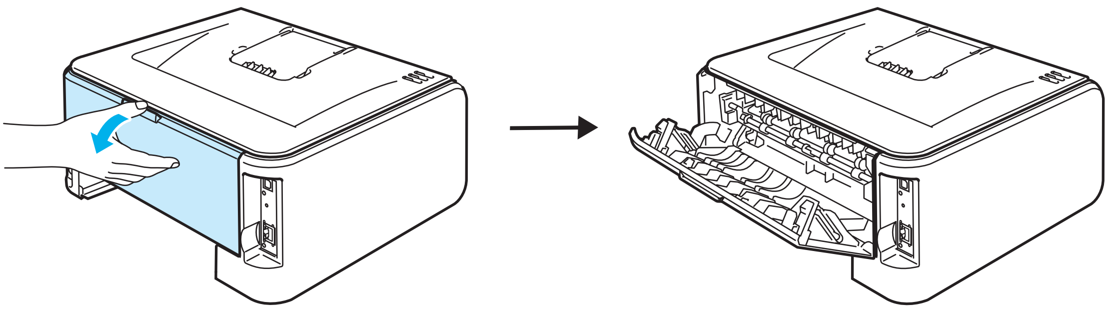
5 プリンタから記録紙トレイを完全に引き出します。



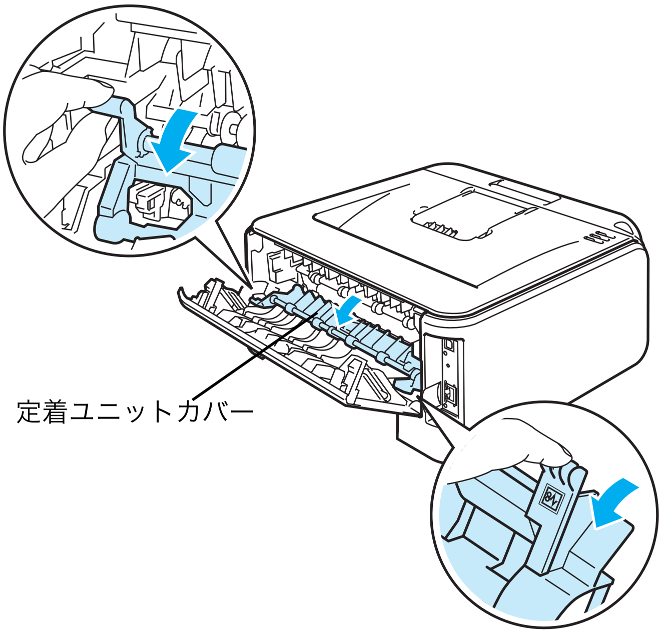
6 つまった用紙を取り除きます。



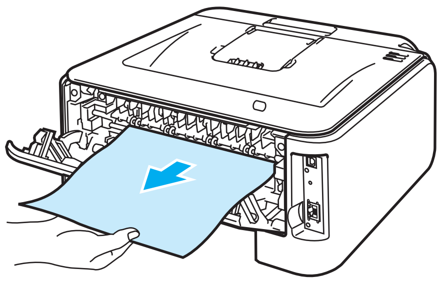
7 バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。



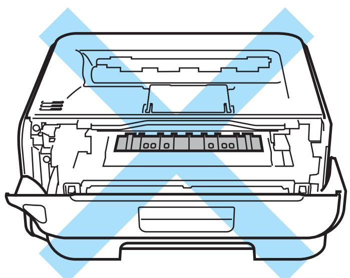
8 タブを引き、定着ユニットカバーを開けます。

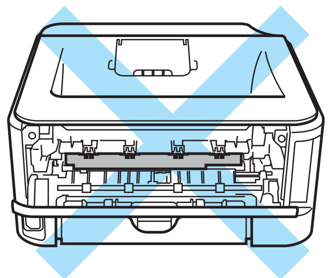


9 定着ユニットからつまった用紙をゆっくり引き抜いて取り除きます。



⚠警告	本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。本体内部が冷めるのを待って、用紙を取り除いてください。

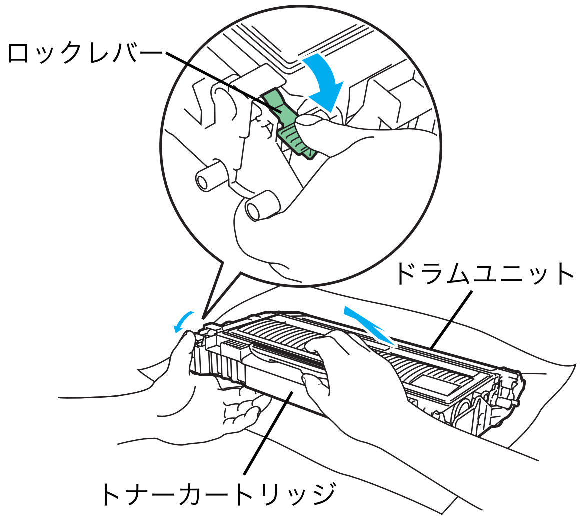




10 バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じます。

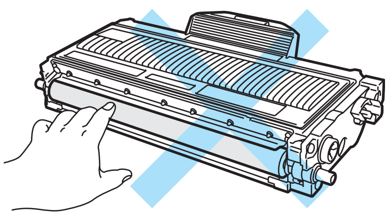
11 緑色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。

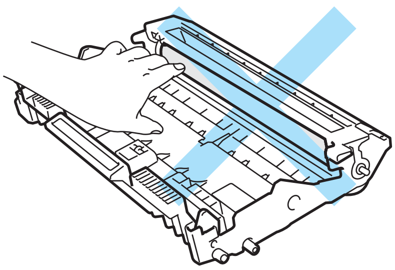
ドラムユニットの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。



⚠警告	トナーカートリッジは火中に投じないでください。爆発しケガなどをする恐れがあります。

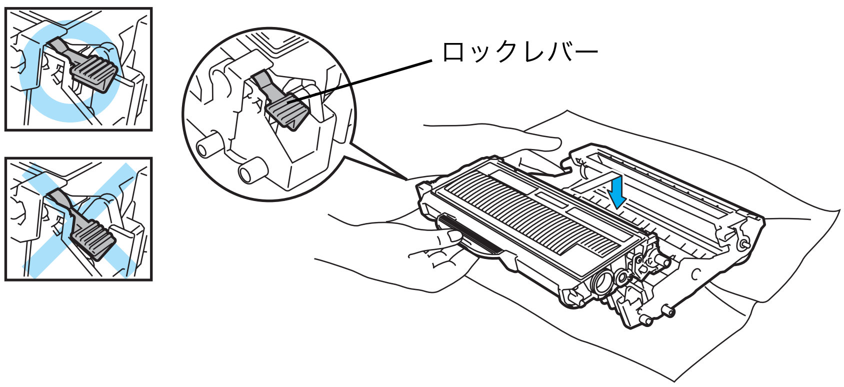
⚠注意	• トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。 • 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのグレーの部分には触れないでください。





12 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

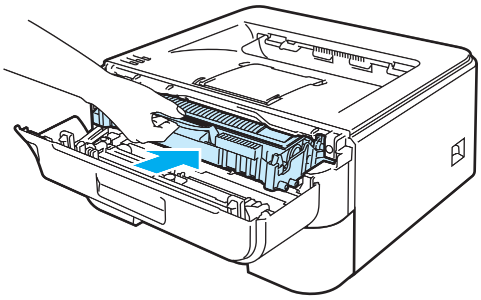


安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

注意	トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

13 フロントカバーを開けます。

14 ドラムユニットをプリンタに戻します。



15 記録紙トレイをプリンタに戻します。

16 フロントカバーを閉じます。

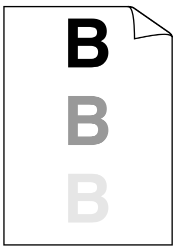
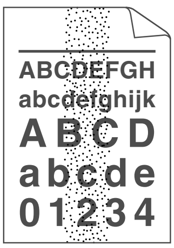
17 Error ランプが消灯したことを確認します。

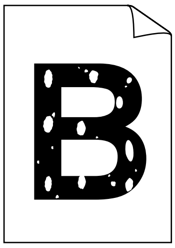
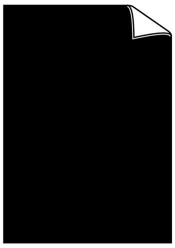
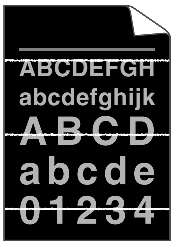
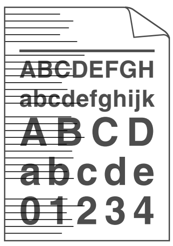
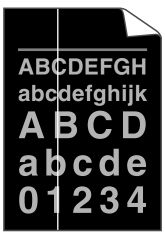
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

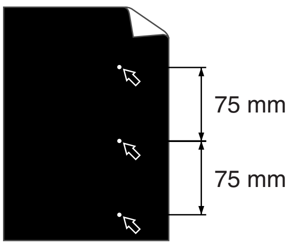
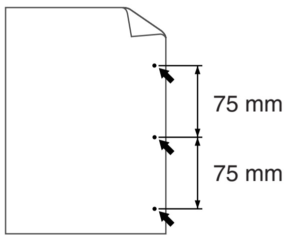
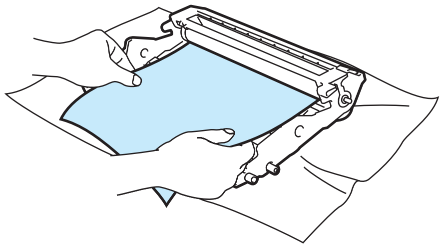
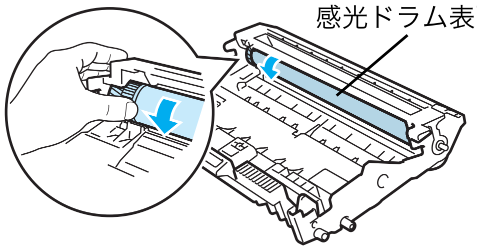
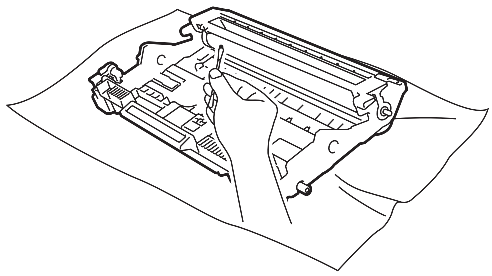
印刷品質を改善するには

印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」P.2-10 を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、本体には問題がない場合があります。インターフェースケーブルを確認するか、または他のパソコンから印刷を試してみてください。
下記の表では、印刷品質の問題について説明しています。

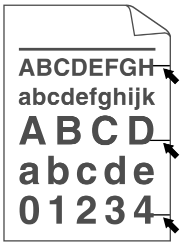
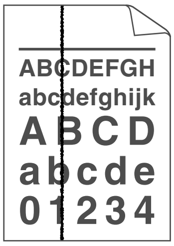
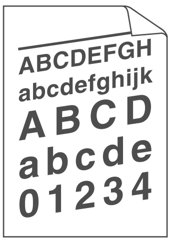
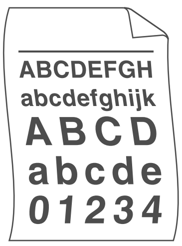
印刷品質の改善方法一覧

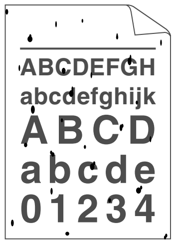
問題例	解決方法
かすれ  	• 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.7 を参照してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタドライバの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」を［オフ］にしてください。P.3-11 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-6 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「本体内部をクリーニングする」P.5-17 を参照してください。
グレーの背景  	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。「このような場所に置かないで」P.7 を参照してください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-6 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。
残像  	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「⑤用紙種類」P.3-8 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
トナー汚れ  	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。

問題例	解決方法
白い中抜け 	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタドライバの「用紙種類」で「超厚紙」P.3-8 を選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.7 を参照してください。
真っ黒なページ 	• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを 2、3 回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.5-19 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新品のドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
白い平行な線 	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「⑤用紙種類」P.3-8 を参照してください。 • この問題はプリンタが自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。
平行な線 	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。
白い垂直な線 	• 破れた紙片が本体内部のスキャナガラスを覆っていないか確認してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「本体内部をクリーニングする」P.5-17 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-6 を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。

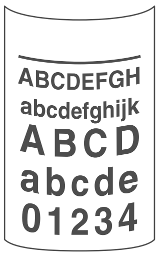
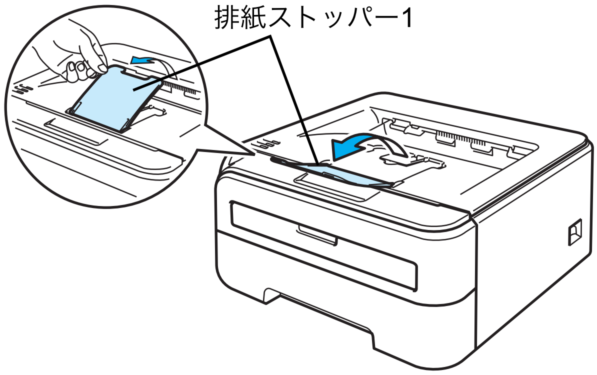
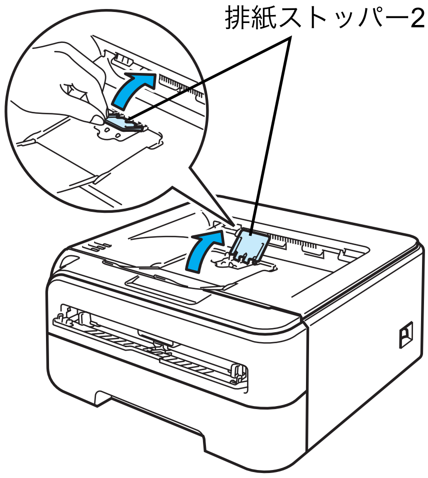
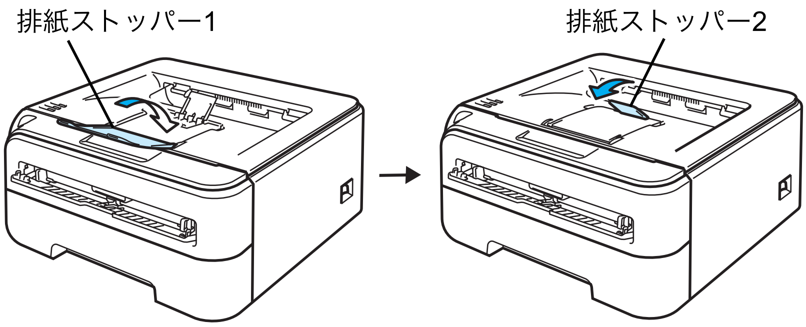
問題例	解決方法
白い点  黒い文章や画像が印刷されたページに 75 ミリ周期で白い点がある 黒い点  印刷されたページに 75 ミリ周期で黒い点がある	• 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。 下記の手順にしたがってドラムを清掃してください。 ① 印刷サンプルをドラムユニットの前に置き、点が出る位置を確認します。  ② ドラムユニットギアを手で回し、感光ドラム表面にのりがついている場所を手前にもってきます。  ③ ドラム上の汚れの場所と、印刷サンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れや付着物が取れるまで綿棒で拭き取ります。  **感光ドラムの表面を清掃する際は、先の尖ったものは使用しないでください。** • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

問題例	解決方法
黒い汚れが平行に繰り返し入る 	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-6 を参照してください。 • ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。P.6-16 の解決方法を参照してください。 • ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙はご使用にならないでください。 • 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。
黒い垂直な線  印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	• ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.5-19 を参照してください。 ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • ドラムが破損していることがあります。ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.5-11 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.5-6 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
ページのゆがみ 	• 用紙やその他のメディアが記録紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、記録紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。 • 記録紙ガイドを正確にセットしてください。記録紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 手差しスロットをご使用の場合は「手差しスロットから印刷する」P.4-5 を参照してください。 • 記録紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。
カールまたはうねり 	• 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙のカールが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタを長時間使用していないと、用紙が記録紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいてから向きを 180 度回転させてみてください。

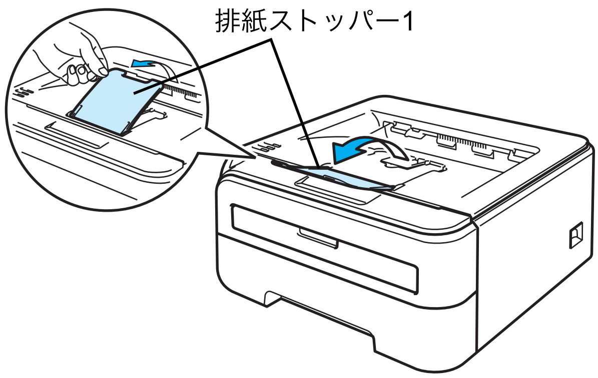
問題例	解決方法
しわまたは折り目 	• 用紙が正しく給紙されているか確認してください。「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。
定着が不十分 	• プリンタドライバの設定で「トナーの定着を改善する」チェックボックスをチェックしてください。 詳細は、「印刷結果の改善」P.3-26（Windows®）または「⑧ 印刷設定」の（拡張機能）P.3-32（Macintosh®）を参照してください。 それでも解決しない場合は、［基本設定］タブの用紙種類をより厚いものに変更してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

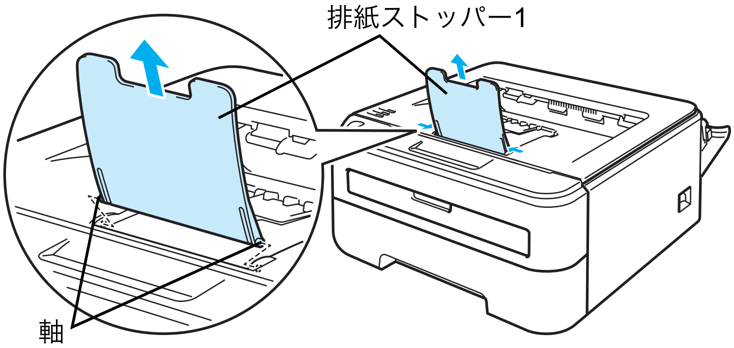
問題例	解決方法
丸まっている 	• トレイの中の用紙を裏返して印刷してみてください。それでも問題が解決しない場合は、下記の手順に従って上面排紙トレイを閉じてください。 ① 上面排紙トレイの排紙ストッパー 1 を開きます。  ② 上面排紙トレイの排紙ストッパー 2 を開きます  ③ 排紙ストッパー 1 を閉じ、次に排紙ストッパー 2 を閉じます。  • 本製品に適した用紙を使用しない場合は、プリンタドライバの設定で「用紙のカールを軽減する」チェックボックスをチェックしてください。 詳細は、「印刷結果の改善」P.3-26（Windows®）または「⑧ 印刷設定」の（拡張機能）P.3-32（Macintosh®）を参照してください。

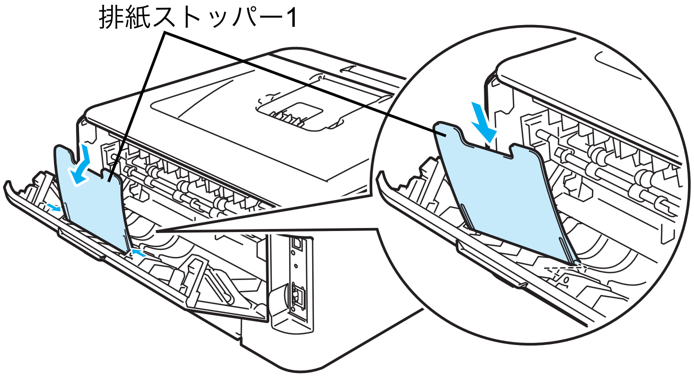
用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	• 記録紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して記録紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 記録紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • 手差しスロットから印刷したい場合は、プリンタドライバの「給紙方法」が「手差し」になっていることを確認してください。 • 記録紙トレイから印刷したい場合は、プリンタドライバの「給紙方法」が「自動選択」または「トレイ 1」になっていることを確認してください。 • 使用しているアプリケーションソフトの給紙方法を確認してください。
手差しスロットから給紙しない	プリンタドライバの「給紙方法」が「手差し」になっているか確認してください。
封筒を給紙しない	手差しスロットから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」 P.6-8 をご参照いただくか、「インタラクティブヘルプ」 P.6-7 を参照してください。
印刷できない	• 電源コードが接続されているかを確認してください。 • 正しいプリンタドライバを使用しているかを確認してください。
普通紙に印刷時、しわができる	プリンタドライバの［基本設定］タブの用紙種類をより薄いものに変更してください。
上面排紙トレイから用紙が落ちる	上面排紙トレイの排紙ストッパー 1 を開きます。 

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

<table>
<tr><th>トラブル内容</th><th>解決方法</th></tr>
<tr><td>背面排紙トレイから用紙が落ちる</td><td>下記の手順にしたがってください。
① 排紙ストッパー1をプリンタの上面排紙トレイから取り外します。
排紙ストッパー1を持ち上げ、左右どちらかに押し、片方の軸を外してから取り外します。


② 排紙ストッパー1を背面排紙トレイに取り付けます。
背面排紙トレイの穴に、排紙ストッパー1の軸を片方ずつ挿入します。

</td></tr>
</table>

正しく印刷できないトラブル一覧

トラブル内容	解決方法
突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される	• プリンタケーブルが長すぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内の USB ケーブルをおすすめします。 • プリンタケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • インターフェース切替器をご使用の場合は、取り外して直接本製品と接続して試してみてください。 • 正しいプリンタドライバが「通常使うプリンタに設定」として設定されているか確認してください。 • 外部記憶装置やスキャナと同じポートに接続していないか確認してください。他のすべての装置を取り外し、プリンタのみをポートに接続してください。 • ステータスモニタを OFF にしてください。「ステータスモニタの使用方法」P.6-3 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリーフル " のエラーメッセージが印刷される	• を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.2-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
すべての文章を印刷することができない。" プリントオーバーラン " のエラーメッセージが印刷される	• を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.2-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。 • Windows® プリンタドライバの場合は、［手動設定］ダイアログボックスで設定を変更してください。設定の最適な組み合わせは印刷する文書により異なります。 ［拡張機能］タブをクリックし、(グラフィックス)］アイコンをクリックします。 「印刷設定」の「手動設定」チェックボックスをチェックし、設定(S)... をクリックします。 詳細は、「手動設定の詳細」P.3-12 を参照してください。
パソコン画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

ネットワークに関するトラブル（HL-2170W のみ）

ネットワークでのプリンタ使用に関するトラブルについては、付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。
トップメニューの画面で［画面で見るマニュアル］をクリックしてください。

Windows® の場合は、パソコンにプリンタドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューから HTML 形式の「画面で見るマニュアル」を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W］－［画面で見るマニュアル（HTML 形式）］の順に選択してください。

また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）では、PDF 形式の「画面で見るマニュアル」をご覧いただけます。. 全ページを印刷したいときは、PDF 形式をご使用ください。

USB Macintosh® 用トラブル一覧

問題	解決方法
本製品がプリントセンター（Mac OS® X 10.2）またはプリンタ設定ユーティリティ（Mac OS® X 10.3 以降）に表示されない	• 本製品の電源スイッチが ON になっているか確認してください。 • USB インターフェースケーブルが正しく接続されているか確認してください。 • プリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。
使用しているアプリケーションソフトから印刷できない	• 付属の Macintosh® プリンタドライバが正しくインストールされているか、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで選択されているかを確認してください。

その他のトラブル

問題	解決方法
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	• パソコンから印刷データを削除します。 ① Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。 Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。 ②「Brother HL-2170W（2140）series」のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。 • 本体内に残っているデータを消去したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約4秒間 を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら から指を離し、もう一度 を押します。
印刷すると照明がちらついたり、パソコンのディスプレイ表示が不安定になる。	• コンセントの容量が不足しているとこのような現象が起きる場合があります。 本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

第7章

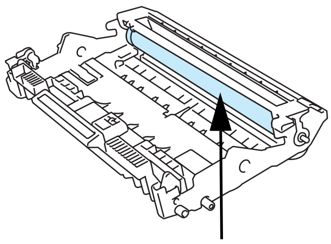
付録

プリンタと印字のしくみ

レーザープリンタの印字のしくみ

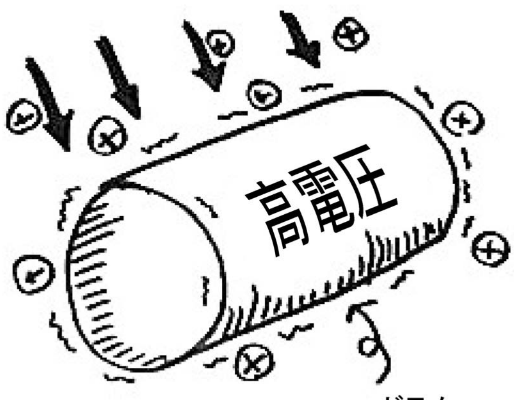
レーザープリンタは、ドラムという黒い筒の上に静電気の力でトナー(粉)を載せ、そのトナーを紙に押し付けることで印刷します。
レーザープリンタの印刷は次の 5 つのプロセスで行われます。

帯電 ⇒ 露光 ⇒ 現像 ⇒ 転写 ⇒ 定着



1. 帯電

ドラムの上にトナーを載せるため、ドラム全体に静電気を帯びさせます。これを「帯電」と呼びます。この時、ドラムは数百ボルトになります。

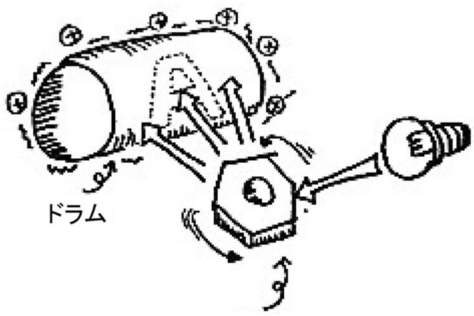


2. 露光

帯電したドラムに向かって、絵や文字になる部分だけにレーザービーム(光)を照射します。これを「露光」と呼びます。(このプロセスでレーザービームを使用するため、「レーザープリンタ」と呼ばれます。)レーザービームを照射するときは、ポリゴンミラーと呼ばれる六角形の鏡を使用します。



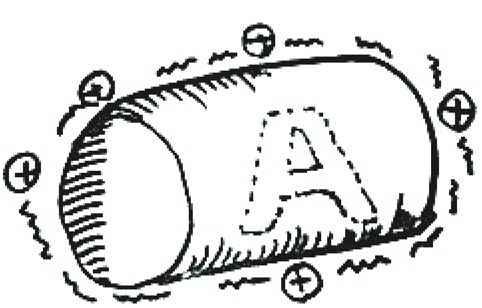
ポリゴンミラーが高速回転することで、光源から放たれたレーザービームを様々な方向へ照射することができます。ポリゴンミラーの働きによって、HL-2140(HL-2170W) のような小さなプリンタ内でもドラムの左右方向へレーザービームを照射することができます。



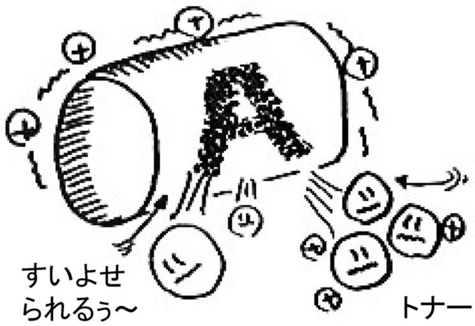
メモ　レーザープリンタでは、ポリゴンミラーの他にレンズも使用しています。このためレンズやミラーをいくつも使用しているカメラなどと同様に、光学技術を駆使した精密機械であるといえます。

3. 現像

ドラムにレーザービームを照射すると、レーザービームが照射された部分の電圧が下がります。（絵や文字になる部分だけ電圧が低く、それ以外の部分の電圧が高い状態になります。）

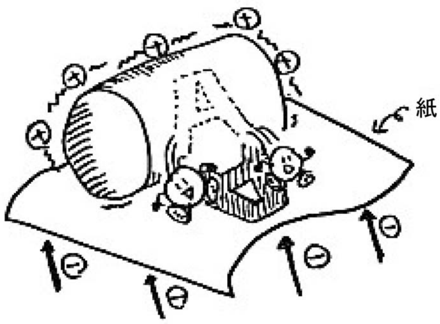


このドラムに、帯電させたトナーを近づけると、ドラム上の電圧の低い部分（絵や文字になる部分）にトナーが移動します。これを「現像」と呼びます。（実際には、トナーが載っているローラーとドラムが接触していて、ローラーとドラムの電位差によりトナーが移動します。）



4. 転写

ドラムに移動したトナーを用紙に移し変えます。ドラムに帯電させておいた静電気とは逆の静電気を用紙に帯電させると、下図のように静電気の力でドラムから用紙へとトナーが吸い寄せられていきます。これを「転写」と呼びます。（実際には、転写させるためのローラーがあり、用紙の裏から電気的な力を与えて転写させます。）



5. 定着

用紙にトナーが移動しましたがトナーはまだ用紙に「載っているだけ」の状態です。このトナーが用紙から落ちないように、圧力と熱をかけて用紙に密着させます。これを「定着」と呼びます。
ちょうどアイロンがけをするようなイメージです。これで印刷が完了します。

> **メモ** レーザープリンタから印刷したての用紙が「温かい」のは、定着の際にかける熱のためです。



（実際にはローラーで圧力と熱を加えています。）

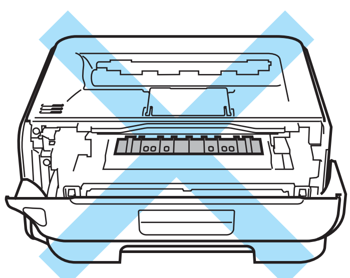
このように、静電気の力を使って、「帯電」→「露光」→「現像」→「転写」→「定着」の作業を繰り返すことで、レーザープリンタは印刷を行っているのです。

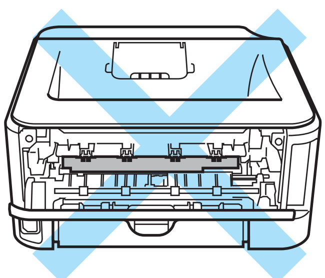
豆情報（1）

ブラザーのレーザープリンタは、トナーカートリッジとドラムユニットが分離しているのが特徴です。
HL-2140（HL-2170W）のトナーカートリッジは付属約1,000枚・大容量約2,600枚、ドラムユニットは約12,000枚を印刷することが可能ですが、トナーがなくなった時にはトナーカートリッジだけを交換していただければ引き続きご使用いただけます。環境に優しいだけでなく、経済的です。

⚠ 警告

- 本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。火災、感電の原因になります。
- 消耗品の交換や、プリンタの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。
  本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

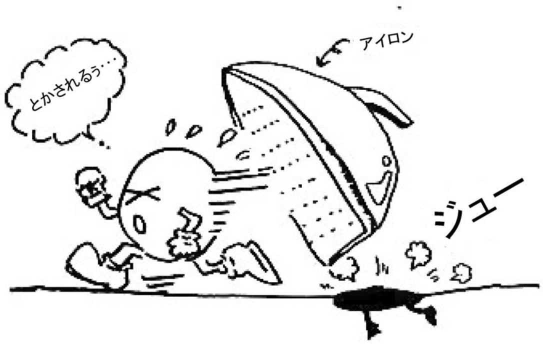




安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

トナーとは

トナーとは、レーザープリンタで絵や文字を用紙上に再現するための粉のことを言います。インクジェットプリンタのインクと同じ役割をしています。トナーは大きく分けて、「高分子樹脂」、「ワックス」、「顔料」という 3 つの成分からできています。

高分子樹脂 （プラスチック）	レーザープリンタでは、印刷する時、トナーに熱を加えてトナーを用紙に定着させています。そのため、熱を加えることで溶ける性質を持った高分子樹脂がトナーには含まれています。 
ワックス	ローラーにトナーがくっつかないようにするために、ワックスが含まれています。
顔料	トナーに色をつけるために、黒の顔料が含まれています。

豆情報（2）

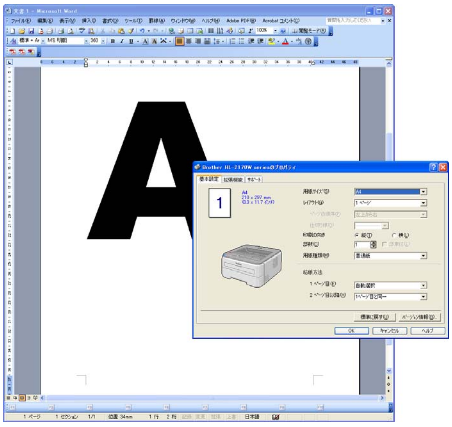
各社のレーザープリンタのしくみは基本的には同じですが、帯電させる極性（プラスかマイナスか）や、かける電圧などが各社で異なります。それぞれのプリンタに合うトナー（純正トナー）を各社が独自で開発しています。よりきれいに印刷し、長い間ご愛用いただくためにも、メーカー各社の推奨する消耗品（トナーなど）をお使いいただくことをおすすめしています。

プリンタドライバとは

プリンタドライバとは、プリンタを制御するためのソフトウェアです。つまり、パソコンとプリンタの間を取り持ってプリンタを簡単に使えるようにしているのがプリンタドライバです。



例えば、ワープロソフトを使って「A」という文字を印刷するときは、通常次のような手順で行います。



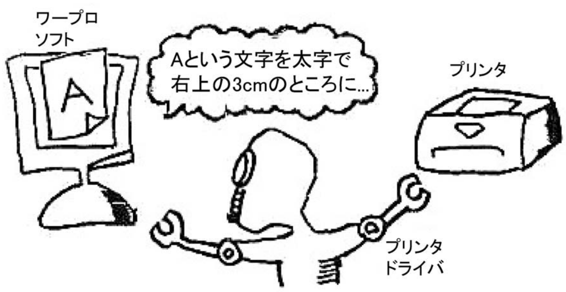
① メニューから「印刷」を選ぶと、プリンタドライバの設定画面が表示されます。
② 印刷枚数を選んだり、複数ページを 1 ページにまとめたりするため、設定をします。
③ [OK]ボタンを押します。

あたり前の手順に見えますが[OK]ボタンが押されたあと、実はプリンタドライバは次のような作業をしています。

ステップ 1

まず
- 「A」と言う文字が書かれていること
- 文字の大きさ
- フォントの種類
- 文字の配置

など印刷に必要な情報をワープロソフトから聞き出します。



安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ステップ 2

次に、「ステップ 1」で聞き出した印刷に必要な情報をプリンタがわかる言葉に翻訳してプリンタに伝えます。



④ プリンタが印刷を開始します。

このようにして、プリンタドライバは言わば、パソコンとプリンタの通訳をしながら、誰でもが簡単にプリンタを使えるようにする役割を果たしているわけです。



豆情報（3）

ワープロソフトなどのソフトウェアとプリンタドライバの間で使われる言葉のルールは決められています。しかし、ソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいソフトウェアが登場したりすると、今まで使っていなかった新しい言葉が使われるようになり、プリンタドライバが通訳できなくなる、ということが起こり得ます。その場合、ブラザーではその都度プリンタドライバをバージョンアップし、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードしていただけるようにしています。どうぞご利用ください。

仕様

エンジン

項目		内容	
		HL-2140	HL-2170W
プリント方式		電子写真方式	
プリントスピード※1, ※2		最速 21ppm（A4 サイズに印刷時）※3	
解像度	Windows®	HQ 1200 / 600 dpi / 300 dpi	
	Macintosh®		
	Linux	600 dpi / 300 dpi	

※ 1　プリントスピードは印刷する文書のタイプにより異なります。
※ 2　無線 LAN 使用時（HL-2170W のみ）はプリントスピードが多少遅くなる場合もあります。
※ 3　記録紙トレイから印刷した場合

コントローラ

項目		内容	
		HL-2140	HL-2170W
CPU		173MHz	
メモリー		8 MB	32 MB
インターフェース	標準	USB ※4	USB ※4、 イーサネット：10BASE-T/100BASE-TX 無線 LAN：IEEE 802.11b/g
ネットワーク	プロトコル	なし	TCP/IP （Standard 10/100BASE-TX Ethernet）※5
	マネージメントツール	なし	BRAdmin Light ※6 BRAdmin Professional ※7 Web ブラウザ※8
エミュレーション		GDI	PCL6
内蔵フォント	PCL （英文のみ）	なし	49 種のスケーラブルフォント 12 種のビットマップフォント 11 種のバーコード※9

※ 4　USB 2.0 互換
※ 5　ネットワークプロトコルの詳細は、「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。
※ 6　ネットワークに接続されているブラザー製品の初期設定用ユーティリティです。CD-ROM からインストールしてください。
※ 7　ネットワークに接続されているブラザー製品の管理をする Windows® 用ユーティリティです。BRAdmin Light の機能が拡張されています。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードしてください。
※ 8　ウェブブラウザを使用して、ネットワークに接続されているブラザー製品の管理をするユーティリティです。
※ 9　コード 39、Interleaved 2 of 5、EAN-8、EAN-13、UPC-A、UPC-E、EAN-128、Codabar、FIM（US-PosrNet）、ISBN、コード 128

ソフトウェア

項目		内容	
		HL-2140	HL-2170W
プリンタドライバ	Windows®	Windows® プリンタドライバ（Windows® 2000/XP/XP Professional x64 Edition、Windows Vista®、Windows Server® 2003/Windows Server® 2003 x64 Edition）	Windows® プリンタドライバ（Windows® 2000/XP/XP Professional x64 Edition、Windows Vista®、Windows Server® 2003/Windows Server® 2003 x64 Edition）
	Macintosh®	Macintosh® プリンタドライバ（Mac OS® X 10.2.4 以降）	
	Linux	CUPS プリントシステム（x86、x64）（Linux※10）	
		LPD/LPRng プリントシステム（x86、x64）（Linux※10）	
ユーティリティドライバ		インタラクティブヘルプ※11	インタラクティブヘルプ※11 オートマチックドライバインストーラ※12

※ 10 Linux 用のプリンタドライバは http://solutions.brother.co.jp/ よりダウンロードしてください。
Linux のディストリビューションによってはドライバが使用できない場合があります。
※ 11 問題の解決にアニメーションヘルプを採用しています。
※ 12 ネットワーク環境で本製品を使用する場合、簡単にプリンタドライバをインストールできる Windows® 専用のツールです。付属の CD-ROM からインストールできます。

操作パネル

項目	内容	
	HL-2140	HL-2170W
LED	4 つ（Toner / Drum / Error / Ready）	
ボタン	1 つ（Go）	

用紙枚数

項目		内容	
		HL-2140	HL-2170W
給紙枚数※13	手差しスロット	1 枚	
	記録紙トレイ	250 枚	
排紙※13	上面排紙トレイ	150 枚	
	背面排紙トレイ	1 枚	
両面印刷		手動	

※ 13　80 g/m^2 用紙で計算

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

用紙仕様

項目		内容	
		HL-2140	HL-2170W
用紙の種類	手差しスロット	普通紙、ボンド紙、再生紙、薄紙、厚紙、封筒、ラベル紙、OHP フィルム、はがき	
	記録紙トレイ	普通紙、再生紙、薄紙、OHP フィルム[※14]、はがき[※15]	
用紙坪量	手差しスロット	60 ～ 163 g/m^2	
	記録紙トレイ	60 ～ 105 g/m^2	
対応用紙	手差しスロット	幅：76.2 ～ 220 mm　長さ：116 ～ 406.4 mm	
	記録紙トレイ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A6	

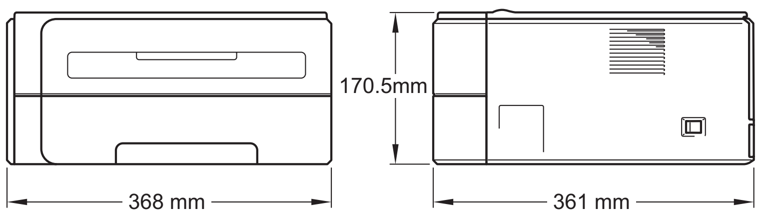
※ 14　給紙枚数は 10 枚まで可能
※ 15　給紙枚数は 30 枚まで可能

消耗品

項目		内容		型番
		HL-2140	HL-2170W	
トナーカートリッジ	付属品	約 1,000 枚（A4）[※16, ※17]		
	大容量	約 2,600 枚（A4）[※16, ※17]		TN-26J
ドラムユニット		約 12,000 枚（1 ページ / ジョブ）[※18, ※19]		DR-21J

※ 16　印刷可能枚数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）
※ 17　印刷の内容によって実際の印刷枚数と異なります。
※ 18　A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合
※ 19　使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

外形寸法 / 重量

項目	内容	
	HL-2140	HL-2170W
外形寸法		
重量	約 5.8 kg	

動作環境

オペレーティングシステム（OS）		必須 CPU 速度	必須メモリー	推奨メモリー	必要ディスク容量
Windows®	Windows® 2000 Professional	Intel® Pentium® II 同等	64 MB	256 MB	50 MB
	Windows® XP Home Edition		128 MB		
	Windows® XP Professional				
	Windows® XP Professional x64 Edition	64 ビット対応 CPU（Intel® 64/AMD64）	256 MB	512 MB	
	Windows Vista®	Intel® Pentium® 4 同等 / 64 ビット対応 CPU（Intel® 64/AMD64）	512 MB	1 GB	
	Windows Server® 2003	Intel® Pentium® III 同等	256 MB	512 MB	
	Windows Server® 2003 x64 Edition	64 ビット対応 CPU（Intel® 64/AMD64）			
Macintosh® ※ 20	Mac OS® X 10.2.4 - 10.4.3	PowerPC G4/G5、PowerPC G3 350MHz	128 MB	256 MB	80 MB
	Mac OS® X 10.4.4 以降	PowerPC G4/G5、Intel® Core™ プロセッサ	512 MB	1 GB	

※ 20　サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

その他

項目			内容	
			HL-2140	HL-2170W
消費電力※ 21		印刷時（平均）	460 W 以下（25 ℃）	
		スタンバイ時（平均）	80 W 以下（25 ℃）	
		スリープ時（平均）	5 W 以下	7 W 以下
稼動音	音圧レベル	印刷時	51 dB（A）	
		スタンバイ時	30 dB（A）	
	音響パワーレベル	印刷時	LWAd 6.7 Bell（A）	
		スタンバイ時	LWAd 4.5 Bell（A）	
省エネ機能	パワーセーブ	パワーセーブ	有	
	トナーセーブ	トナーセーブ※ 22	有	

※ 21　電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、2W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0W にするためには、電源スイッチでプリンタ本体の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※ 22　写真やグレイスケールイメージの印刷にトナーセーブの利用はおすすめできません。

用語集

あ

- **アイコン**
パソコンの画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。
- **アプリケーションソフトウェア**
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。
- **インターフェース**
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。
- **ウィザード**
Windows® などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。
- **オートマチックドライバインストーラ**
ネットワーク環境で本製品を使用する場合、簡単にプリンタドライバをインストールできる Windows® 専用のツールです。付属の CD-ROM からインストールできます。
- **オプション機能**
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

- **通知領域（タスクトレイ）**
パソコンの画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してあるタスクバーの右側の領域のことです。時刻の表示、音量のコントロールや電源管理のアイコンなどが表示されています。
- **定着ユニット**
紙に転写されたトナーを熱で定着させるところです。
- **デバイス**
ハードディスクやプリンタのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。
- **トナーカートリッジ**
粉末トナーが入ったカートリッジ。画像の部分にトナーを付着させ、紙に転写し定着させることで印刷が行われます。
- **トナー節約モード**
使用するトナーを節約して印刷する機能です。
- **ドラムユニット**
記録紙に画像を転写する部分です。

は

- **プリンタケーブル**
プリンタとパソコンを接続するケーブルです。
- **プリンタドライバ**
アプリケーションソフトのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

ら

- **レーザープリンタ**
レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンタです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。
- **ログオン（ログイン）**
パソコンやシステムにアクセスするときに行う操作です。

数字

- **2 IN1**
2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本製品ではレイアウト印刷機能で指定します。
- **4 IN1**
4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本製品ではレイアウト印刷機能で指定します。

A to Z

- **dpi**
Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。
- **Linux**
UNIX 互換の OS で、Linus Torvalds が開発し、ユーザーによる改良がされている OS です。
- **OS**
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。
- **PC/AT 互換機**
IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。
- **PDF**
電子形式書類のひとつで、Portable Document Format の略。PostScript をベースとしたフォーマットで、Adobe Reader というソフトウェアを使用して閲覧できます。

USB

Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるインターフェース仕様です。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源スイッチを ON にしたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

Windows® 2000/XP/XP Professional x 64 Edition/Windows Vista®

Microsoft® 社が開発した OS で、それぞれ 2000 は 2000 年、XP は 2001 年、XP Professional x 64 Edition は 2005 年、Windows Vista® は 2007 年に発売されました。

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど各種サービス情報を提供しています。

サポート ブラザー　検 索

http://solutions.brother.co.jp/

携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からでも簡単なサポート情報を見ることができます。

http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

0120-590-382 受付時間：月～金 9:00 ～ 20:00/ 土 9:00 ～ 17:00
日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

安心と信頼の修理サービス

無償 ブラザーサービスエクスプレス

SERVICE EXPRESS　プリンタ　1 年間無償保障

製品ご購入後 1 年間無償保証いたします。※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

有償 サービスパック 3･4･5 年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入 / ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から 3・4・5 年の長期保守を割安にご購入いただけます。

有償 サービスパック 1 年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける
1 年単位のサービスメニューです。

※ 各サービスパックには、技術料 / 部品代が含まれます。
※ 出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
出張修理契約には、出張料が含まれております。
※ サービスパック 1 年は、ご購入後 4 年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問合せください。
TEL：052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

トナーカートリッジ・ドラムユニットは、当社指定品をご使用ください。当社以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your Printer may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後 5 年です。（印刷物は 2 年です）

ご注文シート

- 消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAX によるご注文も承っております。
- FAX にてご注文される場合は下記にご記入の上、お申し込みください。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 3,000 円以上（消費税加算前）の場合は全国無料です。
  3,000 円未満の場合は 350 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 納期については土日祝日長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

＜代引き＞. . . . . **ご注文後 2 ～ 3 営業日後の商品発送**

※ 配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

＜お振込（銀行・郵便）＞ . . . . **ご入金確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送**

※ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込みください。）

※ 振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞ . . . . **カード番号確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送**

※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

【ご注文先】

ブラザー販売（株）ダイレクトクラブ
インターネット　：http://direct.brother.co.jp/shop/
携帯サイト　　　：右の二次元コードにアクセス
FAX　　　　　　：052-825-0311
®　　　　　　　：0120-118-825
（土・日・祝日、長期休暇を除く 9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00）
振込先口座名義　：ブラザー販売株式会社 ダイレクトクラブ
銀行：三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通 6428357
ゆうちょ銀行：振替口座番号　00860-1-27600

http://direct.brother.co.jp/

お客様ご住所　〒＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お名前＿＿＿＿＿＿＿＿　TEL＿＿＿＿＿＿＿＿　FAX＿＿＿＿＿＿＿＿

お支払い方法　代引き・カード・銀行前振込

カード種類　① VISA　② JCB　③ UC　④ DINERS　⑤ CF　⑥ Master　⑦ JACCS

カード No.

カード名義人名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　有効期限　　　年　　月

商品名	型番	単価（税込）	ご注文数	金額
トナーカートリッジ	TN-26J	8,190 円		
ドラムカートリッジ	DR-21J	12,600 円		
			合計	

※ 配送料および消費税は変更の可能性があります。（消費税：2008 年 1 月現在）

● トナーとドラムは用途が異なる消耗品で、分離可能な一体型となっています。
消耗品交換時は交換メッセージに従い、必要な商品をご購入ください。

索　引